基本計画書

	基			;	本		<u>=</u>	画						
事	項		Ē	1		入		欄	備	考				
計	画 の 区 分	大学	の収容定員	員に係る学	学則変更									
フ	リ ガ ナ		ウホウシ゛ン・シ゛:											
設フ	置 者 リ ガ ナ	-	き法人 上名 チダイガク	当字院										
大		,	アダイル゚ク [!] 大学 (Sc	phia Uni	versity)									
	学 本 部 の 位 置		都千代田											
大	学 の 目 的	理を探	求し、広い	い知識と落	ない専門の	学芸を教授し、知的、道行	恵的及び応用的能	き、学術の中心として、真 能力の展開による人間形成 止に寄与することを目的と						
新	神学部および理工学部は、過去数年間にわたり、安定的に志願者を確保している。また、本学が輩出する人材についても安定的に社会に受け入れられており、本学への進学意欲や人材養成に対する期待は高い。神学部は、堅固な価値観を養い、その実現の方策を探ることを通して現代社会のために貢献できる人材養成を、理工学部は、科学技術や多様化する社会対応する力(複合知)と専門分野を習得し、「科学・技術の発展」に貢献できる人材養成を目指している。これらの人材を養成することにより、社会の要請に応え、建学の理念や人材養成の目的を実現することを企図し、入学定員を増員するものである。 新設学部等の名称修業 入学 編入学 収容 学位又 開設時期及 所在 地で開設年次 で開設年次													
	新 設 学 部 等 の 名 称													
	神学部 【Faculty of Theology】 神学科 【Department of Theology】	年 4	50 (40)	年次 人 3年次 8	人 216 (176)	学士(神学) 【Bachelor of Arts In Theology】	年月第年次	東京都千代田区紀 尾井町7番1号						
新設学部等の概要	文学部 【Faculty of Humanities】 哲学科 【Department of Philosophy】 史学科 【Department of History】 国文学科 【Department of Japanese Literature】 英文学科 【Department of English Literature】 ドイツ文学科 【Department of German Literature】 フランス文学科 【Department of French Literature】 新聞学科 【Department of Journalism】	4 4 4 4 4	60 70 60 100 50 50		240 280 240 400 200 200 480	学士(哲学) 【Bachelor of Arts In Philosophy】 学士(史学) 【Bachelor of Arts In History】 学士(文学) 【Bachelor of Arts In Literature】 学士(新聞学) 【Bachelor of Arts In Journalism】	昭和23年4月 第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次 昭第1年次	同上同上同上日上						

	総合人間科学部 【Faculty of Human Sciences】								
	教育学科 【Department of Education】	4	60	-	240	学士(教育学) 【Bachelor of Arts In Education】	平成17年4月 第1年次	同上	
	心理学科 【Department of Psychology】	4	55	-	220	学士(心理学) 【Bachelor of Arts In Phychology】	平成17年4月 第1年次	同上	
	社会学科 【Department of Sociology】	4	60	_	240	学士(社会学) 【Bachelor of Arts In Sociology】	平成17年4月 第1年次	同上	
	社会福祉学科 【Department of Social Services】	4	60	-	240	学士(社会福祉学) 【Bachelor of Arts In Social Services】	平成17年4月 第1年次	同上	
	看護学科 【Department of Nursing】	4	70	-	280	学士(看護学) 【Bachelor of Nursing】	平成23年度4月 第1年次	東京都千代田区紀尾井町 7番1号(1年~4年) 東京都新宿区下落合4丁 目16番11号(2年~4年)	
	法学部 【Faculty of Law】								
	法律学科 【Department of Law】	4	160	-	640	学士(法学) 【Bachelor of Arts In Law】	昭和32年4月 第1年次	東京都千代田区紀尾井町 7番1号	
	国際関係法学科 【Department of International Legal Studies】	4	100	-	400	学士(法学) 【Bachelor of Arts In Law】	昭和55年4月 第1年次	同上	
新設学部等	地球環境法学科 【Department of Legal Studies of the Global Environment】	4	70	-	280	学士(法学) 【Bachelor of Arts In Law】	平成9年4月 第1年次	同上	
の概要	経済学部 【Faculty of Economics】								
	経済学科 【Department of Economics】	4	165	-	660	学士(経済学) 【Bachelor of Arts In Economics】	昭和23年4月 第1年次	同上	
	経営学科 【Department of Management】	4	165	-	660	学士(経営学) 【Bachelor of Arts In Management】	昭和23年4月 第1年次	同上	
	外国語学部 【Faculty of Foreign Studies】								
	英語学科 【Department of English Studies】	4	180	-	720	学士(外国研究) 【Bachelor of Arts In Foreign Studies】	昭和33年4月 第1年次	同上	
	ドイツ語学科 【Department of German Studies】	4	60	-	240	学士(外国研究) 【Bachelor of Arts In Foreign Studies】	昭和33年4月 第1年次	同上	
	フランス語学科 【Department of French Studies】	4	70	-	280	学士(外国研究) 【Bachelor of Arts In Foreign Studies】	昭和33年4月 第1年次	同上	
	イスパニア語学科 【Department of Hispanic Studies】	4	70	-	280	学士 (外国研究) 【Bachelor of Arts In Foreign Studies】	昭和33年4月 第1年次	同上	
	ロシア語学科 【Department of Russian Studies】	4	60	-	240	学士(外国研究) 【Bachelor of Arts In Foreign Studies】	昭和33年4月 第1年次	同上	
	ポルトガル語学科 【Department of Luso- Brazilian Studies】	4	60	-	240	学士(外国研究) 【Bachelor of Arts In Foreign Studies】	昭和39年4月 第1年次	同上	

	総合グローバル学部 【Faculty of Global Studies】 総合グローバル学科 【Department of Global Studies】	4	220	-	880	学士(国際関係論) 【Bachelor of Arts International Relations】 学士(地域研究) 【Bachelor of Arts Area Studies】	第1年》		
新設学部等	国際教養学部 【Faculty of Liberal Arts】 国際教養学科 【Department of Liberal Arts】 理工学部【Faculty of	4	186	-	744	学士(国際教養) 【Bachelor of Arts Liberal Arts】	In 平成18年 第1年》		
が概要	Science and Technology】 物質生命理工学科 【Department of Materials and Life Sciences】	4	137 (125)	-	548 (500)	学士(理工学) 【Bachelor of Scien In Materials and La Sciences】	nce 令和5年4 ife 第1年》		
	機能創造理工学科 【Department of Engineering and Applied Sciences】	4	137 (125)	-	548 (500)	学士 (理工学) 【Bachelor of Scien In Engineering an Applied Sciences】	d 第1年》		
	情報理工学科 【Department of Information and Communication Sciences】	4	136 (130)	-	544 (520)	学士(理工学) 【Bachelor of Scien In Information an Communication Sciences】			
	∄†		2, 841 (2, 801)	8	11, 380 (11, 220)				
		社会 社 介	会福祉専門課程 福祉専門課程 会福祉士・リ 護福祉士科 3年4月学生夏	呈 見童指導員	科	(△40) (△40)			
	一設置者内における変更状況 定員の移行,名称の変更等)	理工 物 機	· 部 学科 [定員	学科 [定] 学科 [定]	員増]	(10) (12) (令和5年4月 (12) (令和5年4月 (6) (令和5年4月)		
教育	新設学部等の名称		講義	開 演 ²		業科目の総数 実験・実習	計	卒業要件単位数	
課程	_		再 我 一科目	(典)	百 一科目	 	 一科目	- 一単位	
	ļ.		TIH		1 I H	TIH	TIH	+15.	l .

新	学 部 等 の 名 称	L		専任教員等	탸			-
		教授	准教授	講師	助教	計	助手	兼 任 教 員 等
新	TT 3/7 7-12	9	2	1	2	14	0	13
	神学部神学科	(9)	(2)	(1)	(2)	(14)	(0)	(13)
	文学部	1	0	0	0	1	0	7
	文子司	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(7)
	哲学科	4	4	0	0	8	0	14
	D 7-17	(4)	(4)	(0)	(0)	(8)	(0)	(14)
	史学科	7	3	0	0	10	0	18
		(7)	(3)	(0)	(0)	(10)	(0)	(18)
	国文学科	6	2	0	0	8	0	10
		(6) 8	(2)	(0)	(0)	(8) 14	(0)	(10)
	英文学科	(8)	3 (3)	(0)	(3)	(14)	(0)	(13)
		5	2	0	0	7	0	6
	ドイツ文学科	(5)	(2)	(0)	(0)	(7)	(0)	(6)
		6	0	0	1	7	0	11
	フランス文学科	(6)	(0)	(0)	(1)	(7)	()	(11)
	かに ロロ ハア ペハ	7	2	0	1	10	0	14
	新聞学科	(7)	(2)	(0)	(1)	(10)	(0)	(14)
	₩ 久 Ⅰ 開到 労切	1	0	0	0	1	0	0
	総合人間科学部	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)
	教育学科	6	3	0	0	9	0	21
}	教育子科	(6)	(3)	(0)	(0)	(9)	(0)	(21)
設	心理学科	9	2	0	2	13	0	14
HA.	心是于行	(9)	(2)	(0)	(2)	(13)	(0)	(14)
	社会学科	5	3	0	1	9	0	11
	TA 111	(5)	(3)	(0)	(1)	(9)	(0)	(11)
	社会福祉学科	5	3	0	0	8	0	13
		(5)	(3)	(0)	(0)	(8)	(0)	(13)
,	看護学科	6	6	0	7	19	15	35
		(6) 10	(6) 2	(0)	(7) 0	(19) 12	(15)	(35) 6
	法学部 法律学科	(10)	(2)	(0)	(0)	(12)	(0)	(6)
		10	2	0	0	12	0	4
	国際関係法学科	(10)	(2)	(0)	(0)	(12)	(0)	(4)
	116-945-900 199-245, 225-73	8	0	0	0	8	0	18
	地球環境法学科	(8)	(0)	(0)	(0)	(8)	(0)	(18)
;	(va , vp) vp + vp (va) vp) vp (v)	12	4	0	1	17	0	26
	経済学部 経済学科	(12)	(4)	(0)	(1)	(17)	(0)	(26)
	経営学科	9	3	0	2	14	0	19
	在 子 子 子	(9)	(3)	(0)	(2)	(14)	(0)	(19)
	外国語学部	0	0	0	0	0	0	46
	7.1 ED NO. 2. ED NO.	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(46)
	英語学科	13	4	3	1	21	0	15
	2 SPR 4 11	(13)	(4)	(3)	(1)	(21)	(0)	(15)
分	ドイツ語学科	6 (6)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	8 (8)	(0)	14 (14)

	新	フランス語学科	5 (5)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	16 (16)		
教		イスパニア語学科	5 (5)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	9 (9)	0 (0)	10 (10)		
		ロシア語学科	4 (4)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	8 (8)	0 (0)	8 (8)		
員		ポルトガル語学科	5 (5)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	9 (9)	0 (0)	8 (8)		
		総合グローバル学部 総合グローバル学科	21 (21)	5 (5)	0 (0)	2 (2)	28 (28)	0 (0)	18 (18)		
組	設	国際教養学部 国際教養学科	14 (14)	18 (18)	0 (0)	1 (1)	33 (33)	0 (0)	26 (26)		
		理工学部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (12)		
ራ ታ ኮ		理工学部 物質生命理工学科	23 (23)	8 (8)	0 (0)	2 (2)	33 (33)	0 (0)	4 (4)		
織		機能創造理工学科	24 (24)	7 (7)	0 (0)	5 (5)	36 (36)	0 (0)	4 (4)		
		情報理工学科	17 (17)	9 (9)	0 (0)	3 (3)	29 (29)	0 (0)	26 (26)		
の	分	計	271 (271)	108 (108)	6 (6)	39 (39)	424 (424)	15 (15)	— (—)		
	既	基盤教育センター	3 (3)	3 (3)	4 (4)	11 (11)	21 (21)	0 (0)	34 (34)		
概	⇒n.	言語教育研究センター	8 (8)	11 (11)	24 (24)	0 (0)	43 (43)	0 (0)	215 (215)		
	設	グローバル教育センター	6 (6)	0 (0)	2 (2)	1 (1)	9 (9)	0 (0)	15 (15)		
要	分	小計	17 (17)	14 (14)	30 (30)	12 (12)	73 (73)	0 (0)	(-)		
安		合 計	288 (288)	122 (122)	36 (36)	51 (51)	497 (497)	15 (15)	— (—)		
		職種		専 任		兼任		=	+		
教員以		事 務 職 員		416 (416)		7 (7)		42 (42	23)		
以外の		技 術 職 員		4 (4)		0 (0)		(4			
職員		図 書館 専門職員	2 (2)			0 (0)) (2)		2)		
の概		そ の 他 の 職 員	0 (0)			0 (0)			0 (0)		
要		計	422 (422)			7 (7)			29 29)		

			区 分	·		用		 共 用			用する他		1	 計	<他の学校との共用部分>
		校	舎 敷	地	206, 79	94. 58 m²			0 m²		校等の専 21,	. д	2	228, 741. 58 m²	・秦野キャンパス運動 場用地は上智大学短期 大学部と共用 (収容定員:500名) <借用地> ・四谷運動場 (借用面積:
校		運	動場	月 地	23, 97	72.87 m²		;	82, 867	2		0 mi	2	106, 839. 87 m²	23,972.87㎡) (貸与者:東京都) (借用期間:平成21 年10月28日から平成41 年10月27日まで。その 後も継続して契約予 定。)
地等		小		計	230, 76	67.45 m²		;	82, 867	2	21,	, 947 mi	2	335, 581. 45 m²	・四谷キャンパス一部 (借用面積:4,260 ㎡) (貸与者:宗教法人 カトリック イエズス会) (借用期間:平成28 年6月1日
		そ	Ø	他	22, 45	58. 84 m²			0 m²	2	4,	, 768 m	2	27, 226. 84 m²	から令和8年5月31 日まで。
		合		計	253, 22	26. 29 m²		;	82, 867 ṁ́			,715 m	2	362, 808. 29 m²	(貸与者:宗教法 人カトリック イエズス会)
					専	用		共 用			用する他 校等の専			計	<借用> ・大阪サテライトキャ
		;	校舎		177, 2	211. 04 m²			0 m	2		0 m	2	177, 211. 04 m²	ンパス (借用面積:664.50 ㎡) (貸与者:宗教法人 カトリック
					(177, 211	l. 04㎡)			(0 m²)			(0 m²)	(1)	77, 211. 04 m²)	大阪大司教区) (借用期間:平成23年4 月1日から令和13年3月 31日まで。その後も継 続して契約予定。)
			講義3	宦	演習多	Ĕ	净	厚験実習 室	<u> </u>	情報	処理学習			兰学習施設	
教室	室等			119 室		134 室				(補具	助職員(8 室 0人)	(補助)		大学全体
専	仨	£ 孝	数 員 研	究 室			学部等の名 大学全体	称				室 691	数	室	
				-	書	学術	行雑誌				視聴覚	-	械・器具	標本	
図書	彩	行設学	部等の名称	[うち:	外国書〕 冊				子ジャーナ 5 ち外国書		〕 点		点	点	
音・設	大	学全体	z	1, 128, 528	[487, 709] [487, 309])	60, 714	55, 536] [55, 536])		, 437 [49, , 437 [49,		18 (18, 47	3, 472	0)	(0)	
備			⇒ 1.	1, 128, 528	. ,	60, 714			, 437 [49,			3, 472	0	0	
			計·	(1, 126, 128	[487, 309])	(60, 714	[55, 536])		, 437 [49,		(18, 47		0)	(0)	
		図書	萨館		面積	20, 70	9 m²	[兑	覧座席数		1, 951	収 納	可有	2,022,000	
		体育	館		面積	050 50	2		体育飢	官以外のス	スポーツカ	施設の植	既要		大学全体
	П		区	分	開設前年度	3, 253. 53 第1年		2 年次	第 3 :	年次	第4年	三次 5	第5年次	第6年次	図書費にはオンライ
		経費	教員1人当	り研究費等		530千月	月 530)千円	530=	千円	530千	円	- 千円	- 千円	ン資料、データベー ス (オンライン検
		の見 積り	共 同 研 図 書 購			80, 000 1 30, 624 1		00千円 24千円	80, 000 30, 624		80, 000 ⁻³		- 千円- 千円	- 千円 - 千円	索)使用料,AV関連 資料を含む。
			設 備 購			323, 043=)43千円	323, 04		323, 043		- 千円 - 千円	- 千円 - 千円	
ý∇ ;				-	第1年	次	第2年次	第3年	次	第4年》	Ż	第5年	次	第6年次	
経見及持の費積び方概	り維法	学生 1 人	神学部・文学語 く)・総合人作 理・看護除く) 済学部・外国語 ローバル学部	引科学部(心 ・法学部・約	圣 1,27	0千円	1,070千円	1,070)千円	1, 07	0千円	_	千円	一 千円	
		当り	文学部 新聞				1,110千円	1, 110			0千円	_	千円	一 千円	
		付	総合人間科学 総合人間科学		_		1,147千円 1,614千円	1, 147 1, 614			7千円 4千円		千円 千円	一 千円	
		金	理工学部	中17 1日 哎 丁介			1,614千円	1, 612			2千円	_	千円	— 千円	
			国際教養学部				1,288千円	1, 288	3千円		8千円		千円	一 千円	
	ļ		学生納付金具	メ外の維持力	法の概要		斗収入、資産	ェ連用収 力	八、奇付金	以人、補	即金収力	へ等			

大学の名称	上智大	学						
学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地
	年	人	年次 人	人		倍		
神学部			3年次			1.03		
神学科	4	40	8	176	学士(神学)	1.03	昭和33年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
文学部						1.01		
哲学科	4	60	-	240	学士(哲学)	1.01	昭和23年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
史学科	4	70	-	280	学士(史学)	1.05	同上	同上
国文学科	4	60	-	240	学士(文学)	1.01	昭和34年度	同上
英文学科	4	100	-	400	学士(文学)	1.02	昭和23年度	同上
ドイツ文学科	4	50	-	200	学士(文学)	1.00	同上	同上
フランス文学科	4	50	-	200	学士(文学)	0. 99	昭和41年度	同上
新聞学科	4	120	-	480	学士(新聞学)	1.03	昭和23年度	同上
総合人間科学部						1.01		
教育学科	4	60	-	240	学士(教育学)	1.03	平成17年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
心理学科	4	55	-	220	学士(心理学)	1.00	同上	同上
社会学科	4	60	-	240	学士(社会学)	1.03	同上	同上
社会福祉学科	4	60	-	240	学士(社会福祉学)	1.02	同上	同上
看護学科	4	70	_	280	学士(看護学)	0. 99	平成23年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号(1年~4年)
								東京都新宿区下落合4丁目16番11号(2年~4年)
法学部						1.01		
法律学科	4	160	-	640	学士(法学)	1.01	昭和32年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
国際関係法学科	4	100	-	400	学士(法学)	1.01	昭和55年度	同上
地球環境法学科	4	70	-	280	学士(法学)	1.01	平成9年度	同上
経済学部						1.01		
経済学科	4	165	-	660	学士(経済学)	1. 01	昭和23年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
経営学科	4	165	-	660	学士(経営学)	1. 01	同上	同上
外国語学部						1. 01		
英語学科	4	180	-	720	学士(外国研究)	1.01	昭和33年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
ドイツ語学科	4	60	-	240	学士(外国研究)	1.01	同上	同上
フランス語学科	4	70	-	280	学士(外国研究)	1.00	同上	同上
イスパニア語学科	4	70	-	280	学士(外国研究)	1.00	同上	同上
ロシア語学科	4	60	-	240	学士(外国研究)	1.01	同上	同上
ポルトガル語学科	4	60	-	240	学士(外国研究)	1.01	昭和39年度	同上
総合グローバル学部						1. 02		
総合グローバル学科	4	220	-	880	学士(国際関係論)	1. 02	平成26年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
					学士 (地域研究)			
国際教養学部						1.04		
国際教養学科	4	186	-	744	学士(国際教養)	1.04	平成18年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
理工学部						1.01		
物質生命理工学科	4	125	-	500	学士(理工学)	0.99	平成20年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
機能創造理工学科	4	125	-	500	学士(理工学)	1. 01	同上	同上
情報理工学科	4	130	_	520	学士(理工学)	1. 01	同上	同上

	大 学 の 名	称 上智大	(学大学院							
	学 部 等 の 名	称 修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地	
		年	人	年次 人	人		倍			
	神学研究科									
	神学専攻									
	(博士前期課程)	2	20	-	40	修士(神学)	0.15	昭和26年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号	
	組織神学専攻									
	(博士後期課程)	3	4	_	12	博士(神学)	0.41	昭和30年度	同上	
	哲学研究科									
	哲学専攻									
	(博士前期課程)	2	_	-	_	修士(哲学)	-	昭和26年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号	※平成28年度より 学生募集停止(哲
	(博士後期課程)	3	_	-	-	博士(哲学)	-	昭和30年度	同上	字生券集停止(哲 学専攻 博士前期 課程、博士後期課
										程)
	文学研究科									
	哲学専攻									
	(博士前期課程)	2	10	_	20	修士(哲学)	0.70	平成28年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号	
	(博士後期課程)	3	3	_	9	博士(哲学)	0.33	平成28年度	同上	
	史学専攻									
	(博士前期課程)	2	10	_	20	修士(史学)	0.40	昭和41年度	同上	
	(博士後期課程)	3	3	_	9	博士(史学)	0. 22	昭和46年度	同上	
既設	国文学専攻									
大 学 等	(博士前期課程)	2	10	_	20	修士(文学)	0.30	昭和43年度	同上	
0)	(博士後期課程)	3	3	_	9	博士(文学)	0. 44	昭和45年度	同上	
状 況	英米文学専攻									
	(博士前期課程)	2	10	_	20	修士(文学)	0.35	昭和41年度	同上	
	(博士後期課程)	3	3	_	9	博士(文学)	0.00	同上	同上	
	ドイツ文学専攻									
	(博士前期課程)	2	10	_	20	修士(文学)	0. 50	昭和41年度	同上	
	(博士後期課程)	3	3	_	9	博士(文学)	0. 11	同上	同上	
	フランス文学専攻									
	(博士前期課程)	2	10	_	20	修士(文学)	0. 05	昭和43年度	同上	
	(博士後期課程)	3	3	_	9	博士(文学)	0. 11	昭和46年度	同上	
	新聞学専攻									
	(博士前期課程)	2	10	_	20	修士(新聞学)	0.40	昭和46年度	同上	
	(博士後期課程)	3	3	_	9	博士(新聞学)	0. 44	昭和49年度	同上	
	文化交渉学専攻				-					
	(博士前期課程)	2	16	_	32	修士(文学)	0. 28	平成23年度	同上	
	(博士後期課程)	3	3	_	9	博士(文学)	0. 44	同上	同上	
	(19 上 区/州州土)					14-10-17	o. 21		T with	
	実践宗教学研究科									
	死生学専攻									
	(博士前期課程)	2	10	_	20	修士(文学)	0. 90	平成28年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号	
	(博士後期課程)	3	3	_	9	博士(文学)	1. 10		東京都 1 代田 区 和 尾 弁 両 1 番 1 万	
	() () () () () () () () () () () () () (3	3		J	オー(スナ/	1.10	一川以43十尺	PP4 LL	
	<u> </u>							<u> </u>		

	総合人間科学研究科								
	教育学専攻								
	(博士前期課程)	2	10	_	20	修士(教育学)	0.95	平成17年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
	(博士後期課程)	3	5	-	15	博士(教育学)	0.73	同上	同上
	心理学専攻								
	(博士前期課程)	2	20	-	40	修士(心理学)	0.97	平成17年度	同上
	(博士後期課程)	3	5	-	15	博士(心理学)	0.73	同上	同上
	社会学専攻								
	(博士前期課程)	2	10	-	20	修士(社会学)	0.60	平成17年度	同上
	(博士後期課程)	3	3	_	9	博士(社会学)	0.11	同上	同上
	社会福祉学専攻								
	(博士前期課程)	2	10	-	20	修士(社会福祉学)	0.40	平成17年度	同上
	(博士後期課程)	3	3	-	9	博士(社会福祉学)	0.22	同上	同上
	看護学専攻								
	(修士課程)	2	9	-	18	修士(看護学)	0.44	平成23年度	同上
既	法学研究科								
設大学等	法律学専攻								
等の	(博士前期課程)	2	20	-	40	修士(法学)	0.37	昭和41年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
状況	(博士後期課程)	3	4	-	12	博士(法学)	0.00	昭和43年度	同上
	法曹養成専攻								
	(専門職学位課程)	3	40	_	120	法務博士(専門職)	0.57	平成16年度	同上
	経済学研究科								
	経済学専攻					ldre 1 (107) de 224)		BII for a a fee rife	
	(博士前期課程)	2	15	_	30	修士(経済学)	0.39	昭和26年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
	(博士後期課程)	3	2	_	6	博士(経済学)	1.00	平成19年度	同上
	経営学専攻								
	(博士前期課程)	2	15	_	30	修士(経営学)	0. 56	平成19年度	同上
	(博士後期課程)	3	2	_	6	博士(経営学)	0. 16	同上	同上
	(14 - (A/))WN(II/				3	19 (SEE 17	0.10		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	言語科学研究科								
	言語学専攻								
	(博士前期課程)	2	33	_	66	修士(言語学)	0.81	昭和45年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号
	(博士後期課程)	3	5	-	15	博士(言語学)	1. 20	昭和48年度	同上
	l					l		1	<u> </u>

	グローバル・スタディーズ									
	研究科									
	国際関係論専攻									
	(博士前期課程)	2	15	_	30	修士(国際関係論)	0. 56	平成18年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号	
	(博士後期課程)	3	6	-	18	博士(国際関係論)	0.10	同上	同上	
	地域研究専攻									
	(博士前期課程)	2	15	_	30	修士(地域研究)	0. 26	平成18年度	同上	
	(博士後期課程)	3	5	-	15	博士(地域研究)	0.40	同上	同上	
	グローバル社会専攻									
	(博士前期課程)	2	30	_	60	修士(比較日本研究)	1. 28	平成18年度	同上	
						修士(国際経営開発学)				
						修士(グローバル社会研究)				
	(博士後期課程)	3	3		9	博士(比較日本研究)	0.55	同上	同上	
						博士(グローバル社会研究)				
	国際協力学専攻	2	10	-	10	修士 (国際協力学)	0.30	令和3年度	同上	
既	(修士課程)									
設										
大学等	理工学研究科									
の状	理工学専攻									
況	(博士前期課程)	2	250	-	500	修士(理学)	0.72	平成20年度	東京都千代田区紀尾井町7番1号	
						修士(工学)				
	(博士後期課程)	3	20	-	60	博士(理学)	0.64	同上	同上	
						博士(工学)				
	地球環境学研究科									
	地球環境学専攻									
	(博士前期課程)	2	60	_		修士(環境学)			東京都千代田区紀尾井町7番1号	
	(博士後期課程)	3	10	_	30	博士(環境学)	0.80	同上	同上	
	大学の名称	上細力	、学短期大学	部						
	学部等の名称	W-44:	入学 定員	編入学	収容 定員	学位又 は称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地	
		年	人	年次人	人	FORESTY	倍	124		
	英語科	2	250	-	500	短期大学士 (英語)	0.71	昭和48年度	神奈川県秦野市上大槻山王台999番地	
1	該当な 附属施設の概要	L								

⁽注)
1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとすること。
3 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科又は高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「事任教員研究室」、「図書・館・側」、「図書・館)及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・窓側」、「「な台」、「本行動」の概に記入せず、斜線を引くこと。
5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
6 空欄には、「一」又は「該当なし」と記入すること。

(用紙 日本産業規格A4縦型)

		教育	課	程		等		の		概	(л)	要				4 机空)
(补	申学部神	₱学科) T		1	単位数	fr.	±s	受業形	inte	П	亩 だき	4日学/	の配置			
	~				早125	l	15	(来形)	実		导任犯	以貝守(が配便			
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験・	教	准教	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
学	必	キリスト教学入門I	1 前	2			0		П	2			2			オムニバス
科科	修 科	キリスト教学入門Ⅱ	1 後	2				0		1	2		1			共同
目	目	キリスト教倫理 I キリスト教の歴史 I	1 前 1 後	2 2			0 0			1					兼1	
		神と人間Ⅰ(罪と原罪)	1 前	2			0			1					NK1	
		旧約聖書概説	1・2 前	2			0						1			
		新約聖書概説	1・2 後	2			0			1						
		キリスト教と哲学 I キリスト教の歴史 II	2 前 2 前	2 2			0 0			1					兼1	
		イエス・キリストⅠ	2 前	2			0			1					飛1	
		キリストの教会 I	2 前	2			0			1						
		神学アカデミック・スキルズ	2 前	2				0		4						共同
		シンボルとサクラメントI	3 ②	2			0			1	_		_			
		卒業論文Ⅱ 卒業論文Ⅱ	4 前 4 後	2 2				0		9	2 2		2 2			
		小計 (15科目)	4 仮	30	0	0		_	<u>l</u>	9	2	0	2	0	兼1	_
	選	卒業論文ゼミナール	3 後		2			0		9	2		2		2014-	
	択必欠	宣教実務基礎演習 I (旧約聖書研究)	3・4 後		2			0					1			
	修科目	宣教実務基礎演習Ⅱ(新約聖書研究)	3・4 前		2			0				1				
	н	宣教実務基礎演習Ⅲ(カテキズム研 究)	3・4 前		2			0			1					
		宣教実務基礎演習IV (教会の社会教説研究)	3・4 前		2			0		1						
		宣教実務基礎演習V(神学文献研究)	3・4 前		2			0		1						
		イエス・キリスト II	2・3・4 後		2		0			1						
		キリスト教と哲学Ⅱ キリスト教倫理Ⅱ	2·3·4 後 2·3·4 後		2 2		0 0			1 1						
		神と人間Ⅱ (創造と救済)	2・3・4 後		2		0			1						
		キリストの教会Ⅱ	2・3・4 後		2		0			1						
		シンボルとサクラメントⅡ	3・4 後		2		0			1						
		終末論	2・3・4 後		2		0			1						
		諸宗教の神学 カトリックとプロテスタント	2·3·4 前 2·3·4 後		2 2		0 0						1			
		認識論I	1・2 前		2		0						1		兼1	
		認識論Ⅱ	1・2 後		2		0								兼1	
		倫理学I	1 • 2 ①		2		0								兼1	
		倫理学Ⅱ 人間論Ⅰ	1·2 後 1·2 前		2 2		0 0								兼1 兼1	
		自然神学I	1・2 前		2		0								兼1	
		自然神学Ⅱ	1・2 後		2		0								兼1	
		形而上学 I	1 • 2 ①		2		0								兼1	
		形而上学Ⅱ	1・2 後		2		0								兼1	n= h-
		宗教哲学 古代哲学史	1·2 後 1·2 後		2 4		0 0								兼1 兼1	隔年
		中世哲学史	1・2 後		4		0								兼1	
		近世哲学史	1・2 後		4		0								兼1	
		現代哲学A	1 · 2 ①		1		0									オムニバス
		現代哲学B	1 • 2 ②		1		0						1		兼1	オムニバス
		キリスト教の成立とその時代 教父たちの思想	2·3·4 前 2·3·4 前		2 2		0 0			1						隔年
		教文だらの思想教会法概論	2・3・4 削 2・3・4 前		2		0								兼1	四旬十一
		宣教学	2 · 3 · 4 前		2		0				1				>11×±	
		聖書と倫理	2・3・4 後		2		0			1						
		モーセ五書	2・3・4 前		2		0								兼1	
		預言者	2·3·4 前		2		0				<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		兼1	隔年

/11 W += 1	教 育	課	程		等		の		概		要				
(神学部神	▼字科) ┃		Ī	単位数	τ	杉	受業形	能		専任参	数員等の	の配置			
科目								実	+1.						
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	詩編と知恵	2・3・4 前		2		0								兼1	
	福音書 性の倫理	2·3·4 後 2·3·4 前		2 2		0			1		1				
	倫理神学の諸問題	2・3・4 後		2		0			1						
	パストラル・ケア	2・3・4 前		2		0			1						
	宗教学	2・3・4 前		2		0						1			
	倫理と霊性	2・3・4 前		2		0			1						
	生圏の倫理	2・3・4 前		2		0			1					26.4	
	ボランティア論 道徳哲学	2·3·4 前 2·3·4 前		2 2		0			1					兼1	
	型版哲子 カトリック社会思想	2・3・4 削 2・3・4 後		2		0			1 1						
	民族関係論	2・3・4 後		2		0			1						
	平和学	2・3・4 前		2		0			1						
	キリスト教とコミュニケーション	2・3・4 前		2		0						1			
	経済・経営の倫理	2・3・4 前		2		0								兼1	
	国際政治経済論(経済学的アプローチ)1	2・3・4 前		2		0								兼1	
	国際政治経済論(経済学的アプロー	2・3・4 後		2		0								兼1	
	チ)2 アイルランド研究B	2・3・4 後		2		0			1					W.I	
	宗教史	2・3・4 複		2		0			1			1			
	霊性の歴史	2・3・4 後		2		0			1						
	自然科学とキリスト教I	2・3・4 前		2		0			1						
	自然科学とキリスト教Ⅱ	2・3・4 後		2		0			1						
	キリスト教文学倫理思想	2・3・4 後		2		0			1						隔年
	アイルランド研究A	2・3・4 後		2		0			1						n→ (
	キリスト教文学 I キリスト教文学 II	2・3・4 後		2		0			1						隔年
	西洋美術史	2·3·4 後 2·3·4 前		2 2		0			1						隔年 隔年
						_									1443 -1-
	教会音楽 I (歴史でたどる教会音楽)	2・3・4 前		2		0								兼1	
	教会音楽Ⅱ (典礼のテーマで学ぶ教会音楽)	2・3・4 後		2		0								兼1	
	キリスト教と音楽芸術 I	2・3・4 前		2		0			1						
	キリスト教と音楽芸術Ⅱ	2・3・4 後		2		0			1						
	キリスト教建築 I	2・3・4 前		2		0			1						
	キリスト教建築Ⅱ	2・3・4 後		2		0			1						
	キリスト教の礼拝	2・3・4 前		2		0						1		26.4	
	典礼の歴史と霊性 キリスト教の美術 I	2·3·4 後 2·3·4 前		2 2		0								兼1 兼1	
	キリスト教の美術 II	2・3・4 削 2・3・4 後		2		0								兼1	
	旧約聖書I	2・3・4 前		2		0								兼1	
	旧約聖書Ⅱ	2・3・4 後		2		0								兼1	
	新約聖書 I	2・3・4 前		2		0			1						
	新約聖書Ⅱ	2・3・4 後		2		0			1						
	聖書考古学	2・3・4 前		2		0								兼1	
	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書 パウロ	2·3·4 前 2·3·4 前		2 2		0					1				
	ハリロ 小計 (81科目)	2·3·4 前 —	0	166	0)	_	<u> </u>	9	2	0	0	0	兼21	_
選	キリスト教ラテン語	2・3・4 前	, ,	2		0	<u> </u>							兼1	
択	聖書ギリシア語 I	2・3・4 前		2		0					1				
科目	聖書ギリシア語Ⅱ	2・3・4 後		2		0					1				
	聖書ヒブル語Ⅰ	2・3・4 前		2		0								兼1	: : :
	聖書ヒブル語Ⅱ	2・3・4 後		2		0								兼1	
	聖書ギリシア語原典研究 I (物語文学の講読)	2・3・4 前		2		0					1				隔年
	聖書ギリシア語原典研究Ⅱ(書簡文学	2・3・4 後		2		0					1				隔年
	聖書ヒブル語原典研究 I (物語テキス			2		0									
	トの講読)	∠・3・4 削		Z		U								兼1	

		教育	課	程		等		の		概		要			
(神学	部神	 ■学科) ■	l	1	単位数	fr .	*	受業形]	it.		専任参	数員等(の配置		
科目									実	101				n.	
区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准 教	講	助	助	備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
		聖書ヒブル語原典研究Ⅱ (韻文テキストの講読)	2・3・4 後		2		0								兼1
		キリスト教の霊性	2・3・4 前		2		0				1				
		英語による実践キリスト教 I 英語による実践キリスト教Ⅱ	2·3·4 後 2·3·4 後		2 2		0								兼1 隔年 兼1 隔年
		宗教科教育法I	2・3・4 複		2		0			1					兼1 オムニバス
		宗教科教育法Ⅱ	2・3・4 前		2		0								兼1
		宗教科教育法Ⅲ	2・3・4 後		2		0			1					
		宗教科教育法IV 法律学	2·3·4 後 2·3·4 後		2 2		0				1				兼1
		社会学	2・3・4 後		2		0								兼1
		小計 (18科目)	-	0	36	0		_		2	2	1	0	0	兼7 -
語学	ドイ	ドイツ語総合1 (初級) ドイツ語総合2 (初級)	1·2 前後 1·2 前後		2 2		0								兼13
科目	ツ 語	ドイツ語総合3(中級)	1·2 前後 1·2 前後		2		0								兼13 兼11
	пп	ドイツ語総合4 (中級)	1・2 前後		2		0								兼11
		ドイツ語上級A	1・2 前		1		0								兼1 隔年
		ドイツ語上級B ドイツ語上級C	1·2 後 1·2 前		1 1		0								兼1 隔年 兼1 隔年
		ドイツ語上級D	1・2 制		1		0								兼1 隔年
		ドイツ語上級E	1・2 前		1		0								兼1 隔年
		ドイツ語上級F	1・2 後		1		0								兼1 隔年
		ドイツ語上級G ドイツ語上級H	1·2 前 1·2 後		1		0								兼1 隔年 兼1 隔年
		海外短期語学講座(ドイツ語)	1·2 後 1·2 前		2		0								兼1 集中
		小計 (13科目)	_	0	18	0		_	I	0	0	0	0	0	兼17
	フラ	フランス語総合1 (初級)	1・2 前後		2		0 0								兼15
	ン	フランス語総合2 (初級) フランス語総合3 (中級)	1·2 前後 1·2 前後		2 2		0								兼15 兼14
	ス 語	フランス語総合4(中級)	1・2 前後		2		0								兼14
		フランス語上級A	1・2 前		1		0								兼1 隔年
		フランス語上級B	1・2 後		1		0								兼1 隔年
		フランス語上級C フランス語上級D	1·2 前 1·2 後		1		0								兼1 隔年 兼1 隔年
		フランス語上級E	1・2 複		1		0								兼1 隔年
		フランス語上級F	1・2 後		1		0								兼1 隔年
		フランス語上級G	1・2 前		1		0								兼1 隔年
		フランス語上級H フランス語上級I	1·2 後 1·2 前		1		0								兼1 隔年
		フランス語上級」	1 · 2 前 1 · 2 後		1		0								兼1 隔年 兼1 隔年
		フランス語上級K	1・2 前		1		0								兼1 隔年
		フランス語上級L	1・2 後		1		0								兼1 隔年
		フランス語上級M フランス語上級N	1·2 前 1·2 後		1		0								兼1 隔年 兼1 隔年
		フランス語上級0	1 · 2 後 1 · 2 前		1		0								兼1 隔年
		フランス語上級P	1・2 後		1		0								兼1 隔年
		ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) A	1・2 前		2		0								兼2 隔年
		ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) B	1・2 後		2		0								兼2 隔年
		ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) C ADVANCED FRENCH (INTEGRATED SKILLS) D	1 · 2 前 1 · 2 後		2		0								兼1 隔年 兼1 隔年
		海外短期語学講座(フランス語)	1・2 後		2		0								兼1 集中
		小計 (25科目)	- 200	0	34	0		_		0	0	0	0	0	兼25
	イス	イスパニア語総合1(初級) イスパニア語総合2(初級)	1 · 2 前後 1 · 2 前後		2 2		0								兼25 兼25
	パニ	イスパニア語総合3(中級)	1・2 前後		2		0								兼25 兼 21
	ア	イスパニア語総合4 (中級)	1・2 前後		2		0								兼19
	語	イスパニア語上級A	1・2 前		1		0								兼1 隔年
		イスパニア語上級B イスパニア語上級C	1・2 後		1		0								兼1 隔年 兼1 隔年
	<u> </u>	コハハーノ旧工が	1・2 前	<u> </u>	1	I	\cup	<u> </u>		U		I			水1 南十

	教育	課	程		等		の		概		要			
(神学部	神学科) ┃	<u> </u>		単位数	'n	*	受業形	能	I	恵任素	₩ 日 竺 i	の配置		
1				平区多		1.	(()	実				// 配臣		
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
\Box	イスパニア語上級D	1・2 後		1		0		Н						兼1 隔年
	イスパニア語上級E	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	イスパニア語上級F	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	イスパニア語上級G イスパニア語上級H	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) A	1·2 後 1·2 前		1 2		0								兼1 隔年 兼2 隔年
	ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) B	1・2 份		2		0								兼2 隔年
	ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) C	1・2 前		2		0								兼1 隔年
	ADVANCED SPANISH (INTEGRATED SKILLS) D	1・2 後		2		0								兼1 隔年
	海外短期語学講座(イスパニア語)	1・2 後		2		0								兼1 集中
	小計 (17科目)	-	0	26	0	Ŭ	_		0	0	0	0	0	兼29
1	イタリア語総合1 (初級)	1・2 前後		2		0								兼8
	A グリ / 語総合 2 (水川が)	1・2 前後		2		0								兼9
7	ノカリマ無処人 n (由切)	1・2 前後		2		0								兼8
語	日 イタリア語総合4 (中級)	1・2 前後		2		0								兼8
	イタリア語上級A	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	イタリア語上級B	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	イタリア語上級C	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	イタリア語上級D	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	イタリア語上級E	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	イタリア語上級F	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	イタリア語上級G	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	イタリア語上級H 海外短期語学講座(イタリア語)	1・2 後		1 2		0								兼1 隔年
	## (19) / 13科目)	1・2 前	0	18		0	<u> </u>		0	0	0	0	0	兼1 集中 兼10
		1・2 前後	0	2		0	T .	I	0	U	U	U	U	兼22
国	中国語総合2 (初級)	1・2 前後		2		0								兼22
部	中国語総合3 (中級)	1・2 前後		2		0								兼18
	中国語総合4 (中級)	1・2 前後		2		0								兼18
	中国語上級A	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	中国語上級B	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	中国語上級C	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	中国語上級D	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	中国語上級E	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	中国語上級F	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	中国語上級G	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	中国語上級H	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	海外短期語学講座(中国語)	1・2 前後		2		0								兼2 集中
	小計 (13科目)		0	18	0		_	ı	0	0	0	0	0	兼24
l l j)	1・2 前後		2		0								兼12
7	_ I ¬== W A a (+ W)	1·2 前後 1·2 前後		2 2		0								兼12 兼9
部	コリア語総合4 (中級)	1・2 前後		2		0								兼9
	コリア語上級A	1・2 前後		1		0								兼1 隔年
	コリア語上級B	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	コリア語上級C	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	コリア語上級D	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	コリア語上級E	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	コリア語上級F	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	コリア語上級G	1・2 前		1		0								兼1 隔年
	コリア語上級H	1・2 後		1		0								兼1 隔年
	海外短期語学講座 (コリア語)	1・2 後		2		0								兼1 集中
	小計 (13科目)	_	0	18	0		_		0	0	0	0	0	兼15
	, 5 % HE [/3/I/X I I	1・2 前		1		0								兼1
シア	ロ × / ア ≡ 4 × 川 永 / ーソ	1・2 後		1		0								兼1
部	5 ロシア語初級Ⅱ-1	1・2 前		1		0								兼1
	ロシア語初級Ⅱ-2	1・2 後		1		0								兼1
	ロシア語中級 I -1	1・2 前		1		0]		<u> </u>			兼1

₽ ऽत्र ↔⊔⊤	教育	課	程		等		の		概		要			
申学部神	ザ字科 <i>)</i>			単位数	ζ	抄	受業形	態		専任教	数員等の	の配置		
科目			2/	\22.	ń	÷#x	>c±z	実	±4.	\H-	#x	D.L.	DI.	erro ta
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	ロシア語中級 I -2	1・2 後		1		0		П						兼1
	ロシア語中級Ⅱ-1	1・2 前		1		0								兼1
	ロシア語中級Ⅱ-2	1・2 後		1		0						_		兼1
-	小計 (8科目) (ブラジル) ポルトガル語初級 I-1	1.0 ***	0	8			_		0	0	0	0	0	兼3 兼1
ブ	(ブラジル) ポルトガル語初級 I -2	1·2 前 1·2 後		1		0								兼1
ラジ	(ブラジル) ポルトガル語初級Ⅱ-1	1・2 前		1		0								兼1
ル	(ブラジル) ポルトガル語初級Ⅱ-2	1・2 後		1		0								兼1
_	(ブラジル) ポルトガル語中級 I-1	1・2 前		1		0								兼1
ポル	(ブラジル) ポルトガル語中級 I-2	1・2 後		1		0								兼1
\ -	(ブラジル) ポルトガル語中級Ⅱ-1	1・2 前		1		0								兼1
ガ	(ブラジル) ポルトガル語中級Ⅱ-2	1・2 後		1		0								兼1
か語	海外短期語学講座(ポルトガル語)	1・2 前		2		0								兼1
нц	小計 (9科目)	-	0	10	0		_		0	0	0	0	0	兼5
イ	インドネシア語初級A-1	1・2 前		1		0								兼1
レド	インドネシア語初級A-2	1・2 後		1		0								兼1
ネ	インドネシア語初級B-1	1・2 前		1		0								兼1
シ	インドネシア語初級B-2	1・2 後		1		0								兼1
ア語	インドネシア語初級C-1	1・2 前		1		0								兼1
ПП	インドネシア語初級C-2	1・2 後		1		0								兼1
	インドネシア語中級 1	1・2 前		1		0								兼1
	インドネシア語中級 2	1・2 後		1		0								兼1
	インドネシア語上級 1	1・2 前		1		0								兼1
	インドネシア語上級 2	1・2 後		1		0								兼1
	小計 (10科目)	_	0	10	0		_		0	0	0	0	0	兼3
フィ	フィリピン語初級文法 1	1・2 前		1		0								兼1
IJ	フィリピン語初級文法2	1・2 後		1		0								兼1
F.	フィリピン語初級読本1	1・2 前		1		0								兼1
お語	フィリピン語初級読本 2	1・2 後		1		0								兼1
1	フィリピン語中級1	1・2 前		1		0								兼1
	フィリピン語中級 2	1・2 後		1		0								兼1
	フィリピン語上級 1 フィリピン語上級 2	1·2 前 1·2 後		1		0								兼1
	小計 (8科目)	1・2 仮	0	8	0	0	<u> </u>	<u> </u>	0	0	0	0	0	兼1 兼2
ア	アラビア語初級A-1	1・2 前	0	1	U	0	T		0	U	U	U	U	兼1
ラ	アラビア語初級A-2	1・2 制		1		0								兼1
ビア	アラビア語初級B-1	1・2 前		1		0								兼1
	アラビア語初級B-2	1・2 後		1		0								兼1
	アラビア語初級C-1	1・2 前		1		0								兼1
	アラビア語初級C-2	1・2 後		1		0								兼1
	アラビア語中級 1	1・2 前		1		0								兼1
	アラビア語中級 2	1・2 後		1		0								兼1
	アラビア語上級 1	1・2 前		1		0								兼1
	アラビア語上級 2	1・2 後		1		0								兼1
	小計 (10科目)	_	0	10	0		_		0	0	0	0	0	兼6
タノ	タイ語初級 1	1・2 前	I	1		0	l				I			兼1
イ	タイ語初級 2	1・2 後		1		0								兼1
l HI	タイ語中級1	1・2 前		1		0								兼1
	タイ語中級 2	1・2 後		1		0			ļ					兼1
	小計 (4科目)	-	0	4	0		_		0	0	0	0	0	兼1
ペル	ペルシア語初級 1	1・2 前		1		0								兼1
シ	ペルシア語初級 2	1・2 後		1		0								兼1
ア	ペルシア語中級1	1・2 前		1		0								兼1
語	ペルシア語中級 2	1・2 後		1		0								兼1
	小計 (4科目)	_	0	4	0		_		0	0	0	0	0	兼1

/ }-1 -1	h 224 1	☆ ₽ ১ 4	教育	課		程		等		の		概		要			
(作	字	<u> </u>	9学科)				単位数	'n	杉	受業形	能		車任参	か 昌等の	の配置		
	科目		授業科目の名称	配当年	三次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
	区分					修	択	由	義	習	· 実 習	授	教 授	師	教	手	
		カン	カンボジア語初級 1	1 • 2	前		1		0		П						兼1
		ボジ	カンボジア語初級 2 カンボジア語中級 1	1 • 2	後並		1		0								兼1
		ア	カンボジア語中級 2	1 · 2 1 · 2	前後		1 1		0								兼1 兼1
		語	小計 (4科目)		IX.	0	4	0		_		0	0	0	0	0	兼2
		ス	スワヒリ語初級 1	1 • 2	前		1		0								兼1
		ワヒ	スワヒリ語初級 2	1 • 2	後		1		0								兼1
		IJ	スワヒリ語中級1	1 • 2	前		1		0								兼1
		語	スワヒリ語中級 2 小計 (4科目)	1 • 2	後	0	4	0	0			0	0	0	0	0	兼1 兼1
		ラ	ラテン語 I A	1 • 2	前	0	2	0	0			0	0	0	0	0	兼1
		テン	ラテン語 I B	1 • 2	後		2		0								兼1
		語	ラテン語Ⅱ A	1 • 2	前		2		0								兼2
			ラテン語ⅡB	1 • 2	後		2		0								兼2
		日	小計 (4科目) アカデミック日本語入門	1 • 2	盐丝	0	8	0	$\overline{}$	_		0	0	0	0	0	兼4
		本	アカデミック日本語八口	1 • 2	前後前		2 2		0								兼2 兼2
		語	アカデミック日本語1-2	1 • 2	後		2		0								兼2
			アカデミック日本語2-1	1 • 2	前		2		0								兼1
			アカデミック日本語2-2	1 • 2	後		2		0								兼1
\triangle	.1	7	小計 (5科目)	_		0	10	0		_		0	0	0	0	0	兼3
全学	业化		キリスト教人間学「他者のために、他 者とともに」	1	1234	1			0			7	2		1		兼2
共通	利 E		身体のリベラルアーツ	1	1234	1				0							兼9
科	-	-	思考と表現	1	前・後	2			0								兼7
目			データサイエンス概論	1	前・後	2			0								兼5
			課題・視座・立場性を考える	1	前・後	2			0								兼12 ^{オムニバス} メディア
L	\dd		小計 (5科目)	_		8	0	0		_		7	2	0	1	0	兼34
	選択	キリ	キリスト教人間学(キリスト教と人権) キリスト教人間学(環境教育)	2 2	前・後		2 2		0								兼1 兼1
	必修	スト	キリスト教人間学(倫理学入門)	2	前・後 前		2		0								兼1
	科	教															NIK1
	目	間	PHILOSOPHY OF THE HUMAN PERSON STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: THE	2	前		2		0			1					
		学	LIGHT OF CHRIST:AN INTRODUCTION TO CATHOLICISM	2	前·後		2		0								兼1
			キリスト教人間学(聖書と戦争)	2	前·後		2		0					1			*·
			キリスト教人間学(旧約聖書入門) キリスト教人間学(福音としてのキリ	2	前・後		2		0								兼1
			スト教)	2	前・後		2		0				1				
			キリスト教人間学(新約聖書入門)	2	前·後		2		0								兼1
			キリスト教人間学 (死生学入門)	2	前		2		0								兼1
			キリスト教人間学(キリスト教と哲学) キリスト教人間学(哲学の根本問題)	2	前		2		0								兼1
			マリスト教入同子(哲子の根本問題) STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM:	2	後		2		0								兼1
			PHILOSOPHY OF RELIGIOUS LANGUAGE	2	後		2		0						1		
			キリスト教人間学(哲学的人間論)	2	後		2		0			1					兼1
			キリスト教人間学(かかわりの人間学) キリスト教人間学(現代倫理の諸問題)	2 2	後 後		2 2		0			1					兼1
			小計 (16科目)	Z —	1交	0	32	0		_		2	1	1	1	0	兼10
		高	カトリック社会教説とキリスト教	9.4	}/-									_			
		学年向	ヒューマニズム イエズス会教育とIGNATIAN	3.4	前		2		0			1					V.
		け科	LEADERSHIP養成 I イエズス会教育とIGNATIAN	3.4	前		2		0								兼1
		目	LEADERSHIP養成 II	3.4	後		2		0								兼1
			グローバリゼーションの倫理学	3.4	前		2		0								兼1
			ケアの臨床哲学	3.4	後		2		0								兼7 オムニバス

	教育	課	程		等		の		概		要			
(神学部	神学科) 【			単位数	fr	×	受業形	能	I	恵任差	数員等(の配置		
科目								実	101				n.	
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験・	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	東西宗教芸術の伝統と今日的な宗教的霊性	3・4 前		2		0			1					兼3 オムニバス
	宗教的人間論	3・4 後		2		0								兼1
	科学技術の哲学	3・4 前		2		0								兼1 メディア
	比較宗教史	3・4 前		2		0								兼1
	宗教的共生論 CATHOLIC SOCIAL THOUGHT AND THE CATHOLIC CHURCH TODAY	3·4 後 3·4 前·後		2 2		0								兼1 兼1
	死生学の展開	3・4 前・後		2		0								兼1
	ヒューマンケアサイエンス	3・4 前		2		0								兼2 オムニバス
	交渉学入門	3・4 前		2		0								兼1
	情報フルエンシー(Pythonによるアルゴリズムと問題解決の技法)	3・4 前		2		0								兼1
	ビジネスデータ分析理論 (データサイエンス基礎)	3・4 後		2		0								兼1
	現代社会における情報	3・4 前		2		0								兼7 オムニバス
	データ加工入門 データサイエンス実践:実践型データ	3·4 前 3·4 後		1 2		0								兼1 集中 兼7 ^{オムニバス} メディア
	分析演習 データエンジニアリング	3・4 前		2		0								兼2 オムニバス
	AIのセオリーから(ビジネス)プロダ	3・4 後		2		0								兼1
	クションへ 地理的境界と人々の暮らし	3・4 前・後		2		0								兼1 メディア
	出産と子育てに関する情報と意思決定	3・4 後		2		0								兼2 オムニバス
	ポスト・コロナ危機の経済	3・4 前		2		0								兼4 オムニバス メディア
	資本市場の役割と証券投資	3・4 前		2		0								兼3 オムニバス
	多文化共生社会におけるESD・市民教育	3・4 前		2		0								兼7 オムニバス
	地球環境学への招待 SDGs実現における森林の役割	3·4 前 3·4 後		2 2		0								兼11 オムニバス 兼1 集中
	平和構築とメディア	3・4 前		2		0								兼1
	SDG s とグローバルリスク	3・4 後		2		0								兼3 オムニバス
	ものづくり企業論-グローバル企業の 実例に学ぶ-	3・4 前		2		0								兼1
	SDG s の課題と可能性:企業と投資家 の視点から	3・4 前		2		0								兼3 オムニバス
	国際社会と法	3・4 後		2		0								兼1
	科学技術と国際関係	3・4 前		2		0								兼1 メディア
	FOREIGN AND SECURITY POLICY OF JAPAN 総合的戦略論の展開	3·4 後 3·4 後		2 2		0								兼1 メディア 兼5 オムニバス
	ジェンダーと法	3・4 前		2		0								兼7 オムニバス
	グローバル・ビジネスのフロンティア	3・4 前		2		0								兼5 集中
	HOSPITALITY BUSINESS IN ASIA	3・4 後		2		0								兼1 集中
	GENERAL MANAGEMENT IN ACTION	3・4 後		2		0								兼1 集中
	大学マネジメント	3・4 後		2		0								兼1 オムニバス
	社会の中の数学 生命倫理の諸問題と現代社会	3·4 後 3·4 前		2 2		0								兼5 オムニバス 兼9
	生と死の哲学	3・4 前・後		2		0								兼1
	国家と主権:歴史、現代、未来	3・4 後		2		0								兼1 メディア
	医療における対人関係	3・4 後		1		0								兼1 集中
	経済法・社会法の現代的課題	3・4 後		2		0								兼3 オムニバス
	科学技術の倫理 持続可能な社会に向けたものづくり:	3·4 前 3·4 ④		2 2		0								兼1 兼3 オムニバス
	自動車技術 現代日本の生活変容	3.4 ④		1		0								兼1
	現代社会と福祉的課題	3.4 ②		2		0								兼6 オムニバス
	アメリカ小説と村上春樹	3・4 後		2		0								兼1 メディア
	UNDERSTANDING PICTUREBOOKS	3・4 前		2		0								兼1
	シェイクスピアのソネット	3・4 後		2	<u> </u>	0								兼1

/ 	教 育	課	程		等		の		概		要			
(神学部神	甲字科) ┃ ┃			単位数	ζ	杉	受業形	熊	1	専任教	数員等の	の配置		
科目								実	+//-					
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験・	教	准教	講	助	助一	備考
			修	択	由	義	習	実 習	授	授	師	教	手	
	歴史学 I (日本史) 歴史学 II (東洋史)	3・4 前		2		0								兼1
	歴史学Ⅲ((3·4 前 3·4 後		2 2		0								兼1 兼1 メディア
	JAPANESE AMERICAN HISTORY	3・4 後		2		0								兼1
	宗教思想の伝統と現代	3・4 後		2		0								兼3 オムニバス
	応用倫理の世界 ケアと依存——自助グループの世界観	3・4 前		2 2		0								兼1
	開発経済学	3·4 前·後 3·4 後		2		0								兼1 兼1
	国際教育開発・協力論(理論と課題)	3・4 前		2		0								兼1
	国際教育開発・協力論(事例研究)	3・4 後		2		0								兼1
	KEY GLOBAL ECONOMIES	3・4 前		2		0								兼7 オムニバス
	心理学の最前線 I 心理学の最前線 II	3·4 前 3·4 前		2 2		0								兼1 隔年 兼4 集中/隔年
	社会学のフロンティア	3・4 削 3・4 後		2		0								兼3 ポムニバス メディア
	音声資料から読み解く日本近代史	3・4 前		2		0								兼1
	4大陸に広がるポルトガル語圏社会で	_		-										
	生きる・働く	3.4 ④		2		0								兼9 オムニバス
	イスパニア語圏で暮らす・働く・活動 する	3・4 後		2		0								兼8 オムニバス
	, つ つくるⅡ (キャリア形成Ⅱ)	3・4 後		2		0								兼1 共同
	キャリアデザイン演習	3・4 前・後		2			0							兼2
	キャリアデザイン演習1 (外国人留学	3・4 前		2			0							兼1
	生対象)													AK I
	キャリアデザイン演習 2 (外国人留学 生対象)	3・4 後		2			0							兼1
	キャリアワークショップ「問題解決の	3・4 前・後		2		0								兼2 共同/メディア
	ための思考法」					0								
	グローバルインターンシップ (長期)	3・4 前・後		6				0						兼2
	グローバルインターンシップ (短期・ 高学年)	3・4 前・後		2				0						兼4
	グローバルインターンシップ(中期・	3・4 前		6				0						兼1
	高学年)	3.4 印		0										来1
	UDトラックスインターンシップ -A DOOR TO A WORLD LEADER IN	0.4 34 44												¥-1
	SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS- (高学年)	3・4 前・後		2				0						兼1
	小計 (80科目)	_	0	165	0		_		2	0	0	0	0	兼184
選	上智大学(ソフィア)のルーツとアイ	1・2・3・4 後		2		0			4			2		兼6 オムニバス
択科	デンティティ								1					
目	グローバル・コンサーンと平和の促進			2		0								兼12 ^{隔年} オムニバス
	諸宗教における自然と人間 'GOD, MAN AND THE WORLD':	1・2・3・4 後		2		0				1				兼5 オムニバス
	INTERDISCIPLINARY PERSPECTIVES ON	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	SUSTAINABLE DEVELOPMENT 東アジアの諸問題とイエズス会教育													
	(上智・西江共同開講科目)	1・2・3・4 後		2				0	1					兼1 共同
	変わりゆく世界における舞台芸術	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	脳とホルモンの行動学	1.2.3.4 前		2		0								兼1
	EXPERIENCING THE MIRACLE OF LIFE 共生社会創生論	1·2·3·4 前·後 1·2·3·4 前		2 2		0								兼1 兼6 オムニバス
	知としての身体を考える	1.2.3.4 後		2		0								兼10 オムニバス
	オリンピック・パラリンピック概論	1・2・3・4 前		2		0								兼9 オムニバス
	共生する社会と身体・スポーツ	1・2・3・4 前		2		0								兼10 オムニバス
	パラアスリートと考える障がい者ス ポーツと共生社会	1・2・3・4 前		2		0								兼4 オムニバス
	スポーツ心理学	1·2·3·4 後		2		0								兼1
	レクリエーショナル・ニュースポーツ			1				0						兼1
	救急法の理論と実践	1・2・3・4 後		2			0							兼1
	スキースポーツの理論と実践	1.2.3.4 後		2			0			<u> </u>	<u> </u>			兼3 オムニバス

	教育	課	程		等		の		概		要			
(神学部和	≢学科) 【	1		単位数	ά	*	受業形]	能	I	専任参	数員等の	の配置		
科目								実	+/.				n/	
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験・	教	准 教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	スクーバ・ダイビングの理論と実践 人間と運動・スポーツ	1·2·3·4 前 1·2·3·4 前		2 2		0	0							兼1 兼1
	テニス初級	1.2.3.4 前		1				0						兼1
	テニス	1.2.3.4 後		1				0						兼1
	バスケットボール	1.2.3.4 前.後		1				0						兼1
	水泳	1・2・3・4 前		1				0						兼1
	サッカー	1.2.3.4 前.後		1				0						兼1
	フットサル	1・2・3・4 前・後		1				0						兼1
	卓球	1.2.3.4 後		1				0						兼1
	ソフトボール	1・2・3・4 前		1				0						兼2
	バレーボール初級	1・2・3・4 前		1				0						兼1
	バレーボール	1・2・3・4 前		1				0						兼1
	フライングディスク入門	1・2・3・4 前		1				0						兼1
	フライングディスク	1・2・3・4 前・後		1				0						兼2
	バドミントン入門	1・2・3・4 前		1				0						兼1
	バドミントン	1・2・3・4 前・後		1				0						兼2
	エアロビクス	1・2・3・4 前・後		1				0						兼1
	日本の身体技法の理論と実践	1.2.3.4 後		2			0							兼1
	ョーガの理論と実践ラージャョーガからヨーガの日本的展開	1・2・3・4 削		2			0							兼1
	エアロビクス&トータルフィットネス			1				0						兼1
	身体知演習 ボディーワーク	1・2・3・4 前・後		2			0							兼1
	身体知演習 ヨガ	1.2.3.4 後		2			0							兼1
	ダンスパフォーマンス	1・2・3・4 前・後		1				0						兼2
	ソマティック(身心)教育入門	1.2.3.4 前		2			0							兼1
	自己変容のための神経生理学Ⅰ	1.2.3.4 前		2			0							兼1
	自己変容のための神経生理学Ⅱ 食から見た、ウエルネスと身体	1·2·3·4 後 1·2·3·4 後		2 2		0	0							兼1
	アダプテッド・スポーツ	1.2.3.4 後		1				0						兼1 兼1
	女性のヘルスケアとフィットネス	1.2.3.4 後		2			0							兼1
	バスケットボールの理論と実践	1.2.3.4 前		2		0								兼1
		1.2.3.4 後		2			0							兼1
		1.2.3.4 後		2			0							兼1
	現代文化としてのスポーツI	1.2.3.4 前		2		0								兼8 オムニバス
	現代文化としてのスポーツⅡ	1.2.3.4 後		2		0								兼9 オムニバス
	スポーツ人類学概論	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	思考と対話	1.2.3.4 後		2		0								兼1 メディア
	情報リテラシー (情報検索)	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	情報フルエンシー(マルチメディア表	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	現方法) 実践英語ライティング -PRACTICAL ENGLISH WRITING-	1・2・3・4 後		2		0								兼1
	文章構成法I	1.2.3.4 前		2		0								兼1
	文章構成法Ⅱ	1.2.3.4 前		2		0								兼1
	文章構成法Ⅲ	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	文章構成法IV	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	国語表現 I	1.2.3.4 前		2		0								兼1
	国語表現Ⅱ	1.2.3.4 後		2		0			l					兼1 メディア
	国語表現Ⅲ	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	国語表現IV	1.2.3.4 前		2		0			l					兼1
	現代数学A	1.2.3.4 前		2		0			l					兼1 メディア
	現代数学B	1.2.3.4 後		2		0			l					兼1
	論理の世界	1.2.3.4 後		2		0			l					兼1 メディア
	質問力を磨く	1・2・3・4 前		2		0			l					兼1
	質問力で社会と向き合う	1.2.3.4 後		2		0			l					兼1
	クリティカルシンキング実践	1.2.3.4 前		2		0			l					兼1
	思考とコミュニケーション	1・2・3・4 前		2		0			l					兼1
	知の探求	1・2・3・4 前		2		0								兼1

/ I W += I	教 育	課	程		等		の		概		要				
(神学部神	□学科) ┃			単位数	ά	杉	受業形態	能		専任参	対員等の	の配置			
科目								実	+/.						
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教:	講	助	助		備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	哲学対話 データサイエンスと地域コミュニティ	1·2·3·4 後 1·2·3·4 前		2 2		0								兼1 兼1	
		1.2.3.4 制		2		0								兼1	
	情報フルエンシー(ウェブ開発のため のJavaScriptプログラミング)	1.2.3.4 前		2		0								兼1	
	情報フルエンシー(予測分析)	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	情報フルエンシー (Pythonプログラミ ング)	1.2.3.4 前		2		0								兼1	
	情報リテラシー (データの収集・分析・利用)	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	情報リテラシー (一般)	1・2・3・4 前・後		2		0								兼3	
	情報フルエンシー (システム情報処理)	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	情報フルエンシー (プログラミング技法)	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	情報フルエンシー (システムコンサル ティング)	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	情報フルエンシー (情報科学と人間) 情報リテラシー (統計処理)	1·2·3·4 前 1·2·3·4 後		2 2		0								兼1 兼1	
	データサイエンスとデータエンジニア リングの基礎	1・2・3・4 前・後		2		0								兼3	オムニバス
	人工知能基礎	1・2・3・4 前・後		2		0								兼2	
	データサイエンスと人工知能の実践	1.2.3.4 後		2		0								兼2	
	情報フルエンシー(HTMLとCSSを用いたWebページ作成技法)	1.2.3.4 後		2		0								兼1	メディア
	情報リテラシー(情報学) AI革命後の社会と仕事原理	1·2·3·4 前 1·2·3·4 後		2 2		0								兼2 兼1	オムニバス
	データ活用と経営戦略(データサイエ ンス基礎)			2		0								兼1	
	アナリティックスによる事業戦略 (データサイエンス応用)	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	プロセスマイニング実践講座	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	情報化社会と情報倫理 マルチメディア情報社会論	1·2·3·4 前 1·2·3·4 前		2		0								兼1 美o	オムニバス
	情報と職業	1.2.3.4 削		2		0								兼1	オムニハス
	アナリティクス入門:社会で活用され			2		0								兼1	
	るアナリティクス ビジュアルデータアナリティクス入門	1・2・3・4 前		2		0								兼1	集中
	データ分析の基礎	1.2.3.4 前		2		0								兼1	
	データ活用と人間行動	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	データサイエンス概論:日常生活と データサイエンス	1・2・3・4 前・後		2		0								兼2	
	数学入門 I	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	数学入門Ⅱ	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	データサイエンスのための数学 社会統計学 -国際的な統計データの解	1・2・3・4 後		2		0								兼1	
	积-	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	AFRICAN RELIGION: AFRICAN TRADITIONAL BELIEFS AND RITES FROM ANCIENT EGYPT TO THE PRESENT	1・2・3・4 後		2		0								兼1	
	文化復興と民族:北米先住民の現在	1・2・3・4 前・後		2		0								兼1	
	CULTURAL REVITALIZATION AND COMMUNITY BUILDING	1・2・3・4 前・後		2		0								兼1	メディア
	東南アジアに学ぶA	1.2.3.4 ①		2		0									メディア
	東南アジアに学ぶB	1.2.3.4 ③		2		0									メディア
	メディア・対話・レトリック I メディア・対話・レトリック II	1·2·3·4 前 1·2·3·4 後		2		0								1	オムニバスオムニバス
	メディア・対話・レトリック II メディア・対話・レトリック III	1.2.3.4 俊		2			0								オムニバス
	ナショナリズムと芸術	1·2·3·4 前		2		0									オムニバス

SISTAINMED DPPEDMENT 1-2-3-4 位 2 ○ ○ 日本	(11 W ±=11	教 育	課	程		等		の		概		要			
# 1 字 1 日間	(神字部神]字科) 			単位数	τ	杉	受業形	能	I	専任教	数員等の	の配置		
広分 安美神の名称 12-14 夜 12-14 \phi 12-14 \phi	私日								実	141					
# 1 字と回答確認 1-2-3-4 後 2 0 0		授業科目の名称	配当年次				講				教				備考
SISTAINABLE DEMONSTON 12-5-4 (2)				修	択	由	義	習		授	授	師	教	手	
DAPASSE PROF CLUTURE 12-3-4 後 2 0 0 旅水 大グイケ 北から 大グイケ 北から 大グイケ 大分から															兼13 オムニバス
選訴と機能					_		_								l
## 1 2-3-4 後 2 0					_		_								1
REPLIACINING BERCATION TOWNBOBS 1-2-3-4 位 2 0		途上国の人間開発	1・2・3・4 前		2		0								兼1
12-3-4 世 2 1		グローバライゼーションの現状と思想	1.2.3.4 後		2		0								兼1
地域電視を目			1.2.3.4 ④		2		0								兼1 メディア
地域構成と科学技術 1-2-3-4 前		地球環境学 I	1・2・3・4 前		2		0								兼14 オムニバス メディア
地球環境と科学技術 1-2-3-4 後 2		地球環境学Ⅱ	1・2・3・4 後		2		0								兼14 オムニバス メディア
地球環境と科学技術 1-2-3-4 後 2		地球環境と科学技術 I	1・2・3・4 前		2		0								兼11 オムニバス メディア
CONSERVATION 12-23-4 ②③ 2 ○		地球環境と科学技術Ⅱ	1.2.3.4 後		2		0								兼13 オムニバス メディア
# 1 アイアンシップ:アフリカと来に考える来来 GLOBALIZATION AND ORGANIZATIONS 1・2・3・4 後 2 ○ 第1 アイアンシップ:アフリカと来に考える来来 グローバル社会への招待 1・2・3・4 前 2 ○ 第1 PEACEBILLING 1 1 PEACEBILLING 1 1 PEACEBILLING 1 1 PEACEBILLIN		CONSERVATION	1.2.3.4 24		2		0								
A			1.2.3.4 ①3		2		0								兼1 メディア
プローバル社会への招待			1・2・3・4 前・後		2		0								兼1 メディア
INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 1-2-3-4 前 2		GLOBALIZATION AND ORGANIZATIONS	1・2・3・4 後		2		0								兼1
PEACEBILIDING 1		グローバル社会への招待	1.2.3.4 前		2		0								兼1
HOMAN SECURITY			1・2・3・4 前		2		0								兼1
ダイバーシティ&インクルージョン: みんなが幸せに暮らせる。課題解決型 の社会を生み出す思考 1・2・3・4 後 2 DIVERSITY & INCLUSION: IDEAS TO BRING ABOUT EMPORERING AND THRIVING SCIETIES 1・2・3・4 前 2 現代アジア社会の理解 グローバルメディアと日本 FUTURE ORIENTED SYSTEMS THINKING FOR SUSTAINABILITY IN TURBULENT TIMES 1・2・3・4 後 2 グローバル企業のリスクとその対応 ジェンダーの平等 1・2・3・4 後 2 グローバル企業のリスクとその対応 ジェンダーの平等 1・2・3・4 後 2 グローバル企業のリスクとその対応 世界と日本 1・2・3・4 後 2 GENDER EQUALITY, INTERNATIONAL COOPERATION, UN, GLOBAL COMMUNITIES AND JAPAN HOW CHANGE HAPPENS: LEADERSHIP THAT HARNESSES AND ADVANCES 			1・2・3・4 前		2		0								兼1
A-人なが幸せに暮らせる、課題解決型		持続可能な開発目標 (SDGs)を学ぶ	1.2.3.4 後		2		0								兼1 ^{オムニバス} メディア
BRING ABOUT EMPOWERING AND THRIVING SOCIETIES 現代アジア社会の理解 1・2・3・4 後 2		みんなが幸せに暮らせる、課題解決型	1・2・3・4 後		2		0								兼1 メディア
#1 1-2・3・4 後 2 ○ 兼1		BRING ABOUT EMPOWERING AND	1.2.3.4 前		2		0								兼1 メディア
FUTURE ORIENTED SYSTEMS THINKING FOR SUSTAINABILITY IN TURBULENT TIMES グローバル企業のリスクとその対応 1・2・3・4 後 2			1・2・3・4 後		2		0								兼1
FOR SUSTAINABILITY IN TURBULENT TIMES		グローバルメディアと日本	1.2.3.4 後		2		0								兼1
#1 メディア では、		FOR SUSTAINABILITY IN TURBULENT	1.2.3.4 ②		2		0								兼1
世界と日本 GENDER EQUALITY, INTERNATIONAL COOPERATION, UN, GLOBAL COMMUNITIES AND JAPAN HOW CHANGE HAPPENS: LEADERSHIP THAT HARNESSES AND ADVANCES DIVERSITY & INCLUSION DEBATE ON PEACEBUILDING グローバル企業のビジネス展開 - THE DYNAMICS OF A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS- アフリカにおける開発援助とビジネス 展開 現代の証券市場と上場会社 企業のグローバル人材とリーダーシップ グローバルリスクの時代 - 目標達成のためのリスク管理と意思決定 国際開発金融機関入門 1・2・3・4 後 2 0 2 2 1・2・3・4 後 2 0 2 2 1・2・3・4 後 2 0 2 2 2 2 2 3 2 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		グローバル企業のリスクとその対応	1.2.3.4 後		2		0								兼11 オムニバス
COOPERATION, UN, GLOBAL COMMUNITIES AND JAPAN HOW CHANGE HAPPENS: LEADERSHIP THAT HARNESSES AND ADVANCES DIVERSITY & INCLUSION DEBATE ON PEACEBUILDING		世界と日本	1.2.3.4 ④		2		0								兼1 メディア
THAT HARNESSES AND ADVANCES DIVERSITY & INCLUSION 1·2·3·4 後 2 ○		COOPERATION, UN, GLOBAL COMMUNITIES AND JAPAN	1.2.3.4 ②		2		0								兼1 メディア
DEBATE ON PEACEBUILDING グローバル企業のビジネス展開 - THE DYNAMICS OF A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS- アフリカにおける開発援助とビジネス 展開 現代の証券市場と上場会社 企業のグローバル人材とリーダーシップ 1・2・3・4 後 2 ○ 第1		THAT HARNESSES AND ADVANCES	1.2.3.4 後		2		0								兼1 メディア
DYNAMICS OF A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS- アフリカにおける開発援助とビジネス 展開 現代の証券市場と上場会社 1・2・3・4 後 2 ○ 兼1 オムニバス 兼1 オムニバス 兼1 東代の正券市場と上場会社 6 ○ 東のグローバル人材とリーダーシップ 1・2・3・4 後 2 ○ 東京 グローバルリスクの時代 - 目標達成の ためのリスク管理と意思決定 国際開発金融機関入門 1・2・3・4 後 2 ○ 兼1			1.2.3.4 前		2		0								兼1
展開 1・2・3・4 俊 2 現代の証券市場と上場会社 1・2・3・4 前 2 企業のグローバル人材とリーダーシップ 1・2・3・4 後 2 グローバルリスクの時代 -目標達成のためのリスク管理と意思決定 1・2・3・4 後 2 国際開発金融機関入門 1・2・3・4 後 2 第1 オムニバス 兼1 兼1 兼1 兼1		DYNAMICS OF A WORLD LEADER IN	1・2・3・4 後		2		0								兼15 オムニバス
企業のグローバル人材とリーダーシップ 1·2·3·4 後 2 ○ ★1 オムニバス がローバルリスクの時代 -目標達成の ためのリスク管理と意思決定 日際開発金融機関入門 1·2·3·4 後 2 ○ ★1			1.2.3.4 後		2		0								兼1 オムニバス
グローバルリスクの時代 - 目標達成の ためのリスク管理と意思決定 1・2・3・4 後 2 ○ 兼1 国際開発金融機関入門 1・2・3・4 後 2 ○ 兼1															l
ためのリスク管理と意思決定 1・2・3・4 俊 2 □ #1 国際開発金融機関入門 1・2・3・4 後 2 □ #1			1.2.3.4 後		2		0								兼1 オムニバス
		ためのリスク管理と意思決定													
$oxed{1}$							_								l
グローバル化と国際貢献 1・2・3・4 後 2 0 1 兼1 オムニバス		· ·													#1 メディノ 兼1 オムニバス

金業経営論(エアライン) 1・2・3・4 後 2 ○ ○	(11 W ±0 1	教 育	課	程		等		の		概		要			
長型 投資利益の各件 記号句数	(神字部神	字科) 		l	単位数	tr	*	受業形1	能		専任教	数員等の	の配置		
放験としてのインテリジェンス-山口	€ 1 ⊟								実						
数数としてのインテリジェンス-1回形 12-5-4 後 2 ○ 数 対 対 対 対 対 対 対 対		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験・	教		講	助	助	備考
### 12-07-07-07-07-07-07-07-07-07-07-07-07-07-				修	択	由	義	習		授	授	師	教	手	
## 9 プローバル・リスク語 12-3-4 後 2 ○ ## 15 さんニバス グローバル・リスクの影性 12-3-4 後 2 ○ ## 16 かんニバス クローバル・ピンギスの原状 問題 12-3-4 後 2 ○ ## 16 かんニバス 企業経営権 にアライン 12-3-4 前 2 ○ ## 17-17-4			1.2.3.4 後		2		0								兼4 オムニバス
## 20 - 1 - 1 - 2 - 3 - 4 後 2 0 0															
グローバル・ピジネスの及状と標面															l
企業と社会 12-3-4 歳 2 0 0 東京 タティア 東京 東京 タティア 東京 タティア 東京 タティア 東京 タティア 東京 ファィア 東京 タティア 東京 ファィア 東京 タティア 東京 タティア 東京 タティア 東京 ファィア 東京 アラィア 東京 アライア 東京 アラィ															兼10 オムニバス
語彙社会と人用の行動		企業経営論(エアライン)			2										兼1 オムニバス
記録の対字等 1-2-3-4 前 2 0 0		企業と社会	1.2.3.4 後		2		0								兼1 メディア
日本今久改養 1-2-3-4 後 2 0		経営社会と人間の行動	1.2.3.4 前		2		0								兼1 メディア
機嫌問題と科学技術		結婚の哲学	1.2.3.4 前		2		0								兼1
サンテクノロジー		日本外交政策	1.2.3.4 後		2		0								兼6 オムニバス
接信の歴史 1-2-3-4 後 2 ○ ○		環境問題と科学技術	1.2.3.4 前		2		0								兼7 オムニバス
社会的価値創出のためのプロジュクト		ナノテクノロジー	1.2.3.4 後		2		0								兼2 オムニバス
接対論		技術の歴史	1.2.3.4 後		2		0								兼1 メディア
MIXED ROOTS IDENTITY AND HANSNATIONAL IDENTITY AND HANSNATIONAL DENTITY AND LISH B1 1-2-3-4 後 2 ○ 元人			1.2.3.4 前		2										兼1
TRANSMITONAL IDENTITY 1-2-3-4 依 2		形成論	1 2 0 1 110												NK1
HAMAN BEHAVIOUR AND SOCIAL 1-2-3-4 後 2 ○			1.2.3.4 後		2		0								兼1
ENVIRONMENT 1-2-3-4 後 2 0 第1 3ディア 3 3 3 3 3 3 3 3 3															
APPROACHES TO INTERCULTURAL COMPETENCE CULTURAL COMPETENCE 1・2・3・4 前 2 ○			1.2.3.4 後		2		0								兼1
1-2-3-4 前 2 0															
INTERCULTURAL COMPETENCE			1.2.3.4 後		2		0								兼1 メディア
INTERCULTURAL COMPETENCE		CHI THEAL COMELLCTS AND													
文化人類学 I b 1-2-3-4 後 2 ○			1・2・3・4 前		2		0								兼1 メディア
文化人類学 I b 1-2-3-4 後 2 ○		文化人類学 I a	1・2・3・4 前		2		0								兼2
西洋美術史 I		文化人類学 I b													I
[漢文Ⅱ] 中国の文学と文章 1:2:3:4 前 2 ○ ○ 無1 無1 無1		西洋美術史 I			2		0								
「漢文田」中国の文字と文章		西洋美術史Ⅱ	1.2.3.4 後		2		0								兼1
「漢文Ⅲ 中国の詩文を読む		[漢文 I] 中国古典入門	1.2.3.4 前		2		0								兼1
「漢文IV] 中国文学と日本文学		[漢文Ⅱ] 中国の文学と文章	1.2.3.4 前		2		0								兼1
## 1		[漢文Ⅲ]中国の詩文を読む	1.2.3.4 前		2		0								兼1
LITERATURE IN ENGLISH A1 LITERATURE IN ENGLISH B1 LITERATURE IN ENGLISH B1 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B1 L2·3·4 前 2 M*1 HISTORY IN ENGLISH B2 HISTORY IN ENGLISH B2 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 L2·3·4 前 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 L2·3·4 前 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 L2·3·4 前 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 L2·3·4 前 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 L2·3·4 前 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 L2·3·4 前 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 L2·3·4 前 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 L2·3·4 後 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 L2·3·4 後 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 L2·3·4 後 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 L2·3·4 前 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 L2·3·4 後 ECONOMICS IN ENGLISH B1 L2·3·4 前 ECONOMICS IN ENGLISH B1 L2·3·4 前 ECONOMICS IN ENGLISH B1 L2·3·4 前 ECONOMICS IN ENGLISH B2 ECONOMICS		[漢文IV]中国文学と日本文学	1.2.3.4 後		2		0								兼1
LITERATURE IN ENGLISH B1 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B2 HISTORY IN ENGLISH B2 L-2·3·4 後 2 HISTORY IN ENGLISH B2 L-2·3·4 前 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 L-2·3·4 前 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 L-2·3·4 前 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 L-2·3·4 前 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 L-2·3·4 前 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 L-2·3·4 前 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 L-2·3·4 前 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 L-2·3·4 前 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 L-2·3·4 前 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 L-2·3·4 前 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 L		ヨーロッパ文学のアダプテーション	1.2.3.4 後		2		0								兼7 オムニバス
LITERATURE IN ENGLISH A2 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B1 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B1 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B1 LITERATURE IN ENGLISH B2 LITERATURE IN ENGLISH B1 LITERATURE IN ENGLISH B		LITERATURE IN ENGLISH A1	1.2.3.4 前		2		0								兼1
LITERATURE IN ENGLISH B2 HISTORY IN ENGLISH A1 HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B2 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 ECONOMICS IN ENGLISH B1 1·2·3·4 前 ECONOMICS IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ECONOMICS IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 ECONOMICS IN ENGLISH B2 INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH 1·2·3·4 前 ECONOMICS IN ENGLISH B2 INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH		LITERATURE IN ENGLISH B1	1.2.3.4 後		2		0								兼1
HISTORY IN ENGLISH A1 HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH B2 HISTORY IN ENGLISH B2 HISTORY IN ENGLISH B2 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 PHILOSOPH		LITERATURE IN ENGLISH A2	1.2.3.4 後		2		0								兼1
HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH A2 HISTORY IN ENGLISH A2 HISTORY IN ENGLISH B2 I-2·3·4 核 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 I-2·3·4 核 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 I-2·3·4 核 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 I-2·3·4 核 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 I-2·3·4 核 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 I-2·3·4 核 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 I-2·3·4 核 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 I-2·3·4 核 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 I-2·3·4 核 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 ECONOMICS IN ENGLISH B1 I-2·3·4 核 ECONOMICS IN ENGLISH B1 I-2·3·4 核 ECONOMICS IN ENGLISH B1 I-2·3·4 核 IECONOMICS IN ENGLISH B2 IECONOMICS IN E															I :
HISTORY IN ENGLISH A2 HISTORY IN ENGLISH B2 HISTORY IN ENGLISH B2 PSYCHOLOGY IN ENGLISH A1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 PHIL															:
#1 HISTORY IN ENGLISH B2															
PSYCHOLOGY IN ENGLISH A1 1・2・3・4 前 2 0							_								
PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1							_								I
PSYCHOLOGY IN ENGLISH A2							_								
PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2															
PHILOSOPHY IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ PHILOSOPHY IN ENGLISH A2 1·2·3·4 前 2 ○ PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH A2 1·2·3·4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH B2 1·2·3·4 後 2 ○ LAW IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○ LAW IN ENGLISH B2 1·2·3·4 後 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○															:
PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ 兼1 PHILOSOPHY IN ENGLISH A2 1·2·3·4 後 2 ○ PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH A2 1·2·3·4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH B2 1·2·3·4 後 2 ○ LAW IN ENGLISH A2 1·2·3·4 前 2 ○ LAW IN ENGLISH B2 1·2·3·4 後 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○															I :
PHILOSOPHY IN ENGLISH A2 1・2・3・4 後 2 ○ 兼1 PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 1・2・3・4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH A1 1・2・3・4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH B1 1・2・3・4 後 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH A2 1・2・3・4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH B2 1・2・3・4 後 2 ○ LAW IN ENGLISH A2 1・2・3・4 前 2 ○ LAW IN ENGLISH B2 1・2・3・4 後 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1・2・3・4 前 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1・2・3・4 前 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1・2・3・4 後 2 ○							_								:
PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○ 兼1 ECONOMICS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH A2 1·2·3·4 前 2 ○ ECONOMICS IN ENGLISH B2 1·2·3·4 後 2 ○ LAW IN ENGLISH A2 1·2·3·4 前 2 ○ LAW IN ENGLISH B2 1·2·3·4 後 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○															l :
ECONOMICS IN ENGLISH A1 1・2・3・4 前 2										1					i .
ECONOMICS IN ENGLISH B1 1・2・3・4 後 2							_			1					
ECONOMICS IN ENGLISH B2 1・2・3・4 後 2		ECONOMICS IN ENGLISH B1			2		0			1					i .
LAW IN ENGLISH A2 LAW IN ENGLISH B2 I·2·3·4 後 INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH I·2·3·4 後 INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH II·2·3·4 後 INTERNATIONAL RELATIONAL RELATIO] [ECONOMICS IN ENGLISH A2	1・2・3・4 前		2		0			1					兼1
LAW IN ENGLISH B2		ECONOMICS IN ENGLISH B2	1.2.3.4 後		2		0			1					兼1
INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH 1·2·3·4 前 2		LAW IN ENGLISH A2	1.2.3.4 前		2		0			1					兼1
INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH 1.2.3.4 後 2] [2		0			1					兼1
INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH 1.2.3.4 後 2		INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH	1・2・3・4 前		9					1					
INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH 1·2·3·4 後 2 0 0 #1		111								1					\/\r\±
		INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH	1.2.3.4 後		2		\circ			1					兼1

##		教育	課	程		等		の		概		要				
### A 2	(神学部神	1学科) 			単位数	r	杉	9業形1	能	1	恵任老	か昌笠の	の配置			
RESTRUCTION RESTRUCTION	私日								実							
NATERNATIONAL DELATIONS IN PORCISION 12-53-6 前 2 0		授業科目の名称	配当年次								教					備考
METERATIONAL RELATIONS IN ENGLISH 2 12-5-4 後 2				修	択	由	義	習		授	授	師	教	手		
INTERNATIONAL RELATIONS IN EMALISM 1-2-3-4 後 2 ○			1.2.3.4 前		2		0								兼1	
CATUREAL STIDLES IN EXCLISIS AL 1-2-5-4 前 2			1 0 0 4 64)/- 1	
CLITERAL STIDIES IN ENGLISH 22 1.25-34 前																
OLITINAL STIDIES IN EXALISH 22 1-2-3-4 前 2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			,,,,													
CHITREAL STRIDES IN ENAILSH 2 2-3-4 後 2 ○ 無							_									
SMLISSIA 1		CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B2			2		0									
Final State 1-2-3-4 後 2 ○			1・2・3・4 前		2		0								兼1	
ENGLISH A2 1-2-3-4 前 2 ○			1.2.3.4 後		2		0								兼1	
ENGLISH B2			1・2・3・4 前		2		0								兼1	
ENVIROMENTAL ISSUES IN ENGLISH BI 1-2-3-4 後 2 0 煉1 JAPANOLOGY (LITERATURE) A1 1-2-3-4 後 2 0 煉2 様2 様2 様2 様2 様2 JAPANOLOGY (LITERATURE) B2 1-2-3-4 前 2 0 棟1 JAPANOLOGY (HISTORY) B1 1-2-3-4 前 2 0 棟1 JAPANOLOGY (HISTORY) B1 1-2-3-4 前 2 0 棟1 JAPANOLOGY (TOURISM) A2 1-2-3-4 前 2 0 棟1 JAPANOLOGY (TOURISM) A2 1-2-3-4 前 2 0 棟2 棟2 様1 JAPANOLOGY (TOURISM) A2 1-2-3-4 前 2 0 棟2 様1 JAPANOLOGY (TOURISM) B2 1-2-3-4 前 2 0 棟2 様1 ブランス文学入門I 1-2-3-4 前 2 0 棟2 様1 ブランス文学入門I 1-2-3-4 前 2 0 棟2 棟2 棟2 棟2 棟2 棟2 棟2			1.2.3.4 後		2		0								兼1	
JAPANOLOCY (LITERATURE) A1		ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A1	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
JAPANOLOGY (LITERATURE) B1		ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B1	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
JAPANOLOGY (LITERATURE) A2			,,,,													
JAPANOLOGY (LITERATURE) B2							_									
JAPANOLOGY (HISTORY) A1 1-2-3-4 前 2 ○							_									
JAPANOLOGY (FURISON) B1							_									
JAPANOLOGY (TOURISM) A1							_									
JAPANOLOGY (TOURISM) B1							_									
JAPANOLOGY (TOURISM) A2 1-2-3-4 前 2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																
フランス文学入門 I					2		0									
フランス文学入門 II		JAPANOLOGY (TOURISM) B2	1.2.3.4 後		2		0								兼2	
ドイツ文学案内		フランス文学入門 I	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
日本史					2		0									
東洋史 西洋史 東南アジア史入門 II 東南アジア史入門 II 東南アジア史入門 II 自楽の歴史 II 日音楽の歴史 II 日語の歴史 II 日語の歴史 II 日本古典文学入門 II 日本近代文学入門 II 日本近典文学入門 II 日本近典文学、 東 日本 II 東 東 東 日本 II 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東		ドイツ文学案内	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
西洋史 1・2・3・4 前 2 ○ 兼1 兼1 メディア 東南アジア史入門 I																
東南アジア史入門 II 1・2・3・4 後 2 ○ ○			,,,,		_		_									
東南アジア史入門 I 1・2・3・4 前 2 0							_									
音楽の歴史 I 1・2・3・4 後 2 ○ 兼1 藤年 藤月 藤月 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>メアイド</td>							_									メアイド
音楽の歴史 II 1・2・3・4 後 2 ○ 無1 無1 無1 無1 無1 無1 無1																厚在
国語の歴史 I 1・2・3・4 前 2 0							_									
国語の歴史 II							_									1443 —
国語の歴史					_		_									
日本古典文学入門 I 1・2・3・4 後 2 ○					_		_								7.0	
日本古典文学入門Ⅲ 1・2・3・4 前 2 0		日本辞書の歴史			2											
日本古典文学入門Ⅲ 1・2・3・4 後 2 0		日本古典文学入門 I	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
日本古典文学とその継承 1・2・3・4 後 2 0		日本古典文学入門Ⅱ	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
日本近代文学入門 I		日本古典文学入門Ⅲ	1・2・3・4 後		2		0								兼1	
日本近代文学入門 II 1・2・3・4 前 2			1.2.3.4 後		2		0								兼1	
マス・コミュニケーション論 I 1・2・3・4 前 2 ○ マス・コミュニケーション論 II 1・2・3・4 後 2 ○ INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間 I 1・2・3・4 後 2 ○ 言語と人間 II 1・2・3・4 後 2 ○ 生命倫理の世界 倫理学入門 1・2・3・4 前 2 ○ 倫理学入門 1・2・3・4 前 2 ○										1						
マス・コミュニケーション論 II 1・2・3・4 後 2 0							_			1						メディア
INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 1·2·3·4 後 2 ○ 兼1 メディア 兼6 オムニバス 書語と人間 I							_			1						
言語と人間 I 1・2・3・4 前 2 ○ 兼6 オムニバス 兼1 オムニバス 兼1 オムニバス 兼1 4年申 無1・2・3・4 前 生命倫理の世界 倫理学入門 1・2・3・4 前 2 ○ 兼1 集中					_		_			1						ノディマ
言語と人間II					_		_									
生命倫理の世界 1·2·3·4 前 2 ○ 兼1 集中 倫理学入門 1·2·3·4 前 2 ○ 兼1							_			1					7111	1
倫理学入門 1·2·3·4 前 2 ○ 兼1										1						1
					_		_			1						× 1'
		宗教学	1.2.3.4 後		2		0			1					兼1	

/ LL 34 + a L	教育	課	程		等		の		概		要				
(神学部和	▼字科) ┃ ┃			単位数	ζ	杉	受業形]	熊	1	専任教	女員等(の配置			
科目								実	+//-						
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	簿記会計論 会計情報論	1·2·3·4 後 1·2·3·4 前		2 2		0								兼1 兼1	
	情報リテラシー(社会調査と社会調査			2		0								兼1	
	データ分析への入門)	1234 12		2										W.I	
	INTRODUCTION TO WORLD ECONOMIC HISTORY	1.2.3.4 前		2		0								兼1	
	教養としての経済知識	1・2・3・4 前		2		0									メディア
	経済学	1・2・3・4 前		2		0									メディア
	国際高等教育論①(歴史と変遷)	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	国際高等教育論②(国際化と国際協力)	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	ESG概論 I	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	ESG概論 Ⅱ	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	法律学	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	経営学入門	1・2・3・4 前・後		2		0								兼1	
	マーケティング入門	1・2・3・4 前・後		2		0									メディア
	憲法	1・2・3・4 前・後		2		0								兼3	
	政治学	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY 心理学入門	1・2・3・4 後		2 2		0								兼1	
	心理学人門	1·2·3·4 前·後 1·2·3·4 前		2		0								兼2	メディア
	心理学IN	1.2.3.4 削		2		0									ノノィノ メディア
	立場の心理学1:マジョリティの特権														
	を考える	1・2・3・4 前・後		2		0								兼Ⅰ	メディア
	立場の心理学2:特権の自覚と行動を つなぐ	1.2.3.4 ②		2		0								兼1	
	メディアと情報の社会学	1.2.3.4 後		2		0								兼1	メディア
	社会学A	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	社会学	1・2・3・4 前・後		2		0								兼2	メディア
	社会学B	1・2・3・4 後		2		0								兼1	メディア
	農村と農業の社会学	1・2・3・4 後		2		0								兼1	
	教養としての社会保障	1・2・3・4 前		1		0								兼1	
	アフリカ研究入門	1・2・3・4 前		2		0								兼1	メディア
	THE HISTORIOGRAPHY OF AFRICA	1・2・3・4 後		2		0								兼1	
	AFRICAN CULTURE	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	現代ドイツの政治	1・2・3・4 後		2		0								兼1	
	中東イスラーム研究入門Ⅰ	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	中東イスラーム研究入門 II ロシア社会	1.2.3.4 後		2 2		0								兼1	
	COMPARATIVE CULTURAL STUDIES	1・2・3・4 後		2		0								兼1	
	(DISCOVERING RUSSIAN CULTURE)	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	地域研究の最前線	1・2・3・4 前		2		0									オムニバス
	イスパニア語圏の歴史と今	1.2.3.4 後		2		0									オムニバス
	南アジア研究入門	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	東南アジア研究入門	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	東アジア研究入門 世界文化遺産 (ナンマトル遺跡)	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	世界文化遺産(アンコール・ワット遺跡)	1·2·3·4 前 1·2·3·4 前		2 2		0								兼1	メディア
	グローバル社会への招待	1.2.3.4 前		1		0								兼1	メ ソイノ
	平和構築入門	1.2.3.4 (4)		2		0								兼1	
	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL														
	COOPERATION THEORY AND PRACTICE	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	国際協力概論-日本による開発援助の 潮流と仕組み-	1.2.3.4 後		2		0								兼1	オムニバス
	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL	1001 1		_		_								3£.	
	COOPERATION -OVERVIEW AND MANAGEMENT METHOD OF JAPAN'S	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	国際政治史入門	1.2.3.4 前		2		0								兼1 ±1	
	国際機構論	1.2.3.4 後		2		0	<u> </u>		ll	<u> </u>				兼1	

	教 育	課	程		等		の		概		要				
(神学部神	₱学科) ┃			単位数	ζ	ŧ	受業形	熊		専任教	数員等(の配置			
科目		EN FW	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		/++: -\z .
区分	授業科目の名称	配当年次	修	択	由由	義	習	実	授	教授	師	教	手		備考
	発生生物学入門	1・2・3・4 前		2		0		習						兼1	
	環境分子生物学入門 入門毒物学	1·2·3·4 前 1·2·3·4 後		2 2		0								兼1 兼1	
	MODERN CHEMISTRY IN LIFE AND SOCIETY	1.2.3.4 後		2		0								兼1	
	化学と生活Ⅲ-環境と生命-	1・2・3・4 前		2		0								兼3	オムニバス
	化学と生活 I -物質の理解- 化学と生活 II -身のまわりの化学-	1·2·3·4 前 1·2·3·4 後		2 2		0								兼1 兼2	オムニバス
	情報フルエンシー(電気回路・電子回 路)	1・2・3・4 前・後		2		0								兼1	
	図形の世界	1・2・3・4 前		2		0								兼1	
	数の世界 現代物理学の世界A(ノーベル賞のイ	1・2・3・4 後		2		0								兼1	
	ンパクト)	1・2・3・4 前		2		0								兼3	オムニバス
	現代物理学の世界B(ノーベル賞とテクノロジー)	1.2.3.4 後		2		0								兼3	オムニバス
	自然科学史Ⅱ 自然科学史Ⅰ	1·2·3·4 後 1·2·3·4 前		2 2		0								兼1 兼1	
	宇宙の科学	1・2・3・4 前・後		2		0								兼1	
	身近な物理 アフリカと開発:2030アジェンダと持	1・2・3・4 後		2		0									オムニバス
	続可能な社会づくり	1.7.2.4 制		2		0								兼1	
	開発教育:開発をめぐる課題を世界は どのように学ぶのか			2		0								兼1	
	自主研究(グローバル課題研究):人間の安全保障と平和構築	1・2・3・4 前		2		0								兼1	メディア
	国際緊急人道支援と強靭な社会づくり 留学準備講座	1·2·3·4 後 1·2·3·4 印2③9		2		0								兼12 兼4	オムニバス
	つくる I (キャリア形成 I)	1.2.3.4 後		2		0								""	オムニバス
	LEARNING FROM THE INSIDERS: A FIELD STUDY COURSE ON THE SUSTAINABILITY OF RURAL SOCIETY	1・2・3・4 後		2		0								兼1	
		1・2・3・4 前		2		0								兼3	
	キャリアディベロップメント(スキル アップ編)	1・2・3・4 後		2		0								兼1	
	東南アジアに学ぶ(実践型プログラ ム) A	1・2・3・4 前		2				0						兼1	集中 メディア
	東南アジアに学ぶ(実践型プログラ ム) B	1・2・3・4 後		2				0						兼1	集中 メディア
	ジュネーブ国際機関集中研修プログラム	1・2・3・4 前		2				0						兼1	集中 メディア
	GLP グローバルリーダーシップ・プ	1・2・3・4 前		2				0						兼1	
	ログラム 国連の役割と機能(国連集中研修プロ														
	グラム) インド・サービスラーニング・プログ	1.2.3.4 後		2				0						兼1	集甲
	ラム	1・2・3・4 前		4				0						兼1	集中
	AJCU-AP サービスラーニング・プロ グラム	1・2・3・4 前		4				0						兼1	集中 メディア
	エストニア・スタディツアー:持続可 能な社会構築に向けた教育の可能性	1・2・3・4 後		2				0						兼1	集中
	インドの社会経済・人間開発に学ぶ: 南インドのケララ州を実例に	1・2・3・4 前		2				0						兼1	集中
	国際公務員をめざして(実務型国連集中研修)	1・2・3・4 前		2				0						兼1	集中 メディア
	ミャンマー・スタディーツアー	1・2・3・4 後		2				0						兼1	
	多文化共生社会のリーダーシップ	1.2.3.4 後		2				0						兼1	集中
		1.2.3.4 後		2				0						兼1 兼1	
	アフリカに学ぶA	1・2・3・4 前		2				0	1					兼1	集甲

			教	育	課	程		等		の		概		要				
(ネ	申学部神	学科)																
							単位数		授	受業形!			専任教	女員等(の配置			
	科目 区分	授業			配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准教	講	助	助	備考	
						修	択	由	義	習	· 実 習	授	教 授	師	教	手		
		アフリカに学る			1.2.3.4 後		2				0						兼1 集中	
		グローバルイン			1.2.3.4 前		6				0						兼1 集中	
		グローバルイン			1・2・3・4 前・後		2				0						兼4 集中	
		経済同友会連携	• •		1・2・3・4 前・後		2				0						兼1 集中	
		UDトラックスイ DOOR TO A WOR SUSTAINABLE T	LD LEADER IN	V	1・2・3・4 前・後		2				0						兼1 集中	
		身体のリベラル 者用)	レアーツ (教!	職課程履修	1.2.3.4 後		1			0							兼1	
		小計 (346科目))		_	0	677	0		_		6	1	0	1	0	兼472	
語	必	ACADEMIC CC	MMUNICATI	ON 1	1 前	2			0								兼23	
学科	修科	ACADEMIC CC	MMUNICATI	ON 2	1後	2			0								兼23	
目	目	小計(2科目)			_	4	0	0		_		0	0	0	0	0	兼24	
		合計 (727	科目)			42	1288	0		_		9	2	1	2	0	兼677	
学位	立又は称	污号	学士(神	学)		学位	又は学	幹の	分野		文学	関係						
		卒 業	要件	及	び 履	修	方	法						授	業期間	等		
		いら94単位以上 の同一言語科									:	1 学年	の学	期区分	े	2学	期4クォーター	
単位 科 E	左、選択 目12単位	¦必修6単位(; ヹ以上)、及び	キリスト教	人間学2単	位、高学年向	け科目	34単位	立以上	:) 、:	選択		1 学期の授業期間 学期14週 クオーター7週						
_ ,,	修得する 夏修科目	っこと。 の登録の上限	!: 半期28単	位、年間	49単位)							1時限の授業時間 100						

(用紙 日本産業規格A4縦型)

			教 育	課	租	E	#	Ē	σ)	根		要				A 4 i	
(王	工里	学部	物質生命理工学科)	1		I	単位数	r	摇	受業形	能	I	亩仁熱	新昌笙	の配置		1	
							中仏夢		1,3	未炒	実		子口を	X 貝 守			-	
	科目 区分		授業科目の名称	配当	年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	ſi	带考
						修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
学	理	. —	理工学概説(物質生命理工)	1	前	2			0		П	3	2					オムニバス
科科		修科	数学AI (線型代数)	1	前	2			0								兼2	
目	通	目	数学BI(微分積分)	1	前	2			0								兼2	₩ □
	科		数学演習I II	1	前	1			0			,					71140	共同
	目 I		基礎物理学 基礎化学	1 1	前前	2 2			0			1 2	1		1		兼1	オムニバス
	群		基礎生物学	1	前	2			0			2	2		1		兼1	A 24
			基礎情報学	1	後	2			0								兼2	
			理工基礎実験・演習	1	前	1				*	0	9	4				兼13	合同/演習
			科学技術英語(数学)	2	前		2		0								兼1	
		択必	科学技術英語 (応用数学)	2	前		2		0								兼1	
		必修	科学技術英語(物理)	2	前		2		0								兼6	オムニバス
		科	科学技術英語(化学)	2	前		2		0			2						
		目	科学技術英語(生物) 科学技術英語(情報)	2 2	前前後		2 2		0			1					兼1	
			イナースグリスの (日本) ENGL. FOR SCI / ENGINEERING (ENVIRONMENT)	2	前		2		0				1				水1	
			ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A	2	前		2		0				1				兼1	
			ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2	後		2		0								兼1	
			海外短期研修 (ノースカロライナ大学)	1 · 2 · 3 · 4	後		2			0							兼1	集中
			海外短期研修(カリフォルニア大学デービ ス校)理工系英語コース	1.2.3.4	前		2			0							兼1	集中
		自	科学技術英語(PRESENTATION I)	2 • 3 • 4	前			2	0								兼1	隔年
		由	科学技術英語(COMMUNICATION SKILLS I)	2 • 3 • 4	前			2	0								兼1	隔年
		科目	電気法規と施設管理	3 • 4	後			2	0									隔年
		П	電力工学設計および製図	3 · 4	後			2	0								兼1	隔年
			電気電子工学実験IV	3 • 4	前			1		0							×1114=	隔年/集中
			電気電子工学実験 V 生物学実験	3 • 4	前			1		0		,					兼2	隔年/集中
			生物子 夫蹶 小計 (27科目)	2 • 3 • 4	2	16	22	1 11		0		1 14	3 5	0	0	0	兼27	隔年/集中
	理	選	分子生物学	1	後	10	2		0			2	2	Ť	-			オムニバス
	工		無機化学 (分析化学)	1	後		2		0			1	1					
	共通	必修	有機化学(有機分子)	1	後		2		0			1			1			
		科	基礎物理学Ⅱ	1	後		2		0								兼1	
	目	į	現代物理の基礎	1 • 2	後		2		0			1					37	
		4.00	数学AⅡ (線型空間論) 数学演習Ⅱ	1	後		2		0								兼1	
	41+	科	数子傾音Ⅱ プログラミング演習	$\begin{vmatrix} 1 \\ 1 \cdot 2 \end{vmatrix}$	後 後		1		0								兼1 兼1	
		目	数学BⅡ (多変数微積)	1 • 2	後		2		0								兼2	
			微分方程式の基礎	1 • 2	後		2		0								兼2	
			電気回路 I	1 • 2	後		2		0								兼1	
			自然科学のための数学	2	前		2		0			1						
			物理化学(平衡・速度論)	2	前		2		0			1						
			分子遺伝学	2	前		2		0			1					37	
			原子・分子科学 無機化学 (無機元素化学)	2	前		2 2		0			1					兼1	
			有機化学(有機反応)	2 2	前前		2		0			1 1						
			生物化学	2	前		2		0			1	2					オムニバス
			解析力学	2	前		2		0			1	l				兼1	
			身近な物理学	2	前		2		0								兼1	
			数学CI (統計データ解析)	2	前		2		0								兼2	
			数学CⅡ (確率統計)	2	後		2		0								兼1	
			細胞生物学	2	後		2		0			1					<u>.</u> .	
			物理標準と精密計測	2	後		2		0								兼1	
			電磁気学ⅡA 最子伽理化学	2	後		2		0			,					兼1	
			量子物理化学 物理化学(分子科学)	2 2	後 後		2 2		0			1 1						
ш			700年ロナ(カナ代ナ)	۷	1灰		۷		\cup			1	<u> </u>	<u> </u>			<u> </u>	

			教 育	課	租	呈	4	Ē	σ.)	栶	ŧ	要	Ţ				
(珇	工	学部	『物質生命理工学科) ┃ ┃	単位数 授業形態					I	専任教	数員等。	の配置		l				
7	科目		运类似日本九红	配当年次		必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	,	±+: →≠.
	区分		授業科目の名称	配当	午伙	修	提択	由	義	習	・実	授	教授	師	教	手	1	備考
<u> </u>		ı	動物生理学	2	後		2		0		習	1						:
			有機化学(有機合成)	2	後		2		0			1						
			地球科学	2	後		2		0			1	1					
			情報通信工学の基礎	1 • 2	後		2		0								AK U	オムニバス
			熱力学	2 • 3	前		2		0								兼2	
			力学 (質点と剛体の力学)	2 · 3	前		2		0								兼1	
			代数学基礎	2 • 3	前		2		0								兼1	
			幾何学基礎	2 • 3	前		2		0								兼1	
			機械システム設計の基礎	2 • 3	前		2		0									合同
			マテリアルサイエンス	2 • 3	前		2		0								兼1	
			電磁気学I	2 • 3	前		2		0								兼1	
			電気回路Ⅱ	2 • 3	前		2		0								兼1	
			工業熱力学	2 • 3	前		2		0								兼1	
			流体力学 量子力学入門	2 • 3	前		2		0								兼1	
			複素関数論	2 • 3	前		2		0								兼2	
			情報生物学の基礎	2 • 3	前		2		0								兼1	オムニバ
			数値計算法	2 • 3	前		2		0								M.∠	
				2 • 3	前		2 2		0								兼1 兼1	
			オペレーションズリサーチ	2 · 3	前		2		0									
			電子回路	2 · 3	前		2		_								兼1	
			アナログ電子回路	2 • 3	前				0								兼1	
			テンソル解析の基礎		前		2 2		0								兼1	
			コンピュータネットワーク	2 · 3	後並		2		0								兼1 兼1	
			電磁気測定	2 • 3	前後		2		0								兼1	
			集積回路の基礎	2 • 3	後		2		0									オムニバ
			代数学 I (群論)	2 • 3	後		2		0								兼1	
			幾何学 I (微分幾何)	2 • 3	後		2		0								兼1	
			電気電子工学の数値解析	2 • 3	後		2		0									隔年
			制御基礎	2 • 3	前		2		0								兼1	1453 -
			電磁気学ⅡB	2 • 3	後		2		0								兼2	
			材料力学の基礎	2 • 3	後		2		0								兼1	
			機械力学	2 • 3	前		2		0								兼1	
			電子物性工学	2 • 3	後		2		0									隔年
			統計力学	2 • 3	後		2		0								兼1	11111
			フーリエ・ラプラス解析	2 • 3	後		2		0								兼2	
			データ構造とアルゴリズム	2 • 3	後		2		0								兼1	
			データベース	2 • 3	後		2		0								兼1	
			プログラミング言語論	2 • 3	後		2		0								兼1	
			ディジタル信号処理	2 • 3	後		2		0								兼1	
			半導体物理の基礎	3	前		2		0								兼1	
			知的財産権	2 • 3 • 4	前		2		0								兼1	
			機器分析化学	2	前		2		0				2					メディ
			電気通信法規	3 · 4	後		2		0								兼1	
			SCIENCE, TECHNOLOGY AND ENVIRONMENT	2	後		2		0			1	1				兼3	オムニバ
			TECHNOLOGY & INNOVATION - CAREER DEVELOPMENT -	2 • 3 • 4	前		2		0				1				兼3	
		L	小計 (73科目)	_		0	144	0		_		17	2	0	0	0	兼52	
	学	必	物質生命理工学(物理)	1	後	2			0			1	1					:
	科		NMTWTT1 (III)	1	後	2			0				2					
	コア	科目	物質生命理工学(生物)	1	後	2			0			2	2					オムニバ
	科	l [□]	物質生命理工学実験A	1	後	1			0		0	5	4				兼1	į
	目		物質生命理工学実験B	1 • 2	前	1					0	3	1		1			
			物質生命理工学実験C	1 • 2	3	1					0	2	2					
			ゼミナール I	1.2.3.4	前	1					0	23	6		2		兼1	
			ゼミナールⅡ	1.2.3.4	後	1					0	23	6		2		兼1	
			卒業研究 I	1.2.3.4	前後	1					0	23	6		2			
	_	_	•				-			•			•			_		

/ TEE -	一半 ÷	教育	課	₹.	呈	4	Ē	σ.)	楒	ŧ	要	<u>.</u>				
(埋_	工字	ß物質生命理工学科) ┃ ┃			l	単位数	ζ	捋	受業形!	態	1	専任:参	数員等の	の配置			
科	. 目				24	\ata	<u> </u>	=##)r /- 2	実	+/.						
	分	授業科目の名称	配当	年次	必	選	自	講	演	験・	教	准教	講	助	助	1	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		卒業研究Ⅱ	1.2.3.4	前後	1				0		23	6		2			
		化学実験 I	1 • 2	4		1				0	2	1		1			
	群	工以1117人(1)	1 • 2	4		1				0		2					
	β #¥	化学実験 II 物理学実験演習 II	1 • 2 • 3			1				0	3					}/- 0	
	117	物理字美驗演省 II 生物科学実験 II	1 • 2 • 3	前 ①		1				0	2	3				兼2	
	γ	物理化学実験	1 • 2 • 3	2		1				0	3	J					合同
		生物科学実験Ⅲ	1 • 2 • 3	2		1				0	2	1				兼2	
		物理学実験演習Ⅲ		後		1				0		-					合同
	科自目由	リサーチトライアル春	1.2.3.4	前			1		0		12	2		1			
	пн	リサーチトライアル秋	1.2.3.4	後			1		0		1						
1 L		小計 (20科目)	-	-	13	8	2		_		23	6	0	2	0	兼5	
	学 科	分子構造化学	3 · 4	後		2		0			1						
	専	医薬品化学(生体分子と薬の有機化学)	3 • 4	前		2		0			1						
	門	錯体化学 分離分析化学	3 • 4	前		2		0			١,			1			## /r:
	科	神経情報薬理学	3 • 4	前後		2 2		0			1					¥ :1	隔年
	目	神経行動学	3 • 4	仮 前		2		0			1					兼1	
		細胞神経科学	3 - 4	後		2		0			1					兼1	
		植物バイオテクノロジー	3 • 4	前		2		0			1					MK I	
		物質科学入門	0 1	前		2		0			1					兼1	
		レーザー科学	3 • 4	前		2		0			1					71142	
		電気分析化学	3 • 4	(2)		2		0				1					
		原子衝突物理学	3 • 4	後		2		0			1						
		量子力学1	3 • 4	後		2		0								兼1	
		量子力学2	3 • 4	前		2		0								兼1	
		天然有機化学	3 • 4	前		2		0			1						メディア
		環境分析化学	3 • 4	前		2		0			1	1					
		グリーンケミストリー	3 • 4	前		2		0			1						
		生物無機化学	3 • 4	後		2		0			1						
		発生生物学	3 • 4	後		2		0			1						
		生物形態学	3 · 4	前		2		0			1						
		進化系統学	3 • 4	後		2		0				1					
		大気化学	3 • 4	後		2		0				1					
		放射線科学	3 • 4	前		2		0			1						
		燃焼科学と環境 理論分子設計	3 • 4	後		2		0			1						
		生物物理学	3 • 4	前後		2 2		0			1	1					
		無機材料化学	3 · 4 3 · 4	後		2		0			1	1					
		高分子化学	3 • 4	3		2		0			2						
		ソフトマテリアル	3 • 4	4		2		0			1						
		触媒反応化学	3 • 4	後		2		0			1						
		植物生理学	3 • 4	後		2		0			1	1					
		生体物質とエネルギー	3 • 4	前		2		0			1						
		細胞機能工学	3 • 4	後		2		0			1	1					
		生体医工学	3 · 4	前		2		0								兼1	隔年
		機能性高分子	3 · 4	前		2		0			1						
		エネルギーと材料	3 · 4	後		2		0								兼1	
		固体表面科学	3 · 4	前		2		0				1					
		金属・電子材料	3 · 4	後		2		0						1			
		ATOMIC AND MOLECULAR SPECTROSCOPY	1.2.3.4	後		2		0			1						隔年
		TOPICS OF GREEN SCIENCE 1	1.2.3.4			2		0				1					
		TOPICS OF GREEN SCIENCE 2	1.2.3.4			2		0				1					
		SYNTHETIC ORGANIC CHEMISTRY	1.2.3.4			2		0			1						
		ENVIRONMENTAL SCIENCE	1.2.3.4			2		0								兼1	
		SUSTAINABLE DEVELOPMENT 小計(38科目)	1.2.3.4		0	2 76	0	0	L		99	c	0	9	0	兼1 華º	<u>: </u>
		(1,11 (9044日)			0	76	0		_		22	6	0	2	U	兼8	1

			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	課	租	星	4	Ē	σ.)	栶	ŧ	要	Ţ			
(理	里工	学部	『物質生命理工学科》 ▇				単位数	'n	核	受業形態	准		専任教				
	科目 区分		授業科目の名称	配当	当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
						修	択	由	義	習	実 習	授	授	師	教	手	
全学共		乙 多 斗	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1	1234	1			0								兼12
通	F		身体のリベラルアーツ	1	1234	1				0							兼9
科目			思考と表現 データサイエンス概論	1 1	前・後 前・後				0								兼7 兼5
			課題・視座・立場性を考える	1	前・後				0			1					兼11 オムニバス
							0	0					0	0	0	0	
\vdash	選	丰	小計 (5科目) キリスト教人間学 (キリスト教と人権)	2	— 前・後	8	0	0	0	_		1	0	0	0	0	兼28 兼1
	択	IJ	キリスト教人間学(環境教育)	2	前・後		2		0								兼1
	必修	スト	キリスト教人間学 (倫理学入門)	2	前		2		0								兼1
	科目	教人品	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: PHILOSOPHY OF THE HUMAN PERSON	2	前		2		0								兼1
		間学	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: THE LIGHT OF CHRIST:AN INTRODUCTION TO CATHOLICISM	2	前・後		2		0								兼1
			キリスト教人間学(聖書と戦争)	2	前・後		2		0								兼1
			キリスト教人間学(旧約聖書入門)キリスト教人間学(福音としてのキリスト	2	前・後 前・後		2		0								兼1 兼1
			教) キリスト教人間学(新約聖書入門)	-													
			キリスト教人間学(死生学入門)	2 2	前・後 前		2 2		0								兼1 兼1
			キリスト教人間学(キリスト教と哲学)	2	前		2		0								兼1
			キリスト教人間学(哲学の根本問題)	2	後		2		0								兼1
			STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: PHILOSOPHY OF RELIGIOUS LANGUAGE	2	後		2		0								兼1
			キリスト教人間学(哲学的人間論)	2	後		2		0								兼1
			キリスト教人間学 (かかわりの人間学)	2	後		2		0								兼1
			キリスト教人間学(現代倫理の諸問題)	2	後		2		0								兼1
		高	小計 (16科目)			0	32	0		_		0	0	0	0	0	兼15
		学年	カトリック社会教説とキリスト教ヒューマ ニズム	3.4	前		2		0								兼1
		向	イエズス会教育とIGNATIAN LEADERSHIP養成 I	3.4	前		2		0								兼1
		け科	イエズス会教育とIGNATIAN LEADERSHIP養成Ⅱ グローバリゼーションの倫理学	0 1	後		2		0								兼1
		目	ケアの臨床哲学	3·4 3·4	前後		2 2		0								兼1 兼7 オムニバス
			東西宗教芸術の伝統と今日的な宗教的霊性	3.4	前		2		0								兼3 オムニバス
			宗教的人間論	3.4	後		2		0								兼1
			科学技術の哲学	3.4	前		2		0								兼1 メディア
			比較宗教史	3.4	前		2		0								兼1
			宗教的共生論 CATHOLIC SOCIAL THOUGHT AND THE	3.4	後		2		0								兼1
			CATHOLIC CHURCH TODAY 死生学の展開	3.4	前・後 前・後		2		0								兼1 兼1
			ヒューマンケアサイエンス	3.4	前		2		0			1	1				兼10 オムニバス
			交渉学入門	3.4	前		2		0								兼1
			情報フルエンシー(Pythonによるアルゴリズムと問題解決の技法)	3.4	前		2		0								兼1
			ビジネスデータ分析理論 (データサイエンス基礎)	3.4	後		2		0								兼1
			現代社会における情報	3.4	前		2		0								兼7 オムニバス
			データ加工入門 データサイエンス実践:実践型データ分析	3·4 3·4	前後		1 2		0								兼1 集中 兼7 ^{オムニバス} メディア
			演習 データエンジニアリング	3.4	飯 前		2		0								兼2 オムニバス
			AIのセオリーから(ビジネス)プロダク ションへ	3.4	後		2		0								兼1
			地理的境界と人々の暮らし	3.4	前・後		2		0								兼1 メディア

Γ

育 課 程 等 ഗ 概 要 教 (理工学部物質生命理工学科) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 白 瀟 澝 教 助 助 必 選 准 瀟 授業科目の名称 配当年次 験 備考 区分 教 修 択 由 義 習 実 授 師 教 手 授 꿤 出産と子育てに関する情報と意思決定 後 兼2 ポスト・コロナ危機の経済 兼4 オムニバス 3.4 前 2 \bigcirc 資本市場の役割と証券投資 2 兼3 オムニバス 3.4 前 0 兼7 オムニバス 多文化共生社会におけるESD・市民教育 2 0 3.4 前 地球環境学への招待 3.4 前 2 0 兼11 オムニバフ SDGs実現における森林の役割 3.4 後 2 兼1 集中 平和構築とメディア 2 3.4 前 兼1 SDG s とグローバルリスク 2 \bigcirc 3.4 後 兼3 オムニバス ものづくり企業論-グローバル企業の実例 0 3.4 前 2 兼1 に学ぶ-SDG s の課題と可能性:企業と投資家の視 3.4 前 2 \circ 兼3 オムニバス 点から 国際社会と法 3.4 後 2 0 兼1 科学技術と国際関係 3.4 前 2 0 兼1 メディア FOREIGN AND SECURITY POLICY OF JAPAN 兼1 メディア 3.4 後 2 0 総合的戦略論の展開 3.4 後 2 兼5 オムニバフ ジェンダーと法 \circ 3.4 前 2 兼7 グローバル・ビジネスのフロンティア 兼5 集中 3.4 前 2 HOSPITALITY BUSINESS IN ASIA 集中 3.4 徭 2 兼1 GENERAL MANAGEMENT IN ACTION 集中 2 3.4 後 兼1 大学マネジメント 3.4 後 2 0 兼1 オムニバ 社会の中の数学 3.4 後 2 0 兼5 生命倫理の諸問題と現代社会 3.4 前 2 0 兼9 生と死の哲学 2 0 3・4 前・後 兼1 国家と主権:歴史、現代、未来 3.4 後 2 0 兼1 メディフ 医療における対人関係 3.4 後 1 0 兼1 集中 経済法・社会法の現代的課題 3.4 後 2 \bigcirc 兼3 オムニバフ 科学技術の倫理 3.4 前 2 兼1 持続可能な社会に向けたものづくり:自動 (4) 2 \bigcirc 兼3 オムニバス 3.4 車技術 現代日本の生活変容 (4) 兼1 3.4 \bigcirc 1 現代社会と福祉的課題 3.4 2 2 0 兼6 オムニバス アメリカ小説と村上春樹 2 兼1 メディア 3.4 後 \circ UNDERSTANDING PICTUREBOOKS 3.4 前 2 0 兼1 シェイクスピアのソネット 3.4 後 2 0 兼1 歴史学 I (日本史) 3.4 前 2 兼1 歴史学Ⅱ (東洋史) 2 3.4 前 兼1 歴史学Ⅲ (西洋史) メディア 2 \bigcirc 3.4 徭 兼1 JAPANESE AMERICAN HISTORY 3.4 後 2 \bigcirc 兼1 宗教思想の伝統と現代 後 2 0 オムニバス 3.4 兼3 応用倫理の世界 3.4 前 2 0 兼1 ケアと依存--自助グループの世界観 2 0 3·4 前·卷 兼1 開発経済学 3.4 後 2 0 兼1 国際教育開発・協力論(理論と課題) 3.4 前 2 0 兼1 国際教育開発・協力論(事例研究) 3.4 後 2 0 兼1 KEY GLOBAL ECONOMIES 3.4 前 2 兼7 オムニバン 心理学の最前線 I 兼1 隔年 2 0 3.4 前 集中 隔年 心理学の最前線Ⅱ 2 \circ 3.4 前 兼4 社会学のフロンティア 3 • 4 後 2 0 兼3 ^{オムニバフ}メディア 音声資料から読み解く日本近代史 3.4 前 2 \bigcirc 兼1 4大陸に広がるポルトガル語圏社会で生き (4) 2 兼9 3.4 オムニバス イスパニア語圏で暮らす・働く・活動する 後 2 0 3.4 兼8 オムニバス つくるⅡ(キャリア形成Ⅱ) 後 共同 3.4

n +** +	教育	課	乔	呈	4	Ē	σ.)	栶	ŧ	要	<u> </u>			
里工学部	部物質生命理工学科) 				単位数	(哲	受業形	態		専任教員等の				
科目 区分	授業科目の名称	配当	年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
<u> </u>				修	択	由	義	習	実習	授	教 授	師	教	手	
T	キャリアデザイン演習	3 • 4	前・後		2			0	Ħ						兼2
	キャリアデザイン演習1 (外国人留学生対象)	3.4	前		2			0							兼1
	キャリアデザイン演習2 (外国人留学生対象)	3•4	後		2			0							兼1
	キャリアワークショップ「問題解決のため	3.4	前・後		2		0								兼2 ^{共同}
	の思考法」 グローバルインターンシップ(長期)	3.4	前・後		6				0						兼2
	グローバルインターンシップ (短期・高学年)	:	前・後		2				0						兼4
	グローバルインターンシップ (中期・高学 年)	3.4	前		6				0						兼1
	UDトラックスインターンシップ -A DOOR TO A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT	3.4	前・後		2				0						兼1
	SOLUTIONS- (高学年) 小計 (80科目)			0	165	0				1	1	0	0	0	兼185
選	上智大学(ソフィア)のルーツとアイデン	,		U		0				1	1	0	0	0	
択科品	ティティ	1.2.3.4	後		2		0								兼6 オム
目	グローバル・コンサーンと平和の促進	1.2.3.4	後		2		0								兼12 ^{隔年}
	諸宗教における自然と人間 'GOD, MAN AND THE WORLD':	1.2.3.4	後		2		0								兼5 オム
	INTERDISCIPLINARY PERSPECTIVES ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	東アジアの諸問題とイエズス会教育(上智・西江共同開講科目)	1.2.3.4	後		2				0						兼1 共同
	変わりゆく世界における舞台芸術	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	脳とホルモンの行動学	1.2.3.4	前		2		0			1					
	EXPERIENCING THE MIRACLE OF LIFE		前・後		2		0								兼1
	共生社会創生論	1.2.3.4	1,,,		2		0								兼6 オム
	知としての身体を考える	1.2.3.4			2		0								兼10 オム
	オリンピック・パラリンピック概論	1.2.3.4			2		0								兼9 オム
	共生する社会と身体・スポーツ パラアスリートと考える障がい者スポーツ	1 • 2 • 3 • 4			2 2		0								兼10 オム 兼4 オム
	と共生社会スポーツ心理学	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	レクリエーショナル・ニュースポーツ	1.2.3.4			1				0						兼1
	救急法の理論と実践	1.2.3.4	1,,,		2			0							兼1
	スキースポーツの理論と実践	1.2.3.4			2			0							兼3 オム
	スクーバ・ダイビングの理論と実践	1.2.3.4			2			0							兼1
	人間と運動・スポーツ	1 - 2 - 3 - 4			2		0	1							兼1
	テニス初級	1 • 2 • 3 • 4	前		1				0						兼1
	テニス	1 • 2 • 3 • 4	後		1				0						兼1
	バスケットボール	1 • 2 • 3 • 4	前・後		1				0						兼1
	水泳	1.2.3.4	前		1				0						兼1
	サッカー	1 • 2 • 3 • 4	前・後		1				0						兼1
	フットサル	1 · 2 · 3 · 4	前・後		1				0						兼1
	卓球	1.2.3.4			1				0	I					兼1
	ソフトボール	1.2.3.4			1				0						兼2
	バレーボール初級	1.2.3.4			1				0						兼1
	バレーボール	1.2.3.4	12.2		1				0						兼1
	フライングディスク入門	1.2.3.4			1				0						兼1
	フライングディスク		前・後		1				0						兼2
	バドミントン入門	1.2.3.4			1				0						兼1
	バドミントン		前・後		1				0						兼2
	エアロビクス		前・後		1				0						兼1
	日本の身体技法の理論と実践 ヨーガの理論と実践ラージャヨーガから	1 · 2 · 3 · 4			2 2			0							兼1 兼1
	ヨーガの日本的展開							[
	エアロビクス&トータルフィットネス	1.2.3.4	前		1				0						兼1

育 課 程 等 ഗ 概 要 教 (理工学部物質生命理工学科) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 白 瀟 澝 教 助 助 必 選 瀟 授業科目の名称 配当年次 験 備考 区分 教 修 択 義 習 実 授 師 教 手 曲 授 꿤 身体知演習 ボディーワーク 1.2.3.4 前・後 兼1 身体知演習 ヨガ 1.2.3.4 後 2 0 兼1 ダンスパフォーマンス 1.2.3.4 前・後 兼2 1 ソマティック (身心) 教育入門 1.2.3.4 前 2 \bigcirc 兼1 自己変容のための神経生理学 I 1 - 2 - 3 - 4 前 2 兼1 1 - 2 - 3 - 4 後 自己変容のための神経生理学Ⅱ 2 \bigcirc 兼1 食から見た、ウエルネスと身体 1.2.3.4 徭 2 \bigcirc 兼1 アダプテッド・スポーツ 1.2.3.4 後 兼1 1 女性のヘルスケアとフィットネス 1.2.3.4 後 2 0 兼1 バスケットボールの理論と実践 2 0 1.2.3.4 前 兼1 ダンスパフォーマンスの理論と実践 1.2.3.4 後 0 兼1 健康づくりの科学 1.2.3.4 後 2 兼1 現代文化としてのスポーツI 1.2.3.4 前 2 0 兼8 オムニバン 現代文化としてのスポーツⅡ 1.2.3.4 徭 2 兼9 オムーバフ スポーツ人類学概論 1.2.3.4 9 \cap 裕 兼1 思考と対話 2 1.2.3.4 \bigcirc 兼1 メディア 徭 情報リテラシー(情報検索) 後 2 0 兼1 1.2.3.4 情報フルエンシー(マルチメディア表現方 1.2.3.4 前 2 0 兼1 実践英語ライティング -PRACTICAL 1.2.3.4 2 0 兼1 ENGLISH WRITING-文章構成法 I 1.2.3.4 前 2 0 兼1 文章構成法Ⅱ 1.2.3.4 前 2 兼1 文章構成法Ⅲ 1.2.3.4 徭 2 兼1 文章構成法IV 2 1.2.3.4 徭 兼1 国語表現 I 1.2.3.4 2 \bigcirc 前 兼1 国語表現Ⅱ 1.2.3.4 後 2 0 メディア 兼1 国語表現Ⅲ 1.2.3.4 後 2 0 兼1 国語表現IV 1.2.3.4 2 前 0 兼1 現代数学A 1.2.3.4 前 2 0 兼1 メディア 現代数学B 1.2.3.4 後 2 0 兼1 論理の世界 1 - 2 - 3 - 4 徭 2 兼1 メディフ 質問力を磨く 1 - 2 - 3 - 4 前 2 兼1 質問力で社会と向き合う 1.2.3.4 裕 9 \bigcirc 兼1 クリティカルシンキング実践 1.2.3.4 2 \bigcirc 前 兼1 思考とコミュニケーション 1.2.3.4 前 2 0 兼1 知の探求 1.2.3.4 前 2 0 兼1 哲学対話 1.2.3.4 後 2 兼1 0 データサイエンスと地域コミュニティ 1.2.3.4 前 2 0 兼1 情報フルエンシー(Cプログラミング) 1.2.3.4 後 2 0 兼1 情報フルエンシー(ウェブ開発のための 1.2.3.4 前 2 兼1 JavaScriptプログラミング) 情報フルエンシー (予測分析) \bigcirc 1.2.3.4 後 9 兼1 情報フルエンシー(Pythonプログラミン 0 兼1 1.2.3.4 前 2 情報リテラシー(データの収集・分析・利 1.2.3.4 後 2 0 兼1 用) 情報リテラシー(一般) 0 兼3 情報フルエンシー (システム情報処理) 1.2.3.4 後 0 兼1 2 情報フルエンシー(プログラミング技法) 1.2.3.4 前 2 0 兼1 情報フルエンシー(システムコンサルティ 1.2.3.4 後 2 兼1 情報フルエンシー(情報科学と人間) \bigcirc #1 1.2.3.4 前 2 情報リテラシー(統計処理) 1.2.3.4 後 2 \bigcirc 兼1 データサイエンスとデータエンジニアリン 1.2.3.4 前・後 2 0 兼3 オムニバス グの基礎 人工知能基礎 2 0 兼2 1.2.3.4 前・後 データサイエンスと人工知能の実践 兼2

育 課 程 等 ഗ 概 要 教 (理工学部物質生命理工学科) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 白 瀟 油 教 助 助 N. 選 瀟 授業科目の名称 配当年次 験 備考 区分 教 修 択 由 義 習 実 授 師 教 手 授 習 情報フルエンシー(HTMLとCSSを用いたWeb 1.2.3.4 2 0 兼1 メディア ページ作成技法) 情報リテラシー (情報学) 1 • 2 • 3 • 4 前 2 0 兼2 AI革命後の社会と仕事原理 1 • 2 • 3 • 4 後 2 0 兼1 データ活用と経営戦略(データサイエンス 1.2.3.4 後 2 0 兼1 アナリティックスによる事業戦略(データ 1.2.3.4 0 前 2 兼1 サイエンス応用) プロセスマイニング実践講座 前 0 兼1 集中 情報化社会と情報倫理 2 0 前 兼1 マルチメディア情報社会論 1.2.3.4 2 0 兼8 オムニバン 前 情報と職業 1.2.3.4 後 2 0 兼1 アナリティクス入門:社会で活用されるア 1.2.3.4 前 2 兼1 ナリティクス ビジュアルデータアナリティクス入門 集中 1 - 2 - 3 - 4 前 9 兼1 データ分析の基礎 1.2.3.4 2 \bigcirc 前 #1 データ活用と人間行動 後 2 0 兼1 1.2.3.4 データサイエンス概論:日常生活とデータ 1.2.3.4 前・後 2 0 兼2 サイエンス 数学入門 I 1.2.3.4 後 2 0 兼1 数学入門Ⅱ 1.2.3.4 前 2 0 兼1 データサイエンスのための数学 1 • 2 • 3 • 4 後 2 0 兼1 社会統計学 -国際的な統計データの解釈-1 - 2 - 3 - 4 後 2 兼1 AFRICAN RELIGION: AFRICAN TRADITIONAL BELIEFS AND RITES FROM ANCIENT EGYPT 1.2.3.4 後 2 兼1 TO THE PRESENT 文化復興と民族:北米先住民の現在 \bigcirc 1.2.3.4 前・後 2 兼1 CULTURAL REVITALIZATION AND COMMUNITY 1.2.3.4 前・後 2 0 兼1 メディア BUILDING 東南アジアに学ぶA 1.2.3.4 0 メディア 兼1 東南アジアに学ぶB 1.2.3.4 (3) 2 0 兼1 メディア メディア・対話・レトリックI 1.2.3.4 前 2 \bigcirc 兼14 オムニバス メディア・対話・レトリックⅡ 1 - 2 - 3 - 4 徭 2 \bigcirc 兼15 オムニバス メディア・対話・レトリックⅢ 兼5 オムニバス 1 - 2 - 3 - 4 徭 2 ナショナリズムと芸術 兼2 オムニバス 1.2.3.4 前 9 \cap 赤十字と国際活動 兼13 オムニバス 1.2.3.4 徭 2 \bigcirc JAPANESE POP CULTURE 1.2.3.4 後 2 0 兼1 1.2.3.4 経済と環境 後 2 0 兼1 メディア 途上国の人間開発 1.2.3.4 前 2 兼1 \circ グローバライゼーションの現状と思想 1.2.3.4 後 2 0 兼1 REIMAGINING EDUCATION TOWARDS 1.2.3.4 4 2 0 兼1 メディア SUSTAINABLE FUTURES 地球環境学 I 兼14 オムニバス 2 0 前 1.2.3.4 地球環境学Ⅱ 2 \bigcirc 1.2.3.4 徭 兼14 地球環境と科学技術 I 2 \bigcirc 1.2.3.4 前 兼11 兼13 ^{オムニバフ} 地球環境と科学技術Ⅱ 1.2.3.4 後 2 1 1.2.3.4 (2)(4) 0 メディア 兼1 グローバルシティズンシップ:アフリカと 1.2.3.4 前・後 2 0 兼1 メディア 共に考える未来 GLOBALIZATION AND ORGANIZATIONS 1.2.3.4 後 \bigcirc 兼1 グローバル社会への招待 1.2.3.4 前 2 \circ 兼1 INTERNATIONAL POLITICS AND 0 2 兼1 1.2.3.4 前 PEACEBUILDING 1 INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN 1 - 2 - 3 - 4 前 2 0 兼1 SECURITY

育 課 程 等 ഗ 概 要 教 (理工学部物質生命理工学科) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 白 瀟 油 教 助 選 瀟 助 授業科目の名称 配当年次 必 験 備考 区分 教 修 択 由 義 習 実 授 師 教 手 授 習 兼1 オムニバス 持続可能な開発目標 (SDGs)を学ぶ 1.2.3.4 徭 2 \bigcirc ダイバーシティ&インクルージョン:みん なが幸せに暮らせる、課題解決型の社会を 0 1.2.3.4 後 2 兼1 生み出す思考 DIVERSITY & INCLUSION: IDEAS TO BRING メディア ABOUT EMPOWERING AND THRIVING 1.2.3.4 前 2 0 兼1 SOCIETIES 現代アジア社会の理解 1.2.3.4 後 2 兼1 グローバルメディアと日本 1.2.3.4 後 2 兼1 FUTURE ORIENTED SYSTEMS THINKING FOR (2) 兼1 1.2.3.4 2 SUSTAINABILITY IN TURBULENT TIMES グローバル企業のリスクとその対応 後 2 0 兼11 オムニバス 1.2.3.4 ジェンダーの平等 国連・国際協力、世界 1.2.3.4 2 0 兼1 メディフ と日本 GENDER EQUALITY, INTERNATIONAL COOPERATION, UN, GLOBAL COMMUNITIES 1.2.3.4 2 2 0 兼1 メディア AND JAPAN HOW CHANGE HAPPENS: LEADERSHIP THAT HARNESSES AND ADVANCES DIVERSITY & 1.2.3.4 後 2 \bigcirc 兼1 メディア INCLUSION DEBATE ON PEACEBUILDING \bigcirc 2 兼1 1 - 2 - 3 - 4 前 グローバル企業のビジネス展開 -THE DYNAMICS OF A WORLD LEADER IN 後 \bigcirc 1.2.3.4 2 兼15 オムニバス SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-アフリカにおける開発援助とビジネス展開 1.2.3.4 後 2 \circ 兼1 現代の証券市場と上場会社 0 1.2.3.4 兼1 企業のグローバル人材とリーダーシップ 1.2.3.4 後 2 0 兼1 オムニバフ グローバルリスクの時代 -目標達成のため 1.2.3.4 後 2 \bigcirc 兼1 のリスク管理と意思決定 国際開発金融機関入門 1.2.3.4 徭 2 兼1 グローバル・ベンチャー メディア 1.2.3.4 後 2 \bigcirc 兼1 グローバル化と国際貢献 兼1 オムニバス 2 1.2.3.4 後 教養としてのインテリジェンス-国際情報 後 2 \circ 兼4 オムニバス 1.2.3.4 リテラシーの課題と方法-グローバル・リスク論 1 - 2 - 3 - 4 後 0 兼15 2 グローバル化と言語の多様性 1 - 2 - 3 - 4 後 2 0 兼1 グローバル・ビジネスの現状と課題 1 - 2 - 3 - 4 後 2 0 兼10 オムニバン 企業経営論(エアライン) 1.2.3.4 後 2 0 兼1 オムニバフ メディア 企業と社会 1.2.3.4 後 2 兼1 経営社会と人間の行動 1.2.3.4 前 2 メディフ 兼1 結婚の哲学 1.2.3.4 前 2 \bigcirc 兼1 日本外交政策 1 • 2 • 3 • 4 後 2 0 兼6 オムニバス 環境問題と科学技術 1.2.3.4 前 2 0 兼7 オムニバ: ナノテクノロジー 兼2 オムニバス 1.2.3.4 後 2 0 技術の歴史 2 0 メディア 後 兼1 社会的価値創出のためのプロジェクト形成 1.2.3.4 前 2 \bigcirc 兼1 MIXED ROOTS IDENTITY AND TRANSNATIONAL 1.2.3.4 後 2 兼1 IDENTITY HUMAN BEHAVIOUR AND SOCIAL ENVIRONMENT 1.2.3.4 徭 2 兼1 APPROACHES TO INTERCULTURAL COMPETENCE 1.2.3.4 後 2 \circ 兼1 メディア CULTURAL CONFLICTS AND INTERCULTURAL 1.2.3.4 2 0 メディア 兼1 COMPETENCE 1.2.3.4 文化人類学Ia 前 2 0 兼2 文化人類学 I b 1.2.3.4 後 2 兼2 西洋美術史 I 1.2.3.4 前 2 兼1 メディフ 西洋美術史Ⅱ 2 \bigcirc 兼1 後 1.2.3.4 [漢文 I] 中国古典入門 2 0 兼1 1.2.3.4 前 [漢文Ⅱ] 中国の文学と文章 1 - 2 - 3 - 4 前 兼1

(理工学部物質生命理工学科)	助	
科目 技業科目の名称 配当年次 必 選 自 講 演 実 教 准 教 授 技 財 財 技 技 財 財 技 財 財	助	_
E		
「漢文III 中国の詩文を読む		備考
「漢文IV」中国文学と日本文学 1・2・3・4 後 2 ○ ○ 日ーロッパ文学のアダプテーション 1・2・3・4 後 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH A1 1・2・3・4 前 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B1 1・2・3・4 後 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B2 1・2・3・4 前 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B2 1・2・3・4 前 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B1 1・2・3・4 前 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B1 1・2・3・4 後 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B1 1・2・3・4 後 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B1 1・2・3・4 後 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B2 1・2・3・4 後 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B2 1・2・3・4 前 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B2 1・2・3・4 前 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B2 1・2・3・4 前 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B2 1・2・3・4 前 2 ○ ○ 日上ITERATURE IN ENGLISH B2 日	手	_
コーロッパ文学のアダプテーション 1:2:3:4 後 2 ○ LITERATURE IN ENGLISH A1 1:2:3:4 前 2 ○ LITERATURE IN ENGLISH B1 1:2:3:4 後 2 ○ LITERATURE IN ENGLISH B2 1:2:3:4 前 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B1 1:2:3:4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B1 1:2:3:4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B2 1:2:3:4 前 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B2 1:2:3:4 前 2 ○		兼1
LITERATURE IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ LITERATURE IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ LITERATURE IN ENGLISH A2 1·2·3·4 後 2 ○ LITERATURE IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○ HISTORY IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○		兼1 兼7 オムニバス
LITERATURE IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ LITERATURE IN ENGLISH A2 1·2·3·4 後 2 ○ LITERATURE IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○ HISTORY IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH A2 1·2·3·4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○		兼1
LITERATURE IN ENGLISH A2 1·2·3·4 後 2 ○ LITERATURE IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○ HISTORY IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH A2 1·2·3·4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○		兼1
LITERATURE IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○ HISTORY IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH A2 1·2·3·4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○		兼1
HISTORY IN ENGLISH A1		兼1
HISTORY IN ENGLISH A2 1·2·3·4 後 2 ○ HISTORY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○		兼1
HISTORY IN ENGLISH B2 1-2-3-4 前 2		兼1
		兼1
PSYCHOLOGY IN ENGLISH A1 1⋅2⋅3⋅4 前		兼1
		兼1
PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○		兼1
PSYCHOLOGY IN ENGLISH A2 1·2·3·4 後 2 ○		兼1
PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2 ○		兼1
PHILOSOPHY IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○		兼1
PHILOSOPHY IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○		兼1
PHILOSOPHY IN ENGLISH A2 1·2·3·4 後 2		兼1
PHILOSOPHY IN ENGLISH B2 1·2·3·4 前 2		兼1
ECONOMICS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 〇		兼1
ECONOMICS IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 〇		兼1
ECONOMICS IN ENGLISH A2 1·2·3·4 前 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		兼1
ECONOMICS IN ENGLISH B2 1·2·3·4 後 2 ○ LAW IN ENGLISH A2 1·2·3·4 前 2		兼1 兼1
LAW IN ENGLISH B2 1.2.3.4 後 2		兼1
INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2		兼1
INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2		兼1
INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A2 1·2·3·4 前 2		兼1
INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B2 1·2·3·4 後 2 ○		兼1
CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○		兼1
CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2 ○		兼1
CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A2 1·2·3·4 前 2 ○		兼1
CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B2 1·2·3·4 後 2 ○		兼1
CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN 1·2·3·4 前 2		兼1
CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN 1·2·3·4 後 2		兼1
CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN 1·2·3·4 前 2		兼1
CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN 1·2·3·4 後 2		兼1
ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A1 1·2·3·4 前 2 ○		兼1
ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B1 1·2·3·4 後 2		兼1
JAPANOLOGY (LITERATURE) A1 1·2·3·4 前 2 0		兼2
JAPANOLOGY (LITERATURE) B1 1·2·3·4 後 2 ○		兼2
JAPANOLOGY (LITERATURE) A2 1·2·3·4 前 2 〇		兼1
JAPANOLOGY (LITERATURE) B2 1·2·3·4 後 2 ○		兼1
JAPANOLOGY (HISTORY) A1 1·2·3·4 前 2 0 JAPANOLOGY (HISTORY) B1 1·2·3·4 後 2		兼2
JAPANOLOGY (HISTORY) B1 1·2·3·4 後 2 ○ JAPANOLOGY (TOURISM) A1 1·2·3·4 前 2		兼1 兼1
JAPANOLOGY (TOURISM) B1 1·2·3·4 後 2		兼1
JAPANOLOGY (TOURISM) A2 1·2·3·4 前 2		兼2
JAPANOLOGY (TOURISM) B2 1·2·3·4 後 2		兼2
フランス文学入門 I 1·2·3·4 前 2 0		兼1
フランス文学入門 II 1·2·3·4 前 2 0		兼1
I-2-3-4 前		兼1
日本史 1.2.3.4 後 2 0		兼1
東洋史 1.2.3.4 前 2 0		兼1

育 課 程 等 ഗ 概 要 教 (理工学部物質生命理工学科) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 白 瀟 澝 教 助 助 必 選 瀟 授業科目の名称 配当年次 験 備考 区分 教 修 択 由 義 習 実 授 師 教 手 授 習 西洋史 前 兼1 東南アジア史入門Ⅱ 1.2.3.4 後 2 0 兼1 東南アジア史入門 I 1.2.3.4 前 2 0 兼1 音楽の歴中 I 1.2.3.4 後 2 \circ 兼1 隔年 音楽の歴史Ⅱ 1.2.3.4 後 2 兼1 隔年 国語の歴史 1 1.2.3.4 2 \bigcirc 前 兼1 国語の歴史Ⅱ 1.2.3.4 2 \bigcirc 前 兼1 国語の歴史Ⅲ 1.2.3.4 後 2 0 兼1 日本辞書の歴史 1.2.3.4 前 2 0 兼1 日本古典文学入門 I 0 兼1 1.2.3.4 後 日本古典文学入門Ⅱ 1.2.3.4 0 兼1 前 日本古典文学入門Ⅲ 1 - 2 - 3 - 4 後 2 0 兼1 日本古典文学とその継承 1.2.3.4 後 2 0 兼1 日本近代文学入門 I 1.2.3.4 徭 2 兼1 日本近代文学入門Ⅱ 1 - 2 - 3 - 4 9 \bigcirc メディフ 前 兼1 2 マス・コミュニケーション論Ⅰ 1.2.3.4 \bigcirc 兼1 前 マス・コミュニケーション論Ⅱ 後 2 0 兼1 1.2.3.4 INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 1.2.3.4 後 2 0 兼1 メディア 言語と人間 I 1.2.3.4 前 2 0 兼6 言語と人間Ⅱ 1.2.3.4 後 2 0 兼1 オムニバ 生命倫理の世界 1.2.3.4 前 2 0 兼1 集中 倫理学入門 1 • 2 • 3 • 4 前 2 0 兼1 宗教学 1.2.3.4 後 2 兼1 簿記会計論 1.2.3.4 2 \bigcirc 徭 兼1 **会計情報論** 2 \bigcirc 1 - 2 - 3 - 4 兼1 前 情報リテラシー(社会調査と社会調査デー 1.2.3.4 後 2 0 兼1 タ分析への入門) INTRODUCTION TO WORLD ECONOMIC HISTORY 1.2.3.4 2 0 兼1 教養としての経済知識 1.2.3.4 0 兼2 メディア 経済学 1.2.3.4 前 2 0 兼2 メディア 国際高等教育論① (歴史と変遷) 1.2.3.4 前 2 \bigcirc 兼1 国際高等教育論②(国際化と国際協力) 1.2.3.4 後 2 兼1 ESG概論 I 1.2.3.4 前 9 \bigcirc 兼1 ESG概論 Ⅱ 1.2.3.4 後 2 \bigcirc 兼1 法律学 1.2.3.4 後 2 0 兼1 経営学入門 1.2.3.4 前・後 2 0 兼1 マーケティング入門 2 兼1 メディア 1.2.3.4 前・後 \circ 憲法 1.2.3.4 前・後 2 0 兼3 政治学 1.2.3.4 後 2 0 兼1 INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY 1.2.3.4 後 2 0 兼1 心理学入門 1・2・3・4 前・後 2 \bigcirc 兼2 兼1 メディア 心理学IA 1.2.3.4 前 2 心理学IB 兼1 メディア 1.2.3.4 後 2 立場の心理学1:マジョリティの特権を考 1・2・3・4 前・後 2 0 兼1 メディア 立場の心理学2:特権の自覚と行動をつな 0 2 兼1 メディアと情報の社会学 1.2.3.4 後 0 兼1 メディア 社会学A 1.2.3.4 2 0 兼1 メディア 社会学 1.2.3.4 前 . 後 2 兼2 社会学B 1.2.3.4 後 9 \bigcirc メディア 兼1 農村と農業の社会学 2 1.2.3.4 徭 \bigcirc 兼1 教養としての社会保障 1.2.3.4 前 \bigcirc 兼1 1 アフリカ研究入門 1.2.3.4 前 2 0 兼1 メディア THE HISTORIOGRAPHY OF AFRICA 兼1 1.2.3.4 後 2 0 1.2.3.4 AFRICAN CULTURE 後 2 0 兼1 現代ドイツの政治 1 • 2 • 3 • 4 兼1

育 課 程 等 ഗ 概 要 教 (理工学部物質生命理工学科) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 白 油 助 選 瀟 教 瀟 助 授業科目の名称 配当年次 必 験 備考 区分 教 修 択 義 習 実 授 師 教 手 曲 授 習 中東イスラーム研究入門 I 1.2.3.4 前 兼1 中東イスラーム研究入門Ⅱ 後 0 兼1 1 - 2 - 3 - 4 2 ロシア社会 1 • 2 • 3 • 4 後 2 0 兼1 COMPARATIVE CULTURAL STUDIES 1.2.3.4 後 2 \bigcirc 兼1 (DISCOVERING RUSSIAN CULTURE) 地域研究の最前線 \cap 1 - 2 - 3 - 4 前 9 **新**19 イスパニア語圏の歴史と今 1.2.3.4 徭 2 **兼**7 オムニバン 南アジア研究入門 1.2.3.4 前 2 0 兼1 東南アジア研究入門 1.2.3.4 前 2 0 兼1 東アジア研究入門 0 1.2.3.4 前 2 兼1 世界文化遺産 (ナンマトル遺跡) 0 兼1 1.2.3.4 前 2 世界文化遺産(アンコール・ワット遺跡) 1.2.3.4 前 2 0 兼1 グローバル社会への招待 1 • 2 • 3 • 4 前 1 0 兼1 平和構築入門 1 - 2 - 3 - 4 4 2 兼1 INTRODUCTION TO INTERNATIONAL 1 - 2 - 3 - 4 前 2 兼1 COOPERATION THEORY AND PRACTICE 国際協力概論-日本による開発援助の潮流 1.2.3.4 後 2 兼1 オムニバフ と仕組み-INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION -OVERVIEW AND MANAGEMENT 1.2.3.4 前 0 兼1 METHOD OF JAPAN'S INTERNATIONAL 国際政治史入門 1 • 2 • 3 • 4 前 兼1 国際機構論 1.2.3.4 後 2 0 兼1 発生生物学入門 1 - 2 - 3 - 4 前 2 環境分子生物学入門 1.2.3.4 前 2 1 入門毒物学 徭 2 兼1 1.2.3.4 MODERN CHEMISTRY IN LIFE AND SOCIETY 1.2.3.4 徭 2 化学と生活Ⅲ-環境と生命-2 1.2.3.4 前 \bigcirc 2 1 化学と生活 I-物質の理解-1.2.3.4 前 2 0 1 化学と生活Ⅱ-身のまわりの化学-1.2.3.4 後 0 情報フルエンシー(電気回路・電子回路) 1.2.3.4 前・後 2 0 兼1 図形の世界 1.2.3.4 前 2 0 兼1 数の世界 1.2.3.4 後 2 兼1 現代物理学の世界A(ノーベル賞のインパ 1.2.3.4 前 2 兼2 オムニバン クト) 現代物理学の世界B(ノーベル賞とテクノ 1.2.3.4 後 2 兼2 オムニバン ロジー) 自然科学史Ⅱ 1 - 2 - 3 - 4 後 0 兼1 自然科学史 I 兼1 1 • 2 • 3 • 4 前 2 0 宇宙の科学 1.2.3.4 前・後 0 兼1 身近な物理 1 - 2 - 3 - 4 後 2 0 兼4 オムニバン アフリカと開発:2030アジェンダと持続可 1.2.3.4 前 2 兼1 能な社会づくり 開発教育:開発をめぐる課題を世界はどの 1.2.3.4 後 2 \bigcirc 兼1 自主研究(グローバル課題研究):人間の 1.2.3.4 \bigcirc 前 2 兼1 安全保障と平和構築 国際緊急人道支援と強靭な社会づくり 0 兼12 留学準備講座 1.2.3.4 ①236 \circ 兼4 1 つくる I (キャリア形成 I) 0 オムニバン 1.2.3.4 後 兼3 LEARNING FROM THE INSIDERS: A FIELD STUDY COURSE ON THE SUSTAINABILITY OF 1.2.3.4 後 2 兼1 RURAL SOCIETY キャリアディベロップメント 1.2.3.4 前 9 兼3 キャリアディベロップメント(スキルアッ 後 \bigcirc 1.2.3.4 2 兼1 プ編) 東南アジアに学ぶ(実践型プログラム) A 2 兼1 1.2.3.4 前 東南アジアに学ぶ(実践型プログラム) B 1·2·3·4 2 0 兼1

理工学 3	教 育 部物質生命理工学科)	課	程	每	ŧ	σ.)	根	ŧ	要	<u> </u>			
生工于	中初其工印在工于代/			単位数	ζ	挖	受業形]	態		専任教	效員等	の配置	ı	
科目	授業科目の名称	配当年次	- 必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分	1文末代日 ジ 石 柳	11日午9	修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手	VH 17
	ジュネーブ国際機関集中研修プログラム	1・2・3・4 前	,	2				習						兼1 ^{集中}
	GLP グローバルリーダーシップ・プログ													
	ラム	1・2・3・4 前	Ī	2				0						兼1 集日
	国連の役割と機能(国連集中研修プログラム)	1.2.3.4 後	Ê	2				0						兼1 集『
	インド・サービスラーニング・プログラム	1・2・3・4 前	Ī	4				0						兼1 集『
	AJCU-AP サービスラーニング・プログラム	1・2・3・4 前	Ī	4				0						兼1 集中
	エストニア・スタディツアー:持続可能な 社会構築に向けた教育の可能性	1・2・3・4 後	٤	2				0						兼1 集『
	インドの社会経済・人間開発に学ぶ:南インドのケララ州を実例に	1・2・3・4 前	Ī	2				0						兼1 集『
	国際公務員をめざして(実務型国連集中研修)	1・2・3・4 前	ij	2				0						兼1 ^{集中}
	ミャンマー・スタディーツアー	1・2・3・4 後	٤	2				0						兼1 集
	多文化共生社会のリーダーシップ	1・2・3・4 後	É	2				0						兼1 集
	インド・サービスラーニング・プログラム	1・2・3・4 後	٤	2				0						兼1 集
	アフリカに学ぶA	1・2・3・4 前	ij	2				0						兼1 集
	アフリカに学ぶB	1.2.3.4 後	É	2				0						兼1 集
	グローバルインターンシップ(中期)	1・2・3・4 前	Ī	6				0						兼1 集
	グローバルインターンシップ(短期)	1.2.3.4 前・	後	2				0						兼4 集
	経済同友会連携インターンシップ UDトラックスインターンシップ -A DOOR	1.2.3.4 前・	後	2				0						兼1 集
	TO A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-	1.2.3.4 前・	後	2				0						兼1 集
	身体のリベラルアーツ(教職課程履修者 用)	1・2・3・4 後	Ê	1			0							兼1
	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 1	1.2.3.4 後	É	4		0								兼1
	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 2	1・2・3・4 前	Ī	4		0								兼1
	HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION	1・2・3・4 前	Ī	4		0								兼1
	INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	1・2・3・4 前	Ī	4		0								兼1 メラ
	INTRODUCTION TO JAPANESE SOCIETY	1・2・3・4 前		4		0								兼1
	THE GOOD LIFE: FROM SELF TO SOCIETY	1・2・3・4 後	É	4		0								兼1
	INTRODUCTION TO CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	1・2・3・4 前	Ī	4		0								兼1
	ANTHROPOLOGY OF JAPAN	1・2・3・4 前	j	4		0								兼1
	NATURE AND CULTURE	1・2・3・4 後	É	4		0								兼1
	INTRODUCTION TO ART HISTORY / VISUAL CULTURE 1	1・2・3・4 前	Ī	4		0								兼1
	INTRODUCTION TO ART HISTORY / VISUAL CULTURE 2	1・2・3・4 後	٤	4		0								兼1
	LITERARY GENRES	1・2・3・4 後	É	4		0								兼1
	REPRESENTATIONS OF JAPAN IN POPULAR CULTURE AND LITERATURE	1・2・3・4 後	٤	4		0								兼1
	INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE	1・2・3・4 前		4		0								兼1
	INTRODUCTION TO PHILOSOPHY	1・2・3・4 後		4		0								兼1
	FUNDAMENTALS OF RELIGION DRINGIDLES OF MICROECONOMICS	1・2・3・4 前		4		0								兼1
	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	1·2·3·4 前· 1·2·3·4 前·		4		0								兼1
	THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	1.2.3.4 间。		4		0								兼1 兼1
	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS	1・2・3・4 前	Ī	4		0								兼1
	INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	1・2・3・4 後	į	4		0								兼1
	CONTROVERSIES IN GLOBALIZATION	1.2.3.4 前		4		0								兼1

			教	ζ	育	課和	呈	4	Ē	σ.)	根	ŧ	要	ī			
(∄	里工学 [·]	部	物質生命理工学科)															
								単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	教員等	の配置	Ĺ	
	科目 区分		授業科	目の名	称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	備考
		-	COMPUTER STUDIES 1			1・2・3・4 前・後		2		0								兼1
		-	COMPUTER STUDIES 2			1・2・3・4 前・後		2		0								兼1
]	ENVIRONMENTAL ISSUE	S 1		1.2.3.4 後		4		0								兼1
		(GEOGRAPHY			1・2・3・4 前		4		0								兼1
		-	COLLEGE MATHEMATICS			1・2・3・4 前		4		0								兼1
			MATHEMATICS AND STA BUSINESS AND ECONOM		CS FOR	1・2・3・4 前・後	:	4		0								兼1
		l	HUMAN ECOLOGY: RIVE	RS 1		1・2・3・4 前		2		0								兼1
		þ	HUMAN ECOLOGY: RIVE	RS 2		1・2・3・4 前訂		2		0								兼1
		Ī	小計(374科目)			_	0	785	0		_		11	1	0	0	0	兼497
語学	必修		ACADEMIC COMMUN	IICATI	ION 1	1 前	2			0								兼26
科目	科目	_	ACADEMIC COMMUN	ICATI	ION 2	1 後	2			0								兼26
			小計(2科目)			_	4	0	0		_		0	0	0	0	0	兼27
			合計 (635 科	目)		_	41	1232	13		_		24	8	0	2	0	兼838
	7	学位	立又は称号		学士(理	工学)	当	位又	は学科	斗の分	野	理学	関係、	工学	関係			•
		-	卒 業 要	件	及び	履修	方	法				•		授	業期	間等		
(3	・リスト	、教	。94単位以上、全学共 対人間学2単位、高学年 逐科目4単位以上を修得	三向ける	科目4単位以_	L) 、選択科目12	単位り					1 学年	ミの学	期区分	च	2측	クォーター	
なり選び出り	る、学科 里工共通 修科目1: いら選択	4 科 4 3 半 利 利	∔目については、①理 計目Ⅱ群から選択必修 並位、選択必修科目3単 計目32単位以上の94単	工共通 科目6 ¹ 位(位以上	科目 I 群かい 単位以上、選 α群、β群、 とを修得する、	ら必修科目16単位 択科目22単位以 γ群から各1単位	:、選排 上、③ :)以」	学科コ ニ、④=	ア科目 学科専	から 門科		1 学期	明の授	業期間	튁	:		朝14週 -ター7週
 必修科目13単位、選択必修科目3単位 (α群、β群、γ群から各1単位)以上、①学科専門科目から選択科目32単位以上の94単位以上を修得すること。機能創造理工学科及び情報理工学科の学科専門科目から6単位までを算入できる。 (履修科目の登録の上限:半期27単位、年間49単位) 1時限の授業時間 												1 時限	一 見の授	業時間	間		1	00分

(用紙 日本産業規格A4縦型)

			教 育 課	ļ	程		等		の		概		要					
(丑	里工学部	機能	能創造理工学科) 	<u> </u>			単位数	r	¥	受業形	能	1	恵任差	分 昌签(の配置		l	
	科目										実	111						
	区分		授業科目の名称	配当	年次	必	選	自	講	演	験・	教	准 教	講	助	助	(i	備考
						修	択	由	義	習	実 習	授	授	師	教	手		
学科	田田	必修	理工学概説(機能創造理工) 数学AI(線型代数)	1 1	前前	2 2			00			7	1		1		兼2 兼1	オムニバス
科	共	科	数学BI(微分積分)	1	前	2			0			1			1		兼1	
目	通 科	目	数学演習[1	前	1			0			1			1		兼1	オムニバス
	目 I		基礎物理学 基礎化学	1 1	前前	2			0			2	1				兼1	
	群		基礎生物学	1	前	2			0								兼2	
			基礎情報学	1	後	2			0								兼2	
		選	理工基礎実験·演習 科学技術英語(数学)	1 2	前	1	2		0	*	0	6	2		1		兼17 兼1	合同/演習
		摂	科学技術英語(応用数学)	2	前前		2		0				1				邢1	
		必修	科学技術英語(物理)	2	前		2		0			5	1					オムニバス
		科	科学技術英語(化学)	2	前		2		0								兼2	
		目	科学技術英語(生物) 科学技術英語(情報)	2 2	前前後		2 2		0								兼1 兼2	
			ENGL. FOR SCI / ENGINEERING	2			2											
			(ENVIRONMENT)		前				0								兼1	
			ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2 2	前後		2 2		0								兼1 兼1	
			海外短期研修(ノースカロライナ大学)	1 • 2 • 3 • 4	-		2			0								集中
			海外短期研修(カリフォルニア大学デービス 校)理工系英語コース	1 • 2 • 3 • 4	前		2			0							兼1	集中
		自由	科学技術英語(PRESENTATION I)	2 • 3 • 4	13-3			2	0								兼1	•
		科	科学技術英語(COMMUNICATION SKILLS I 電気法規と施設管理	3 • 4	前後			2	0									隔年 隔年
		目	電力工学設計および製図	3 • 4	後			2	0								兼1	•
			電気電子工学実験IV	3 · 4	前			1		0		2						隔年/集中
			電気電子工学実験 V 生物学実験	3 · 4 2 · 3 · 4	前 ②			1 1		0		2						隔年/集中 隔年/集中
			小計(27科目)		_	16	22	11		_		11	3	0	1	0	兼30	•
	理	選	基礎物理学Ⅱ	1	後		2		0			1			1			
	工共	択必	電気回路 I 解析力学	1 • 2	後		2		0			1					兼1	
	通	修	身近な物理学	2 2	前 前		2 2		0			1						
	科 目	科目	電磁気学Ⅱa	2	後		2		0			1						
	Ⅱ 群		熱力学	2 • 3	前		2		0			1			1			
	中		機械システム設計の基礎 マテリアルサイエンス	2 • 3	前前		2 2		0			2			1			合同
			電磁気学I	2 • 3	前		2		0			1	1					
			電気回路Ⅱ	2 • 3	前		2		0			1						
			工業熱力学 流体力学	2 • 3	前前		2 2		0			1	1					
			量子力学入門	2 • 3	前		2		0			1	1		1			
			アナログ電子回路	2 • 3	前		2		0			1						
			制御基礎	2 • 3	前		2		0			1						
			電磁気学ⅡB 材料力学の基礎	2 • 3	後 後		2 2		0				1		1			
			機械力学	2 • 3	前		2		0			1	1					
			電子物性工学	2 • 3	後		2		0						1			隔年
			統計力学 半導体物理の基礎	2 · 3 3	後 前		2 2		0			1 1						
			干導体物理の基礎 SCIENCE, TECHNOLOGY AND ENVIRONMENT	2	後		2		0			1	2				兼2	オムニバス
		選択	分子生物学	1	後		2		0									オムニバス
		科	無機化学(分析化学) 有機化学(有機分子)	1	後 後		2 2		0								兼2 兼2	
1 1		目	数学AⅡ(線型空間論)	1	後		2		0									

		教 育	Ę	程		等		の		概		要				
(理工学部	機能	能創造理工学科) ┃				単位数		Į į	受業形	能		専任教	数員等の	の配置		1
科目			357.51	r te vla	.17					実	₩r	I			H4	/++- +z.
区分		授業科目の名称	四乙二	1午次	必修	択	由由	義	習	実	授	教授	師	教	手	(順考
		授業科目の名称 数学演習II プログラミング演習 数学の基礎 数学の基礎 数分方を理じ、多変数微積) 微現代、大の工をといるの数学 物理・と対し、大の学のででで、大の学ので、大の学、大の学、大の学、大の学、大の学、大の学、大の学、大の学、大の学、大の学	1 1·2 1·2 1·2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	年 人名	必修	1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	自 由		演習	験・実習	教 授 1 1		講 師	助 教 1	助 手	(権) (権) (権) (権) (権) (権) (権) (権)
学科コア	必修科目	データ構造とアルゴリズム データベース プログラミング言語論 ディジタル信号処理 知的財産権 機器分析化学 電気通信法規 TECHNOLOGY & INNOVATION - CAREER DEVELOPMENT - ATMOSPHERIC CHEMISTRY 小計(74科目) 機能創造理工学1 機能創造理工学2 機能創造理工学3	2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 · 4 2 3 · 4 2 · 3 · 4 3	後後後後前前後 前 ④ 後後前	0 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	000000000000000000000000000000000000000			18	6 1	0	1 1 1	0	兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 メディア 兼1 兼4 兼1 幕52
科目		機能創造理工学実験・演習1 機能創造理工学実験・演習2 卒業研究 I 卒業研究 II	1 2 4 4	後前前後	1 1 1			0	0 0		5 9 23 23	1 2 7 7		1 3 3 3		兼1 兼1

			教 育 課	į	程		等		の		概		要					
里工学	学部	機能	と創造理工学科)				単位数	ζ	ž	受業形]	態		専任教	数員等。	の配置			
科目	3		授業科目の名称	黑口 777	年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
区分	र्ज		1文米付日の石州	HL=	十八	修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手		用ク
		選択	機械工学輪講	2	後		2		0		習	7	3		2			合同
		必	基礎工業力学	2 • 3	後		2		0			1						
		修科	量子力学1 量子力学2	2 3	後前		2 2		0			1						
		目	単 1 カチ4 光電子デバイス	3	前前		2		0			1			1			
		1 群	発電·送電工学	3	前		2		0			1			1			
			TOPICS OF GREEN ENGINEERING 1	2	1		2		0				1					
			TOPICS OF GREEN ENGINEERING 2	3	後		2		0								兼1	
		選択	物理学実験演習I	2	後		1				0	1	2					合同
		必	毎月乗フエヴ 中 酔 I	0	40							0	,					^ E
		修	電気電子工学実験 I	2	後		1				0	3	1		2			合同
		科目	機械システム設計演習 I	2	後		1				0	2	1					合同
		2	物理学実験演習Ⅱ	3	前		1				0	2	1					шич
		群	電気電子工学実験Ⅱ	3	前		1				0	4	1					合同
			機械創造工学実験	3	前		1				0	4	1		1			合同
			物理学実験演習Ⅲ	3	後		1				0	4						合同
			電気電子工学実験Ⅲ	3	後		1				0	4						合同
			機械システム設計演習 Ⅱ GREEN ENGINEERING LAB. 1	3	後 後		1 1				0	1	2		1			合同
	ŀ	自	リサーチトライアル春	3	前		1	1		0	0	8	3		1			
		由科	リサーチトライアル秋	3	後			1		0		7	1					
		目	小計(27科目)	-	_	10	26	2		_		24	7	0	4	0	兼1	
学	共		偏微分方程式	3 · 4	後		2		0									隔年
科専	通彩	1	物理における固有値問題	3 · 4	後		2		0								兼1	隔年
門	E		電磁気学Ⅲ	3 • 4	前		2		0			1						
科			光学システムと応用 NUCLEAR ENERGY ENGINEERING	3 • 4	後後		2		0			2	1				兼5	# A E /(X)
目			SIMULATION ENGINEERING	1 • 2 • 3 • 4	14		2		0			2	1				兼1	
			TOPICS OF GREEN ENGINEERING 3	1 • 2 • 3 • 4			2		0						1		7114-	
			AIRCRAFT DESIGN WITH MECHANICS OF FLIGHT	1 • 2 • 3 • 4	1		2		0				1					
			PHYSICS AND ENGINEERING OF ELECTRONIC DEVICES	1 • 2 • 3 • 4	後		2		0						1			
			OPTICS	1 • 2 • 3 • 4	13.3		2		0						1			
			ENVIRONMENTAL SCIENCE	1 • 2 • 3 • 4			2		0								兼1	
H	系	A	SUSTAINABLE DEVELOPMENT 流体エネルギー変換	3 • 4	①③ 前		2		0				1				兼1	<u> </u>
			熱エネルギー変換	3 • 4	後		2		0			1	1					
			伝熱工学概論	3 • 4	前		2		0			1						
			数值伝熱工学 I	3 • 4	3		1		0			2						合同
	ļ		数值伝熱工学Ⅱ	3 • 4	4		1		0			1						合同
		711/	連続体力学	3 • 4	前		2		0			1						
		41+	応用材料力学 振動工学	3 · 4 3 · 4	前谷		2		0				1				羊1	
			恢則工子 フラクチャメカニクス	3 • 4	後 後		2 2		0			1					兼1	
			エネルギーと材料	3 • 4	後		2		0			1						•
	ı		システム解析の基礎	3 · 4	後		2		0						1			
		群	設計工学	3 • 4	後		2		0						1			隔年
			応用機構学	3 • 4	後		2		0			1						n= ,
			システムモデリングと制御	3 • 4	後		2		0			1						隔年
			有限要素法の基礎ロボット工学	3 · 4 3 · 4	後 後		2 2		0			1			1			
			福祉・人間工学	3 • 4	後		2		0			1			1			メデ
			精密加工と工作機械	3 • 4	前		2		0			1	1					, ,
	系	A	電気機器学	3 • 4	前		2		0			1						1
		群	モータドライブシステム [3 • 4	1		1		0			1						
			モータドライブシステムⅡ	3 • 4	2		1		0			1						
			電力系統工学	3 • 4	後		2		0				1					
1 I			パワーエレクトロニクス	3 · 4	後		2		0			2						1

(IR	 田丁学立	₹₩₩	教育課 能創造理工学科)		程		等		の		概		要					
(項	E工子可)(茂月	据剧运理工学科) 				単位数	ζ	ž	受業形!	態		専任教	数員等(の配置			
	科目		授業科目の名称	配	当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	1	備考
	区分			,,,,		修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手		,,,,,
一		В	電磁波伝搬の基礎	3 • 4	4 前		2		0		習	1						.
		群	電子デバイス	3 • 4			2		0			1						
			光電磁波伝送工学	3 • 4	4 後		2		0			1						
			光エレクトロニクス I	3 • 4	4 ③		1		0			1						
			光エレクトロニクスⅡ	3 • 4	4 ④		1		0			1						
			電子量子力学	3 • 4			2		0			1						
			量子情報エレクトロニクス	3 • 4			2		0			1						
			計測と制御	3 • 4			2		0								兼1	
		石干	信号基礎論	3 • 4			2		0								兼1	
			情報通信工学	3 • 4	4 後		2		0								兼1	
			通信ネットワークシステム	3 • 4	4 前		2		0								兼5	オムニバ
	系	Α	燃焼科学と環境	3 • 4	4 後		2		0								兼1	•
	3	群	機能性高分子	3 • 4	-		2		0								兼1	
			レーザー科学	3 • 4	4 前		2		0								兼1	
			原子衝突物理学	3 • 4	4 後		2		0								兼1	
		В	数理物理	3 • 4	4 前		2		0			1						
		群	量子統計力学	3 • 4	4 前		2		0			1						
			物質科学入門	3 • 4	4 前		2		0			1						
			量子光学	3 • 4	4 後		2		0			1						
			低温電子物性	3 • 4	4 後		2		0			1						
			量子力学3	3 • 4	4 後		2		0			1						
			量子物理及び演習	3 • 4	4 後		2			0		2						オムニバ
		C	低温·超伝導物性学	3 • 4	4 後		2		0			1						
		群	ライフサイクルアセスメント	3 • 4	4 前		2		0			1						隔年
			放射線科学	3 • 4			2		0								兼1	
ļ			電磁材料科学	3 • 4			2		0			1						隔年
$\overline{}$	21		小計(61科目)		_	0	116	0			1	21	5	0	1	0	兼17	<u> </u>
全学共	必修		キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1	0234	1			0								兼12	
共	科		身体のリベラルアーツ	1	0234	1				0							兼9	
通	目		思考と表現	1	前・後				0								兼7	
科 目			データサイエンス概論	1	前・後				0								兼5	
			課題・視座・立場性を考える	1	前・後	2			0								兼12	オムニバ メディア
Į.			小計(9科目)		_	8	0	0		_		0	0	0	0	0	兼28	
	選 択	キリ	キリスト教人間学(キリスト教と人権)	2	前・後		2		0								兼1	
	必必	ッス	キリスト教人間学(環境教育)	2	前・後		2		0								兼1	
	修	<u>۱</u>	キリスト教人間学(倫理学入門)	2	前		2		0								兼1	
	科 目	教人品	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: PHILOSOPHY OF THE HUMAN PERSON	2	前		2		0								兼1	
		間学	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: THE LIGHT OF CHRIST:AN INTRODUCTION TO	2	前・後		2		0								兼1	
			CATHOLICISM						_			I						İ
			キリスト教人間学(聖書と戦争)	2	前・後		2		0								兼1	
			キリスト教人間学(旧約聖書入門)	2	前・後		2		0								兼1	•
			キリスト教人間学(福音としてのキリスト教) キリスト教人間学(新約聖書入門)	2 2	前・後		2 2		0								兼1 	
			キリスト教人間学(死生学入門)	2	前・後 前		2		0								兼1 兼1	•
			キリスト教人間学(キリスト教と哲学)	2	前		2		0								兼1	
			キリスト教人間学(哲学の根本問題)	2	後		2		0			I					兼1	
- [STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM:															
ı			PHILOSOPHY OF RELIGIOUS LANGUAGE	2	後		2		0			1					兼1	
J		1	キリスト教人間学(哲学的人間論)	2	後		2		0								兼1	
			(2) (142)(16) 1 (11 163)(16)(16)		1/2		~										NV.	•
			キリスト教人間学(かかわりの人間学)	2	後		2		0								兼1	i i

_ 256 4= 1	教育 詞	程		等		の		概		要				
工学部機	能創造理工学科)			単位数	ζ	ž	受業形	態		専任教	枚員等(の配置		
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分	ZXIII E Z H	10-11-11	修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	VIII 3
启		3・4 前		2		0		習						兼1
学 年 厄	- イエ人人会教育とIGNATIAN LEADERSHIPを	3・4 前		2		0								兼1
けれ	イエズス会教育とIGNATIAN LEADERSHIP養	3・4 後		2		0								兼1
目	グローバリゼーションの倫理学	3・4 前		2		0								兼1
	ケアの臨床哲学	3・4 後		2		0								兼7 オム
	東西宗教芸術の伝統と今日的な宗教的霊性宗教的人間論	3・4 前		2 2		0								兼3 オム
	科学技術の哲学	3·4 後 3·4 前		2		0								兼1 兼1 メラ
	比較宗教史	3・4 前		2		0								兼1
	宗教的共生論	3・4 後		2		0								兼1
	CATHOLIC SOCIAL THOUGHT AND THE CATHOLIC CHURCH TODAY	3・4 前・後		2		0								兼1
	死生学の展開	3・4 前・後		2		0								兼1
	ヒューマンケアサイエンス	3・4 前		2		0			1	1				兼10 オム
	交渉学入門 情報フルエンシー(Pythonによるアルゴリズムと	3・4 前		2		0								兼1
	問題解決の技法)	3・4 前		2		0								兼1
	ビジネスデータ分析理論(データサイエンス基礎)			2		0								兼1
	現代社会における情報 データ加工入門	3・4 前		2		0								兼7 オム
	データサイエンス実践:実践型データ分析演習	3・4 前		1 2		_								兼1 集 兼7 オム
	データリイエンへ実践、実践空/一ク万列 便自	3・4 後				0								兼2 オム
	/ 一クエンシー/ リンク AIのセオリーから(ビジネス)プロダクションへ	3·4 前 3·4 後		2 2		0								兼1
	地理的境界と人々の暮らし	3・4 前・後		2		0								兼1 メラ
	出産と子育てに関する情報と意思決定	3・4 後		2		0								兼2 オム
	ポスト・コロナ危機の経済	3・4 前		2		0								兼4 ***
	資本市場の役割と証券投資	3・4 前		2		0								兼3 オム
	多文化共生社会におけるESD・市民教育 地球環境学への招待	3・4 前		2		0								兼7 オム
	地球泉児子への指付 SDGs実現における森林の役割	3·4 前 3·4 後		2 2		0								兼11 オム 兼1 集
	平和構築とメディア	3・4 前		2		0								兼1
	SDGsとグローバルリスク	3・4 後		2		0								兼3 オム
	ものづくり企業論-グローバル企業の実例に学ぶ-	3・4 前		2		0								兼1
	SDGsの課題と可能性:企業と投資家の視点から	3・4 前		2		0								兼3 オム
	国際社会と法	3・4 後		2		0								兼1
	科学技術と国際関係 FOREIGN AND SECURITY POLICY OF	3・4 前		2		0								兼1 メラ
	JAPAN	3・4 後		2		0								兼1 メラ
	総合的戦略論の展開	3・4 後		2		0								兼5 オム
	ジェンダーと法	3・4 前		2		0								兼7 ****
	グローバル・ビジネスのフロンティア	3・4 前		2		0								兼5 集
	HOSPITALITY BUSINESS IN ASIA	3・4 後		2		0								兼1集
	GENERAL MANAGEMENT IN ACTION 大学マネジメント	3·4 後 3·4 後		2 2		0								兼1 集 兼1 オム
	社会の中の数学	3・4 後		2		0								兼5 オム
	生命倫理の諸問題と現代社会	3・4 前		2		0								兼9
	生と死の哲学	3・4 前・後		2		0								兼1
	国家と主権:歴史、現代、未来 医療における対人関係	3.4 後		2		0								兼1 メラ 兼1 集
	医療にわける対人関係 経済法・社会法の現代的課題	3·4 後 3·4 後		1 2		0								兼3 オム
	科学技術の倫理	3・4 前		2		0								兼1
	持続可能な社会に向けたものづくり:自動車技術	3.4 ④		2		0			2			1		オム
	現代日本の生活変容	3.4 ④		1		0								兼1
	現代社会と福祉的課題	3.4 ②		2		0								兼6 オム

	教 育 課	程		等		の		概		要				
(理工学部機能	能創造理工学科) 【	<u> </u>		単位数	r	杉	受業形	能	1	専任者	数員等。	の配置		
科目	5 # N D o A A	TIME IT VI	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	/++: -+ z .
区分	授業科目の名称	配当年次	修	択	由由	義	習	実	授	教授	師	教	手	備考
	アメリカ小説と村上春樹 UNDERSTANDING PICTUREBOOKS シェイクスピアのソネット 歴史学 I (日本史) 歴史学 II (東洋史) 歴史学 II (東洋史) 歴史学 II (東洋史) JAPANESE AMERICAN HISTORY 宗教思想の伝統と現代 応用倫理の世界 ケアと依存——自助グループの世界観 開発経済学 国際教育開発・協力論(理論と課題) 国際教育開発・協力論(理論と課題) 国際教育開発・協力論(理論と課題) と選挙の最前線 II 心理学の最前線 II 心理学の最前線 II 社会学のフロンティア 音声資料から読み解く日本近代史 4大陸に広がるポルトガル語圏社会で生きる・働く イスパニア語圏で暮らす・働く・活動する つくる II (キャリア形成 II) キャリアデザイン演習 1 (外国人留学生対象) キャリアデザイン演習 2 (外国人留学生対象)	3·4 3·4 3·4 3·4 3·4 3·4 3·4 3·4 3·4 3·4	112	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	н	**************************************		夫 昭	1	仅	BILL	教	Ŧ	兼1 メディア 兼1 様1 兼1 ま
	キャリアワークショップ「問題解決のための思考法」 グローバルインターンシップ(長期) グローバルインターンシップ(短期・高学年) グローバルインターンシップ(知期・高学年) UDトラックスインターンシップ - A DOOR TO A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-(高学年) 小計(80科目)	3·4 前·後 3·4 前·後 3·4 前·後 3·4 前 3·4 前	0	2 6 2 6 2	0	0		0000	1 5	1	0	1	0	兼2 ^{共同}
選	上智大学(ソフィア)のルーツとアイデンティティ	1.2.3.4 後	0	2	0	0				1	U	1	0	兼6 オムニバス
択科目	グローバル・コンサーンと平和の促進 諸宗教における自然と人間 'GOD, MAN AND THE WORLD': INTERDISCIPLINARY PERSPECTIVES ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT	1·2·3·4 後 1·2·3·4 後 1·2·3·4 前		2 2 2		0 0								兼12 隔年 兼15 オムニバス 兼5 オムニバス
	東アジアの諸問題とイエズス会教育(上智・西 江共同開講科目) 変わりゆく世界における舞台芸術 脳とホルモンの行動学 EXPERIENCING THE MIRACLE OF LIFE 共生社会創生論 知としての身体を考える オリンピック・パラリンピック概論 共生する社会と身体・スポーツ パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生 社会 スポーツ心理学 レクリエーショナル・ニュースポーツ 救急法の理論と実践 スキースポーツの理論と実践 スターバ・ダイビングの理論と実践 人間と運動・スポーツ テニス バスケットボール	1-2-3-4 後 1-2-3-4 前 1-2-3-4 前 1-2-3-4 前 1-2-3-4 前 1-2-3-4 前 1-2-3-4 前 1-2-3-4 前 1-2-3-4 前 1-2-3-4 6 1-2-3-4 6 1-3-3-6 6 1-3-6 6		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 000						兼1 兼1 兼1 兼1 兼6 オムニバス 兼9 オムニバス 兼10 オムニバス 兼4 オムニバス 兼4 オムニバス 兼4 オムニバス 兼4 兼4 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼4 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1

	教育 詡	程		等		の		概		要				
工学部材	機能創造理工学科) 			単位数	΄ζ	ł	受業形	態		専任教	数員等	の配置		
科目								実			- 11			
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	備者
			修	択	由	義	習	実	授	授	師	教	手	
	水泳	1·2·3·4 前		1				習						兼1
	サッカー	1.2.3.4 前・後		1				0						兼1
	フットサル	1.2.3.4 前・後		1				0						兼1
	卓球	1.2.3.4 後		1				0						兼1
	ソフトボール	1・2・3・4 前		1				0						兼2
	バレーボール初級	1・2・3・4 前		1				0						兼1
	バレーボール	1・2・3・4 前		1				0						兼1
	フライングディスク入門	1・2・3・4 前		1				0						兼1
	フライングディスク	1・2・3・4 前・後		1				0						兼2
	バドミントン入門	1.2.3.4 前		1				0						兼1
	バドミントン	1.2.3.4 前・後		1				0						兼2
	エアロビクス	1.2.3.4 前・後		1				0						兼1
	日本の身体技法の理論と実践	1.2.3.4 後		2			0							兼1
	ョーガの理論と実践ラージャョーガからヨーガ の日本的展開	1・2・3・4 前月		2			0							兼1
	エアロビクス&トータルフィットネス	1.2.3.4 前		1				0	I					兼1
	身体知演習 ボディーワーク	1・2・3・4 削 1・2・3・4 前・後		2			0		I					兼1
	身体知演習 ヨガ	1.2.3.4 例 後		2			0		I					兼1
	ダンスパフォーマンス	1.2.3.4 前・後		1				0	I					兼2
	ソマティック(身心)教育入門	1・2・3・4 前		2			0							兼1
	自己変容のための神経生理学I	1.2.3.4 前		2			0							兼1
	自己変容のための神経生理学Ⅱ	1.2.3.4 後		2			0							兼1
	食から見た、ウエルネスと身体	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	アダプテッド・スポーツ	1.2.3.4 後		1				0						兼1
	女性のヘルスケアとフィットネス	1.2.3.4 後		2			0							兼1
	バスケットボールの理論と実践	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	ダンスパフォーマンスの理論と実践	1.2.3.4 後		2			0							兼1
	健康づくりの科学	1.2.3.4 後		2			0							兼1
	現代文化としてのスポーツ I	1.2.3.4 前		2		0								兼8 オ
	現代文化としてのスポーツⅡ	1.2.3.4 後		2		0								兼9 オ
	スポーツ人類学概論	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	思考と対話	1.2.3.4 後		2		0								兼1 メ
	情報リテラシー(情報検索)	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	情報フルエンシー(マルチメディア表現方法)	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	実践英語ライティング -PRACTICAL ENGLISH WRITING-	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	文章構成法 I	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	文章構成法Ⅱ	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	文章構成法Ⅲ	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	文章構成法IV	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	国語表現 I	1・2・3・4 前		2		0			I					兼1
	国語表現Ⅱ	1.2.3.4 後		2		0			I					兼1 メ
	国語表現Ⅲ	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	国語表現IV	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	現代数学A	1・2・3・4 前		2		0								兼1 メ
	現代数学B 論理の世界	1.2.3.4 後		2		0			I					兼1 兼1 メ
	調理の世界 質問力を磨く	1·2·3·4 後 1·2·3·4 前		2 2		0			I					兼1 メ 兼1
	質問力で社会と向き合う	1.2.3.4 削		2		0								兼1
	クリティカルシンキング実践	1.2.3.4 後		2		0			I					兼1
	思考とコミュニケーション	1・2・3・4 前		2		0			I					兼1
	知の探求	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	哲学対話	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	データサイエンスと地域コミュニティ	1.2.3.4 前		2		0			I					兼1
	情報フルエンシー(Cプログラミング)	1.2.3.4 後		2		0			I					兼1
	情報フルエンシー(ウェブ開発のための								I					
	JavaScriptプログラミング)	1・2・3・4 前		2		0			I					兼1
	情報フルエンシー(予測分析)	1.2.3.4 後		2		0			I					兼1
	情報フルエンシー(Pythonプログラミング)	1・2・3・4 前旬		2		0			I					兼1
	情報リテラシー(データの収集・分析・利用)	1.2.3.4 後		2		0			ll .				Ī	兼1

	教育課	程		等		の		概		要				
工字部材	幾能創造理工学科) 			単位数		ž	受業形	態		専任教	效員等	の配置		
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分	1又未行口少石价	配当牛伙	修	択	由	義	習	実習	授	教授	師	教	手	1/H /5
	情報リテラシー(一般)	1・2・3・4 前・後		2		0		В	2					兼1
	情報フルエンシー(システム情報処理)	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	情報フルエンシー(プログラミング技法)	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	情報フルエンシー(システムコンサルティング)	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	情報フルエンシー(情報科学と人間) 情報リテラシー(統計処理)	1·2·3·4 前 1·2·3·4 後		2 2		0			1					兼1
	データサイエンスとデータエンジニアリングの	1・2・3・4 1を		2		0			1					兼3 オ
	基礎	1234円10												"
	人工知能基礎	1.2.3.4 前・後		2		0								兼2
	データサイエンスと人工知能の実践	1.2.3.4 後		2		0								兼2
	情報フルエンシー(HTMLとCSSを用いたWebページ作成技法)	1·2·3·4 後		2		0			1					メ
	情報リテラシー(情報学)	1・2・3・4 前		2		0								兼2 オ
	AI革命後の社会と仕事原理	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	データ活用と経営戦略(データサイエンス基 礎)	1·2·3·4 後		2		0								兼1
	アナリティックスによる事業戦略(データサイエンス応用)	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	プロセスマイニング実践講座	1.2.3.4 前		2		0								兼1 集
	情報化社会と情報倫理	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	マルチメディア情報社会論	1・2・3・4 前		2		0			2					兼10 オ
	情報と職業	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	アナリティクス入門:社会で活用されるアナリ ティクス	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	ビジュアルデータアナリティクス入門	1・2・3・4 前		2		0								兼1 集
	データ分析の基礎	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	データ活用と人間行動	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	データサイエンス概論:日常生活とデータサイエンス	1・2・3・4 前・後		2		0								兼2
	数学入門 I	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	数学入門Ⅱ	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	データサイエンスのための数学	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	社会統計学 -国際的な統計データの解釈-	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	AFRICAN RELIGION: AFRICAN TRADITIONAL BELIEFS AND RITES FROM ANCIENT EGYPT TO THE PRESENT	1·2·3·4 後		2		0								兼1
	文化復興と民族:北米先住民の現在	1・2・3・4 前・後		2		0								兼1
	CULTURAL REVITALIZATION AND													l !
	COMMUNITY BUILDING 東南アジアに学ぶA	1.2.3.4 前・後		2		0								兼1 メ
	東南アジアに学ぶA 東南アジアに学ぶB	1·2·3·4 ① 1·2·3·4 ③		2 2		0								兼1 メ 兼1 メ
	メディア・対話・レトリック I	1・2・3・4 前		2		0								兼14 オ
	メディア・対話・レトリック Ⅱ	1.2.3.4 後		2		Ö								兼15 オ
	メディア・対話・レトリックⅢ	1.2.3.4 後		2			0							兼5 オ
	ナショナリズムと芸術	1・2・3・4 前		2		0								兼2 オ
	赤十字と国際活動	1.2.3.4 後		2		0								兼13 オ
	JAPANESE POP CULTURE	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	経済と環境	1.2.3.4 後		2		0								兼1 メ
	途上国の人間開発 グローバライゼーションの現状と思想	1·2·3·4 前 1·2·3·4 後		2 2		0								兼1 兼1
	REIMAGINING EDUCATION TOWARDS	1.2.3.4 (友		2		0								兼1 メ
	SUSTAINABLE FUTURES 地球環境学 I	1·2·3·4 前		2		0								兼14 **
	地球環境学Ⅱ													I :
	地球環境と科学技術 I	1·2·3·4 後 1·2·3·4 前		2 2		0								兼14 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
	地球環境と科学技術Ⅱ	1.2.3.4 後		2		0								兼13 **
	CONSERVATION	1.2.3.4 24	<u> </u>	2		0						<u></u>	<u></u>	兼1 メ

▎▔ [▓] ▓	教育課	! 7	程		等		の		概		要				
!工字部在	機能創造理工学科) ┃ ┃				単位数		授	受業形!	態		専任教	数員等(の配置		
科目	授業科目の名称	配当年後	he	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分	佼業村日の名称	配当平点		修	択	由	義	習	・実習	授	教授	師	教	手	1佣 与
	グローバルシティズンシップ:アフリカと共に考 える未来	1.2.3.4 前	• 後		2		0		白						兼1 メラ
	える木米 GLOBALIZATION AND ORGANIZATIONS	1.2.3.4	爰		2		0								兼1
	グローバル社会への招待	_	前		2		0								兼1
	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 1	1・2・3・4 前	前		2		0								兼1
	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	1・2・3・4 前	前		2		0								兼1
	持続可能な開発目標(SDGs)を学ぶ	1・2・3・4 名	爰		2		0								兼1 ***
		1・2・3・4 名	爰		2		0								兼1 メ
	思考 DIVERSITY & INCLUSION: IDEAS TO BRING ABOUT EMPOWERING AND THRIVING SOCIETIES	1・2・3・4 貞	前		2		0								兼1 メ
	現代アジア社会の理解	1.2.3.4 1	爰		2		0								兼1
	グローバルメディアと日本	_	爰		2		0								兼1
	FUTURE ORIENTED SYSTEMS THINKING FOR SUSTAINABILITY IN TURBULENT TIMES	1.2.3.4	2)		2		0								兼1
	グローバル企業のリスクとその対応		爰		2		0								兼11 オ
	ジェンダーの平等 国連・国際協力、世界と日本	1.2.3.4	4)		2		0								兼1 メ
	GENDER EQUALITY, INTERNATIONAL COOPERATION, UN, GLOBAL COMMUNITIES AND JAPAN	1.2.3.4	2)		2		0								兼1 メ
	HOW CHANGE HAPPENS: LEADERSHIP THAT HARNESSES AND ADVANCES DIVERSITY & INCLUSION	1·2·3·4 {	爰		2		0								兼1 メ
	DEBATE ON PEACEBUILDING	1・2・3・4 前	前		2		0								兼1
	グローバル企業のビジネス展開 -THE DYNAMICS OF A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-	1·2·3·4 {	发		2		0			1					兼14 オ
	アフリカにおける開発援助とビジネス展開	1.2.3.4	爰		2		0								兼1 オ
	現代の証券市場と上場会社		前		2		0								兼1
	企業のグローバル人材とリーダーシップ グローバルリスクの時代 - 目標達成のためのリ		爰		2		0								兼1 オ
	スク管理と意思決定	1.2.3.4			2		0								兼1
	国際開発金融機関入門 グローバル・ベンチャー	_	发 发		2		0								兼1 兼1 メ
	グローバル化と国際貢献	_	多		2		0								兼1 オ
	教養としてのインテリジェンス-国際情報リテラシーの課題と方法-	1.2.3.4	爰		2		0								兼4 オ
	グローバル・リスク論	1.2.3.4	爰		2		0								兼15 オ
	グローバル化と言語の多様性	1.2.3.4	爰		2		0								兼1
	グローバル・ビジネスの現状と課題	_	爰		2		0								兼10 オ
	企業経営論(エアライン)	_	爰 /		2		0								兼1 オ
	企業と社会 経営社会と人間の行動	_	爰 前		2		0								兼1 メ 兼1 メ
	結婚の哲学		前		2		0								兼1
	日本外交政策		爰		2		0								兼6 オ
	環境問題と科学技術	1・2・3・4 首	前		2		0			1					兼6 オ
	ナノテクノロジー	1.2.3.4	爰		2		0			2					オ
	技術の歴史 社会的価値創出のためのプロジェクト形成論	_	爰 前		2 2		0			1					メ 兼1
	MIXED ROOTS IDENTITY AND TRANSNATIONAL IDENTITY		发		2		0								兼1
	HUMAN BEHAVIOUR AND SOCIAL ENVIRONMENT	1・2・3・4 名	爰		2		0								兼1
	APPROACHES TO INTERCULTURAL COMPETENCE	1・2・3・4 名	发		2		0								兼1 メ
	CULTURAL CONFLICTS AND INTERCULTURAL COMPETENCE	1・2・3・4 前	前		2		0								兼1 メ
	文化人類学 I a	1・2・3・4 首	前		2		0								兼2

	教 育 課		程		等		の		概		要				
(理工学部機能	能創造理工学科) ┃ ┃				単位数	:	授	受業形態	能		専任教	数員等	の配置		
科目	授業科目の名称	配当年	ΕW	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分	1文米行口ジ 石が	HL = 1	FIX	修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手	VIII 45
	文化人類学 I b	1.2.3.4	後		2		0		習						兼2
	西洋美術史I	1.2.3.4	前		2		0								兼1 メディア
	西洋美術史Ⅱ 「漢文Ⅰ]中国古典入門	1.2.3.4	後前		2		0								兼1 兼1
	[漢文Ⅱ]中国の文学と文章	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	[漢文Ⅲ]中国の詩文を読む	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	[漢文IV]中国文学と日本文学	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	ヨーロッパ文学のアダプテーション	1.2.3.4	後		2		0								兼7 オムニバス
	LITERATURE IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	LITERATURE IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	LITERATURE IN ENGLISH A2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	LITERATURE IN ENGLISH B2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	HISTORY IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	HISTORY IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	HISTORY IN ENGLISH A2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	HISTORY IN ENGLISH B2 PSYCHOLOGY IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	PSYCHOLOGY IN ENGLISH AT PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1	1.2.3.4	前後		2		0								兼1 兼1
	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A2	1.2.3.4	後		2		0								兼1 兼1
	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	PHILOSOPHY IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	PHILOSOPHY IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	PHILOSOPHY IN ENGLISH A2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	PHILOSOPHY IN ENGLISH B2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	ECONOMICS IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	ECONOMICS IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	ECONOMICS IN ENGLISH A2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	ECONOMICS IN ENGLISH B2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	LAW IN ENGLISH A2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	LAW IN ENGLISH B2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1 INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B1		前		2		0								兼1
	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH BY INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A2		後前		2		0								兼1 兼1
	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B2		後		2		0								兼1
	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	ENGLISH A2 CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN														
	ENGLISH B2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A1 ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (LITERATURE) A1	1·2·3·4 1·2·3·4	後前		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (LITERATURE) B1	1.2.3.4	削後		2 2		0 0								兼2 兼2
	JAPANOLOGY (LITERATURE) A2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (LITERATURE) B2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (HISTORY) A1	1.2.3.4	前		2		0								兼2
	JAPANOLOGY (HISTORY) B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (TOURISM) A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (TOURISM) B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (TOURISM) A2	1.2.3.4	前		2		0								兼2
	JAPANOLOGY (TOURISM) B2	1.2.3.4	後		2		0								兼2
	フランス文学入門 I	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	フランス文学入門Ⅱ	1.2.3.4	前		2		0						<u> </u>	<u> </u>	兼1

	教育課	程		等		の		概		要				
理工学部機	機能創造理工学科) ┃ ┃			単位数	(挖	受業形	態		専任教	数員等の	の配置		
科目	極拳到日の女子	#11// /r. //p	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	(##
区分	授業科目の名称	配当年次	修	択	由由	義	習	実	授	教授	師	教	手	備考
T	ドイツ文学案内	1·2·3·4 前		2		0		習						兼1
	日本史	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	東洋史	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	西洋史	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	東南アジア史入門Ⅱ	1.2.3.4 後		2		0								兼1 メディス
	東南アジア史入門Ⅰ	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	音楽の歴史Ⅰ	1.2.3.4 後		2		0								兼1 隔年
	音楽の歴史Ⅱ	1.2.3.4 後		2		0								兼1 隔年
	国語の歴史Ⅰ	1.2.3.4 前		2		0								兼1
	国語の歴史Ⅱ	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	国語の歴史Ⅲ 日本辞書の歴史	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	日本古典文学入門Ⅰ	1.2.3.4 前		2		0								兼1
		1.2.3.4 後		2		0								兼1
	日本古典文学入門Ⅱ 日本古典文学入門Ⅲ	1.2.3.4 前		2		0								兼1
		1.2.3.4 後		2		0								兼1
	日本古典文学とその継承 日本近代文学入門 I	1.2.3.4 後		2		0								兼1
		1.2.3.4 後		2		0								兼1
	日本近代文学入門 II マス・コミュニケーション論 I	1.2.3.4 前		2		0								兼1 メディ
	****	1.2.3.4 前		2		0								兼1
	マス・コミュニケーション論 II	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS			2		0								兼1 メディ
	言語と人間Ⅰ	1.2.3.4 前		2		0								兼6 オムニノ
	言語と人間Ⅱ	1.2.3.4 後		2		0								兼1 オムニノ
	生命倫理の世界	1・2・3・4 前		2		0								兼1 集中
	倫理学入門	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	宗教学	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	簿記会計論	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	会計情報論	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分析への入門)	1·2·3·4 後		2		0								兼1
	INTRODUCTION TO WORLD ECONOMIC HISTORY	1·2·3·4 前		2		0								兼1
	教養としての経済知識	1・2・3・4 前		2		0								兼2 メディ
	経済学	1・2・3・4 前		2		0								兼2 メディ
	国際高等教育論①(歴史と変遷)	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	国際高等教育論②(国際化と国際協力)	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	ESG概論 I	1・2・3・4 前		2		0								兼1
	ESG概論Ⅱ	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	法律学	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	経営学入門	1.2.3.4 前・後		2		0								兼1
	マーケティング入門	1.2.3.4 前・後		2		0								兼1 メディ
	憲法	1・2・3・4 前・後		2		0								兼3
	政治学	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY	1.2.3.4 後		2		0								兼1
	心理学入門	1.2.3.4 前・後		2		0								兼2
	心理学IA	1・2・3・4 前旬		2		0								兼1 メディ
	心理学IB	1.2.3.4 後		2		0								兼1 メディ
	立場の心理学1:マジョリティの特権を考える	1.2.3.4 前・後		2		0								兼1 メディ
	立場の心理学2:特権の自覚と行動をつなぐ	1.2.3.4 ②	i	2		0			1					兼1
	メディアと情報の社会学	1.2.3.4 後		2		0								兼1 メディ
	社会学A	1・2・3・4 前	i	2		0			1]	兼1
	社会学	1.2.3.4 前・後	i	2		0			1]	兼2 メディ
	社会学B	1.2.3.4 後	i	2		0			1					兼1 メディ
	農村と農業の社会学	1.2.3.4 後	i	2		0			1					兼1
	教養としての社会保障	1.2.3.4 前	i	1		0			1					兼1
	アフリカ研究入門	1.2.3.4 前	i	2		0			1					兼1 メディ
	THE HISTORIOGRAPHY OF AFRICA	1.2.3.4 後	İ	2		0								兼1
		- 2 0 1 仅	1					I I					l '	/IN-1
	AFRICAN CUI TURF	1.2.3.4 44		9		\cap								新 1
	AFRICAN CULTURE 現代ドイツの政治	1·2·3·4 後 1·2·3·4 後		2 2		0								兼1 兼1

工学部機	教 育 課 能創造理工学科)	,	程		等		の		概		要				
<u> </u>	以他与近年上于147				単位数		授	受業形1	態		専任教	数員等	の配置		
科目	授業科目の名称	配当年	次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分				修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
	中東イスラーム研究入門Ⅱ	1.2.3.4	後		2		0		習						兼1
	ロシア社会	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	COMPARATIVE CULTURAL STUDIES (DISCOVERING RUSSIAN CULTURE)	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	地域研究の最前線	1.2.3.4	前		2		0								兼12 オ
	イスパニア語圏の歴史と今	1.2.3.4	後		2		0								兼7 オ
	南アジア研究入門	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	東南アジア研究入門	1·2·3·4 j	前		2		0								兼1
	東アジア研究入門	1.2.3.4 j	前		2		0								兼1
	世界文化遺産(ナンマトル遺跡)	1·2·3·4 j	前		2		0								兼1
	世界文化遺産(アンコール・ワット遺跡)	1.2.3.4	前		2		0								兼1 メ
	グローバル社会への招待	1·2·3·4 j	前		1		0								兼1
	平和構築入門	1.2.3.4 (4		2		0								兼1
	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	国際協力概論-日本による開発援助の潮流と仕組み-	1.2.3.4	後		2		0			1					兼1 オ
	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION -OVERVIEW AND MANAGEMENT METHOD OF JAPAN'S INTERNATIONAL COOPERATION -	1·2·3·4	前		2		0								兼1
	国際政治史入門	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	国際機構論		後		2		0								兼1
	発生生物学入門		前		2		0								兼1
	環境分子生物学入門		前		2		0								兼1
	入門毒物学		後		2		0								兼1
	MODERN CHEMISTRY IN LIFE AND SOCIETY		後		2		0								兼1
	化学と生活Ⅲ-環境と生命-		前		2		0								兼3 オ
	化学と生活 I -物質の理解-		前		2		0								兼1
	化学と生活 II - 身のまわりの化学-		後		2		0								兼2 オ
	情報フルエンシー(電気回路・電子回路)	1.2.3.4 前			2		0								兼1
	図形の世界		前		2		0								兼1
	数の世界	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	現代物理学の世界A(ノーベル賞のインパクト)	1.2.3.4	前		2		0			1	1				兼1 オ
	現代物理学の世界B(ノーベル賞とテクノロジー)	1.2.3.4	後		2		0			1	1				兼1 オ
	自然科学史Ⅱ		後		2		0								兼1
	自然科学史 I	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	宇宙の科学	1.2.3.4 前	• 後		2		0								兼1
	身近な物理	1.2.3.4	後		2		0			4					オ
	アフリカと開発:2030アジェンダと持続可能な社 会づくり	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	開発教育:開発をめぐる課題を世界はどのよう に学ぶのか	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	自主研究(グローバル課題研究):人間の安全 保障と平和構築	1·2·3·4	前		2		0								兼1 メ
	国際緊急人道支援と強靭な社会づくり	1.2.3.4	後		2		0			1					兼12 オ
	留学準備講座	1.2.3.4 ①@	234		1		0			1					兼4
	つくる I (キャリア形成 I)	1.2.3.4	後		2		0			1	1		1		兼2 オ
	LEARNING FROM THE INSIDERS: A FIELD STUDY COURSE ON THE SUSTAINABILITY OF RURAL SOCIETY	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	キャリアディベロップメント	1.2.3.4	前		2		0			1					兼3
	キャリアディベロップメント(スキルアップ編)	1.2.3.4	後		2		0			1					兼1
	東南アジアに学ぶ(実践型プログラム) A	1.2.3.4	前		2				0	1					兼1 #4
	東南アジアに学ぶ(実践型プログラム) B	1.2.3.4	後		2				0	1					兼1 [集]
	ジュネーブ国際機関集中研修プログラム	1.2.3.4	前		2				0	1					兼1 [集]
	GLP グローバルリーダーシップ・プログラム	1.2.3.4	前		2				0	1					兼1 集
	国連の役割と機能(国連集中研修プログラム)	1.2.3.4	後		2				0	1					兼1 集
	インド・サービスラーニング・プログラム	1.2.3.4	前		4				0	1					兼1 集
	AJCU-AP サービスラーニング・プログラム	1.2.3.4	前		4				0						兼1 集中
															2114-

8 丁学如坳	教 育 課 能創造理工学科)	程		等		の		概		要				
工子可像	就能剧迫理工子件/ ————————————————————————————————————			単位数		ŧ	受業形!	態		専任教	数員等	の配置		
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実	教授	准教授	講師	助教	助手	備考
			12	D.C.	I	4%	П	習	1,2	1.	Hill	3.	,	
	インドの社会経済・人間開発に学ぶ:南インド のケララ州を実例に	1·2·3·4 前		2				0						兼1 集『
	国際公務員をめざして(実務型国連集中研修)	1・2・3・4 前		2				0						兼1 集中/
	ミャンマー・スタディーツアー	1.2.3.4 後		2				0						兼1 集
	多文化共生社会のリーダーシップ	1.2.3.4 後		2				0						兼1 集
	インド・サービスラーニング・プログラム	1.2.3.4 後		2				0						兼1 集『
	アフリカに学ぶA	1・2・3・4 前		2				0						兼1 集『
	アフリカに学ぶB	1.2.3.4 後		2				0						兼1 集
	グローバルインターンシップ(中期)	1・2・3・4 前		6				0						兼1 集『
	グローバルインターンシップ(短期) 経済同友会連携インターンシップ	1・2・3・4 前・後		2 2				0						兼4 集 ¹ 兼1 集 ¹
	UDトラックスインターンシップ -A DOOR TO A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE	1.2.3.4 前、後		2				0	1					兼1 集
	TRANSPORT SOLUTIONS- 身体のリベラルアーツ(教職課程履修者用)	1.2.3.4 後		1			0							兼1
	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 1	1·2·3·4 後		4		0								兼1
	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 2	1·2·3·4 前		4		0								兼1
	HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION	1・2・3・4 前		4		0								兼1
	INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	1・2・3・4 前		4		0								兼1 メラ
	INTRODUCTION TO JAPANESE SOCIETY	1・2・3・4 前月		4		0								兼1
	THE GOOD LIFE: FROM SELF TO SOCIETY	1·2·3·4 後		4		0								兼1
	INTRODUCTION TO CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	1·2·3·4 前		4		0								兼1
	ANTHROPOLOGY OF JAPAN	1・2・3・4 前		4		0								兼1
	NATURE AND CULTURE	1.2.3.4 後		4		0								兼1
	INTRODUCTION TO ART HISTORY / VISUAL CULTURE 1	1·2·3·4 前		4		0								兼1
	INTRODUCTION TO ART HISTORY / VISUAL CULTURE 2	1·2·3·4 後		4		0								兼1
	LITERARY GENRES	1.2.3.4 後		4		0								兼1
	REPRESENTATIONS OF JAPAN IN POPULAR CULTURE AND LITERATURE	1·2·3·4 後		4		0								兼1
	INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE	1·2·3·4 前		4		0								兼1
	INTRODUCTION TO PHILOSOPHY	1.2.3.4 後		4		0								兼1
	FUNDAMENTALS OF RELIGION	1・2・3・4 前		4		0								兼1
	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	1.2.3.4 前・後		4		0								兼1
	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	1・2・3・4 前・後		4		0								兼1
	THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	1·2·3·4 後		4		0								兼1
	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS	1・2・3・4 前		4		0								兼1
	INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	1·2·3·4 後		4		0								兼1
	CONTROVERSIES IN GLOBALIZATION	1・2・3・4 前		4		0								兼1
	COMPUTER STUDIES 1	1.2.3.4 前・後		2		0								兼1
i	COMPUTER STUDIES 2	1.2.3.4 前・後		2		0								兼1

		教	育	課程		等		の		概		要				
(担	里工学部機能	能創造理工学科)														
						単位数	ζ	挖	受業形態	態		専任教	数員等(の配置		
	科目 区分	授業科	目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
		ENVIRONMENTAL IS	SUES 1	1.2.3.4 後		4		0								兼1
		GEOGRAPHY		1・2・3・4 前订		4		0								兼1
		COLLEGE MATHEMA	ATICS	1・2・3・4 前月		4		0								兼1
		MATHEMATICS AND BUSINESS AND ECON		1・2・3・4 前・後	:	4		0								兼1
		HUMAN ECOLOGY: F	RIVERS 1	1・2・3・4 前		2		0								兼1
		HUMAN ECOLOGY: I	RIVERS 2	1・2・3・4 前		2		0								兼1
		小計(374科目)		_	0	785	0		_		15	2	0	2	0	兼493
語	必	ACADEMIC COMMUN	NICATION 1	1 前	2			0								兼26
学科	451	ACADEMIC COMMUN	NICATION 2	1 後	2			0								兼26
目	目	小計(2科目)		_	4	0	0		_		0	0	0	0	0	兼27
		合計(1094 科目	1)	_	38	1292	18		_		24	7	0	5	0	兼835
	学位	又は称号	学士(理	工学)	当	位又	は学科	中の分	野	理学	関係、	工学	関係			
	卒	業 要 件	- 及 び	履修	方	法				•		授	業期	間等		
卜教	人間学2単位	単位以上、全学共通科 に、高学年向け科目4単 5得し合計124単位以上	位以上)、選択科目	(必修科目8単位、 12単位以上)、	選択! 及び語	必修6単 号科目	単位 (* から _#	キリス 公修科		1 学年	ミの学:	期区分	}	2等	≦期4/	フォーター
な 末 工 月 10 耳 以 上	5、学科科目(通科目Ⅱ群/ 位、選択必位 二、④学科専門	こついては、①理工共 から選択必修科目16単 修科目7単位(選択必修 門科目から選択科目32	通科目 I 群から必修 位以上、選択科目11 8科目1群から4単位」 単位(学科専門科目	単位以上、③学 以上、選択必修和 から系を選択し	科コア 4目2群 た場合	科目か から3. は同-	ゝら必値 単位以 -の系カ	多科目 上) いら、		1 学期	の授	業期間	1	3		朗14週 -ター7週
理工	学科の学科	合は同一の群から22単 専門科目から)以上の 録の上限:半期27単位	合計94単位以上を修		物質生	命理』	学科、	情報		1 時限	見の授	業時間			10	00分

(用紙 日本産業規格A4縦型)

		教 育	課	租	呈	4	È	σ)	根	ŧ	要	<u>.</u>				
(理工	学音	『情報理工学科) ┃				単位数	r	将	受業形!	能		専任教	数員等	の配置			
	_					1 124.99	` 		× >/	実		7 12.4	1				
科 E		授業科目の名称	配当	年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助	ſi	
	•				修	択	由	義	習	実習	授	教 授	師	教	手		
2 理	! 必	理工学概説(情報理工)	1	前	2			0		白	4	3		1			オムニバス
工		数学A I (線型代数)	1	前	2			0				1					
斗 計 通		数学B I (微分積分)	1	前	2			0			1						
科		数学演習[1	前	1			0			1	1					オムニバス
目		基礎物理学	1	前	2			0				1					
I		基礎化学	1	前	2			0								兼1	
群		基礎生物学	1	前	2			0			1					兼1	
		基礎情報学	1	後	2			0				1		1			
		理工基礎実験・演習	1	前	1				*	0	2	1		1		兼20	合同/演習
		科学技術英語(数学)	2	前		2		0				1					
	択必	科学技術英語(応用数学)	2	前		2		0								兼1	
	修	科学技術英語(物理)	2	前		2		0								71100	オムニバス
	科	科学技術英語(化学)	2	前		2		0								兼2	
	目	科学技術英語(生物)	2	前		2		0								兼1	
		科学技術英語(情報)	2	前後		2		0			1						
		ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A	2	前		2		0								兼1	
		ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2	後		2		0	_							兼1	
		海外短期研修(ノースカロライナ大学)	1 • 2 • 3 • 4	後		2			0		1						集中
		海外短期研修(カリフォルニア大学デービス校)理工系英語コース	1 • 2 • 3 • 4	前		2			0		1						集中
	白	科学技術英語 (PRESENTATION I)	2 • 3 • 4	24.			0				- 1						附分
	自由	科子权例英語(FRESENTATION I)	2.3.4	前			2	0			1						隔年
	科	科学技術英語(COMMUNICATION SKILLS I)	2 • 3 • 4	前			2	0			1						隔年
	目	電気法規と施設管理	3 • 4	後			2	0								兼1	隔年
		電力工学設計および製図	3 • 4	後			2	0								兼1	隔年
		電気電子工学実験IV	3 • 4	前			1		0							兼2	隔年/集中
		電気電子工学実験V	3 • 4	前			1		0							兼2	隔年/集中
		生物学実験	2 • 3 • 4	2			1		0							兼4	隔年/集中
L		小計(26科目)	-	_	16	20	11				8	6	0	2	0	兼36	
理			1	後		2		0			1						
工		数学BⅡ(多変数微積)	1 • 2	後		2		0				1					
通	业修	微分方程式の基礎	1 • 2	後		2		0			1						
科		電気回路 I	1 • 2	後		2		0			1						
目	目	数学CI(統計データ解析)	2	前		2		0						1			
П		情報通信工学の基礎	1 • 2	後		2		0			5	1					オムニバス
群		複素関数論	2 • 3	前		2		0			1						
		情報生物学の基礎	2 • 3	前		2		0			1					7114.1	オムニバス
		数値計算法	2 • 3	前		2		0								兼1	
		ディジタル回路	2 • 3	前		2		0			1						
		オペレーションズリサーチ	2 • 3	前		2		0			1						
		電子回路	2 • 3	前		2		0			1						
		コンピュータネットワーク	2 • 3	前		2		0			1	l .					
				後		2		0				1				24.	
		電磁気測定	2 • 3					_								兼1	オムニバス
		集積回路の基礎	2 • 3	後		2		0			1					2114-	:
		集積回路の基礎 フーリエ・ラプラス解析	2 · 3 2 · 3	後後		2 2		0			1	1				2	
		集積回路の基礎 フーリエ・ラプラス解析 データ構造とアルゴリズム	2 · 3 2 · 3 2 · 3	後 後 後		2 2 2		0			1	1				2114-	
		集積回路の基礎 フーリエ・ラプラス解析 データ構造とアルゴリズム データベース	2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3	後後後後		2 2 2 2		0 0								2114-	
		集積回路の基礎 フーリエ・ラプラス解析 データ構造とアルゴリズム データベース プログラミング言語論	2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3	後後後後後		2 2 2 2 2		0 0 0 0			1	1				7111-	
	795	集積回路の基礎 フーリエ・ラプラス解析 データ構造とアルゴリズム データベース プログラミング言語論 ディジタル信号処理	2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3	後後後後後後		2 2 2 2 2 2 2		0 0 0 0			1						*1 - · · -
	選択	集積回路の基礎 フーリエ・ラブラス解析 データ構造とアルゴリズム データベース プログラミング言語論 ディジタル信号処理 分子生物学	2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3	後後後後後後後		2 2 2 2 2 2 2 2		0 0 0 0 0			1					兼2	オムニバス
	択	集積回路の基礎 フーリエ・ラブラス解析 データ構造とアルゴリズム データベース プログラミング言語論 ディジタル信号処理 分子生物学 無機化学(分析化学)	2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 1	後後後後後後後後		2 2 2 2 2 2 2 2 2		0 0 0 0 0 0			1					兼2 兼1	オムニバス
		集積回路の基礎 フーリエ・ラプラス解析 データ構造とアルゴリズム データベース プログラミング言語論 ディジタル信号処理 分子生物学 無機化学(分析化学) 有機化学(有機分子)	2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 1 1	後後後後後後後後後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		00000000			1					兼2 兼1 兼1	オムニバス
	択科	集積回路の基礎 フーリエ・ラブラス解析 データ構造とアルゴリズム データベース プログラミング言語論 ディジタル信号処理 分子生物学 無機化学(分析化学)	2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 2 · 3 1	後後後後後後後後		2 2 2 2 2 2 2 2 2		0 0 0 0 0 0			1					兼2 兼1	オムニバス

7一类如桂却型		課	利	呈	4	Ē	σ.)	栶	ŧ	要	Ţ				
工学部情報理	!工字科)	Ī			単位数	(授	受業形	態		専任教	数員等	の配置	L -	1	
計目	極拳切口の互動	#7 \V /	fr: v/m	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	1,	r±: ±z.
区分	授業科目の名称	配当年	中伙	修	投	由	義	習	・実	授	教授	師	教	手	1	備考
wet that	arr — date rolls	<u> </u>	***						習						.,	
	理の基礎	1 • 2	後		2		0								兼1	
	学のための数学 学(平衡・速度論)	2	前		2		0								兼1	
分子遺		2	前		2		0								兼1	
		2	前		2		0								兼1	
	·子科学	2	前		2		0								兼1	
	学(無機元素化学)	2	前		2		0								兼1	
	学(有機反応)	2	前		2		0								兼1	
生物化		2	前		2		0								兼1	
解析力		2	前		2		0								兼1	
身近な		2	前		2		0								兼1	
	I(確率統計)	2	後		2		0						1			
細胞生		2	後		2		0								兼1	
	準と精密計測	2	後		2		0								兼1	
電磁気		2	後		2		0								兼1	
量子物	理化学	2	後		2		0								兼1	
物理化	学(分子科学)	2	後		2		0								兼1	
動物生	理学	2	後		2		0								兼1	
有機化	学(有機合成)	2	後		2		0								兼1	
地球科	学	2	後		2		0								兼1	
熱力学		2 • 3	前		2		0								兼1	
力学(貿	「点と剛体の力学)	2 • 3	前		2		0								兼1	
代数学		2 • 3	前		2		0				1					
幾何学	· ·	2 • 3	前		2		0				1					
	ステム設計の基礎	2 • 3	前		2		0				-				兼3	台
	ルサイエンス	2 • 3	前		2		0								兼1	"
電磁気		2 • 3	前		2		0								兼1	
電気回		2 • 3	前		2		0									
工業熱															兼1	
工来: 流体力:		2 • 3	前		2		0								兼1	
	•	2 • 3	前		2		0								兼1	
量子力		2 • 3	前		2		0								兼1	
	*電子回路	2 • 3	前		2		0								兼1	
	解析の基礎	2 • 3	後		2		0								兼1	
	I (群論)	2 • 3	後		2		0				1					
	I (微分幾何)	2 · 3	後		2		0			1						
電気電	子工学の数値解析	2 • 3	後		2		0								兼1	隔
制御基		2 • 3	前		2		0								兼1	
電磁気	学ⅡB	2 • 3	後		2		0								兼1	
材料力	学の基礎	2 • 3	後		2		0								兼1	
機械力	学	2 • 3	前		2		0								兼1	
電子物·	生工学	2 • 3	後		2		0								兼1	隔
統計力	学	2 • 3	後		2		0								兼1	1
半導体	物理の基礎	3	前		2		0								兼1	
知的財	- · · -	2 • 3 • 4	前		2		0								兼1	
機器分		2	前		2		0								兼1	メ
電気通		3 • 4	後		2		0								兼1	ľ
小計(7		J T		0	140	0		_	_	13	5	0	2	0	兼48	۲
	エ学 I (コンピュータアーキテクチュア)	1	後	2	110	,	0			13	J	-		0	VIV.10	÷
-CVI	エチ 1 (コンヒューク) ・ イフクノエア)		後				0			1	2					合
コート	-/ ノ、ンソ エ学 II (コンピュータソフトウェア)	1		1												
) http://		2	前	2			0			4	1					
1 ⁺	工学Ⅲ(計算と情報の理論)	2	後並	2			0			1	1					オ.
目 情報学		2	前	1				0		2	1				1	オ.
	理演習 I	2	前	1				0	_	2	_				a/	オ.
	工学実験 [2	後	1				_	0	7	2		1		兼1	オ.
情報学		2	後	1				0		1	1		1			オ.
	理演習Ⅱ	2	後	1				0		1	1				1	オ.
k≠±□ +⊞	工学実験Ⅱ	2	前	1					0	6	2					オ

/ TEI	ᄣᇄ	教育	課	禾	呈	4	Ē	σ)	栶	ŧ	要	<u>ī</u>				
(埋工	字司	情報理工学科) 				単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	数員等	の配置			
科目		松类到□ ○ □ 和	#1 \I	TE VIA	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		/±±: ±z.
区分		授業科目の名称	四七当	i年次						•		教				<i>'</i>	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		情報学演習Ⅲ	3	前	1				0		2	1		2			オムニバ
		ゼミナールI	3	前	1				0		14	8					
		ゼミナールⅡ	3	後	1				0		8	4				兼1	
		卒業研究 I 卒業研究 II	4 4	前後	1 1					0	18 18	8		3			
		小計(15科目)	4	1友	18	0	0		_	0	17	8	0	3	0	兼1	+
学	_	感覚情報処理	3 · 4	後	10	2		0				1			Ť	7114.2	隔年
科	A	音声·音響工学	3 • 4	前		2		0			1						
専門	群】	画像処理工学	3 · 4	後		2		0						1			
科	人	学習·記憶·認知	3 • 4	前		2		0			1						
目	間は	ニューラルネットワーク 教育情報工学	3 • 4	前		2		0				1					
	報		3 • 4	前		2		0			1					26.4	オムニバ
	11^	福祉情報学	3 • 4	後		2		0			1	1				兼1	隔年
		脳科学 神経情報薬理学	3 • 4	後		2 2		0			1					}/: 1	
		細胞神経科学	3 • 4	後 後		2		0			1					兼1	
		生体医工学	3 • 4	前		2		0			1	1					隔年
		言語情報学入門	3 • 4	前		2		0			3	2					オムニバ
		実験心理学	3 • 4	後		2		0								兼1	隔年
		ヒューマンコミュニケーション	3 • 4	後		2		0			2	1				兼2	オムニバ
	_	情報通信工学	3 • 4	後		2		0			1						<u> </u>
	В	電磁波伝搬の基礎	3 · 4	前		2		0								兼1	
	群	光電磁波伝送工学	3 · 4	後		2		0								兼1	
	情	電子デバイス	3 • 4	前		2		0								兼1	
	+IX	信号基礎論 通信ネットワークシステム	3 • 4	前		2		0			1						
		光通信工学	3 • 4	前前		2 2		0			1 1						
		リモートセンシング信号処理	3 • 4	前		2		0			1	1					隔年
		コンピューティングアーキテクチュア	3 • 4	前		2		0			1						
		計測と制御	3 · 4	前		2		0			1						
	7	情報システム工学	3 · 4	前		2		0				1					
	群	シミュレーション工学	3 • 4	後		2		0			1						隔年
	111	人工知能入門 ビジネスデータ分析	3 • 4	前		2		0			1						隔年
	社	生産工学	3 · 4 3 · 4	④ 後		2 2		0			1	1					
	会情	メディア工学	3 • 4	3		2		0			1	1					
		ロジスティクス工学	3 • 4	後		2		0				1					
		メディア情報論	3 • 4	前		2		0				1					メディ
		経営情報学	3 · 4	後		2		0			1						
		社会情報学	3 · 4	後		2		0			3	4					オムニノ
		物流産業論	3 • 4	前		2		0			1					兼14	オムニバ
	D	計算機数学 離散数学	3 · 4 3 · 4	前谷		2 2		0			1						
	群	暗号・符号理論と情報セキュリティ	3 • 4	後前		2		0			1 1						
	数	多変量解析	3 • 4	前		2		0			1	1					
	理	数理ファイナンス基礎	3 · 4	後		2		0								兼1	
	情	代数学Ⅱ (環と加群)	3 · 4	前		2		0			1						
	報	代数学Ⅲ(ガロア理論)	3 · 4	3		2		0			1						隔年
		幾何学Ⅱ(多様体論)	3 • 4	後		2		0			1						隔年
		幾何学Ⅲ(位相不変量) 測度診	3 • 4	後		2		0				1		1			隔年
		測度論 常微分方程式	3 · 4 3 · 4	後前		2 2		0						1			隔年
		小計(46科目)		— Hil	0	92	0)	_	ı	14	6	0	2	0	兼19	1

理工	学의	教 育 。 「 『情報理工学科)	課	租	₹	4	Ē	σ.)	栶	ŧ	要	<u> </u>			
垤丄	子口	时,我连上子件/ 				単位数	(哲	受業形!	態		専任教	数員等	の配置		
科 E 区 分		授業科目の名称	配当	当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准教	講	助	助	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	必	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1	1234	1			0								兼12
: -	修 科	身体のリベラルアーツ	1	1234	1				0							兼9
	目	思考と表現	1	前・後	2			0								兼7
		データサイエンス概論	1	前・後	2			0								兼5
		課題・視座・立場性を考える	1	前・後	2			0								兼12 オムニメディ
		小計(5科目)		_	8	0	0		_		0	0	0	0	0	兼44
選	キ	キリスト教人間学(キリスト教と人権)	2	前・後		2		0								兼1
択必	リス	キリスト教人間学(環境教育)	2	前・後		2		0								兼1
修	卜	キリスト教人間学(倫理学入門)	2	前		2		0								兼1
科目	教人	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: PHILOSOPHY OF THE HUMAN PERSON	2	前		2		0								兼1
	間学	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: THE LIGHT OF CHRIST:AN INTRODUCTION TO CATHOLICISM	2	前・後		2		0								兼1
		キリスト教人間学(聖書と戦争)	0	à4 40		2										长 1
1		キリスト教人間学(旧約聖書入門)	2	前・後				0								兼1
Ì	1	キリスト教人間学(旧が聖書人門) キリスト教人間学(福音としてのキリスト教)	2	前・後		2		0								兼1
			_	前・後		2		0								兼1
		キリスト教人間学(新約聖書入門)	2	前・後		2		0								兼1
		キリスト教人間学(死生学入門)	2	前		2		0								兼1
		キリスト教人間学(キリスト教と哲学)	2	前		2		0								兼1
		キリスト教人間学(哲学の根本問題)	2	後		2		0								兼1
		STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: PHILOSOPHY OF RELIGIOUS LANGUAGE	2	後		2		0								兼1
		キリスト教人間学(哲学的人間論)	2	後		2		0								兼1
		キリスト教人間学(かかわりの人間学)	2	後		2		0								兼1
		キリスト教人間学(現代倫理の諸問題)	2	後		2		0								兼1
		小計(16科目)		_	0	32	0		_		0	0	0	0	0	兼15
	高学	カトリック社会教説とキリスト教ヒューマニズム イエズス会教育とIGNATIAN LEADERSHIP養	3.4	前		2		0								兼1
	年向は	成I	3.4	前		2		0								兼1
	け科目	イエズス会教育とIGNATIAN LEADERSHIP養成 II	3.4	後		2		0								兼1
		グローバリゼーションの倫理学	3.4			2		0								兼1
		ケアの臨床哲学	3 • 4	後		2		0								兼7 オム
		東西宗教芸術の伝統と今日的な宗教的霊性	3 • 4	前		2		0								兼3 オム
		宗教的人間論	3.4	後		2		0								兼1
		科学技術の哲学	3.4	前		2		0								兼1 メラ
	1	比較宗教史	3.4	前		2		0								兼1
		宗教的共生論 CATHOLIC SOCIAL THOUGHT AND THE	3.4	後前・後		2		0								兼1 兼1
		CATHOLIC CHURCH TODAY 死生学の展開	3.4			2		0								兼1
Ì	1	ヒューマンケアサイエンス	3 • 4	前		2		0			5	1				兼6 オム
	1	交渉学入門	3 • 4	前		2		0								兼1
		情報フルエンシー(Pythonによるアルゴリズムと 問題解決の技法)	3.4	前		2		0				1				
		ビジネスデータ分析理論(データサイエンス基 礎)	3.4	後		2		0								兼1
	1	現代社会における情報	3.4	前		2		0			4	2		1		オム
	1	データ加工入門	3.4	前		1		0			1			1		兼1 集
1		データサイエンス実践:実践型データ分析演習	3.4	後		2		0								兼7 ***
	1	データエンジニアリング	3.4	前		2		0								兼2 オム
Ì	1	AIのセオリーから(ビジネス)プロダクションへ	3.4	後		2		0								兼1
	1	地理的境界と人々の暮らし	3.4	前・後		2		0								兼1 メラ
	1	出産と子育でに関する情報と意思決定	3.4	削・仮		2		0								兼2 オム
1	1	ポスト・コロナ危機の経済	3.4	仮 前		2		0								兼4 オムニ
	1	4い/ \(`` -	J.4	刊订	l	4		\cup				Ī	I	Ī	Ī	オペイ メディ

十类如	教 育 情報理工学科)	課	租	Ė	4	F	σ.	,	根	ŧ.	要	ŧ			
上字部	\$情報埋工字科/ 				単位数	(掺	受業形!	態		専任教		の配置		
目公分	授業科目の名称	配当	年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	多文化共生社会におけるESD・市民教育	3.4	前		2		0		首			1	1	1	兼7 オ
	地球環境学への招待	3.4	前		2		0								兼11 オ
	SDGs実現における森林の役割	3.4	後		2		0								兼1 身
	平和構築とメディア	3.4	前		2		0								兼1
	SDGsとグローバルリスク	3.4	後		2		0								兼3 オ
	ものづくり企業論-グローバル企業の実例に学	3.4	前		2		0								兼1
	ぶ- SDGsの課題と可能性:企業と投資家の視点か	3.4	前		2		0								兼3 オ
	6						_								
	国際社会と法	3.4	後		2		0								兼1
	科学技術と国際関係	3.4	前		2		0								兼1 メ
	FOREIGN AND SECURITY POLICY OF JAPAN	3.4	後		2		0								兼1 メ
	総合的戦略論の展開	3.4	後		2		0								兼5 オ
	ジェンダーと法	3 • 4	前		2		0								兼7 ¾
	グローバル・ビジネスのフロンティア	3 • 4	前		2		0								兼5 身
	HOSPITALITY BUSINESS IN ASIA	3.4	後		2		0								兼1 隽
	GENERAL MANAGEMENT IN ACTION	3.4	後		2		0								兼1 隽
	大学マネジメント	3.4	後		2		0								兼1 オ
	社会の中の数学	$3 \cdot 4$	後		2		0			2	2		1		オ
	生命倫理の諸問題と現代社会	3.4	前		2		0								兼9
	生と死の哲学	3 • 4	前・後		2		0								兼1
	国家と主権:歴史、現代、未来	3.4	後		2		0								兼1 メ
	医療における対人関係	3.4	後		1		0								兼1 身
	経済法・社会法の現代的課題	3 • 4	後		2		0								兼3 オ
	科学技術の倫理	3 • 4	前		2		O								兼1
	持続可能な社会に向けたものづくり:自動車技術	3.4	(4)		2		0								兼3 オ
	現代日本の生活変容	3.4	(4)		1		0								兼1
	現代社会と福祉的課題	3.4	(2)		2		0								兼6 オ
	アメリカ小説と村上春樹	3.4	後		2		0								兼1 メ
	UNDERSTANDING PICTUREBOOKS				2		_								
		3.4	前				0								兼1
	シェイクスピアのソネット	3.4	後		2		0								兼1
	歴史学 I (日本史)	3.4	前		2		0								兼1
	歴史学Ⅱ(東洋史)	3.4	前		2		0								兼1
	歴史学Ⅲ(西洋史)	3.4	後		2		0								兼1 メ
	JAPANESE AMERICAN HISTORY	3.4	後		2		0								兼1
	宗教思想の伝統と現代	3 • 4	後		2		0								兼3 オ
	応用倫理の世界	$3 \cdot 4$	前		2		0								兼1
	ケアと依存――自助グループの世界観	$3 \cdot 4$	前・後		2		0								兼1
	開発経済学	3.4	後		2		0								兼1
	国際教育開発・協力論(理論と課題)	3.4	前		2		0								兼1
	国際教育開発・協力論(事例研究)	3 • 4	後		2		0								兼1
	KEY GLOBAL ECONOMIES	3.4	前		2		0								兼7 オ
	心理学の最前線 I	3 • 4	前		2		0								兼1 🖟
	心理学の最前線Ⅱ	3.4	前		2		0								兼4 ^集
	社会学のフロンティア	3.4			2		0								兼3 **
	社云子のプロンティア 音声資料から読み解く日本近代史		後前				_								1 . 8
		3.4	前		2		0								兼1
	4大陸に広がるポルトガル語圏社会で生きる・働く	3.4	4		2		0								兼9 オ
	イスパニア語圏で暮らす・働く・活動する	3.4	後		2		0								兼8 オ
	つくるⅡ(キャリア形成Ⅱ)	3.4	後		2		0								兼1 #
	キャリアデザイン演習	3.4	前・後		2			0							兼2
	キャリアデザイン演習1(外国人留学生対象)	3.4	前		2			0							兼1
	キャリアデザイン演習2(外国人留学生対象) キャリアワークショップ「問題解決のための思考	3.4	後		2		_	0							兼1
	法」	3.4	前・後		2		0								兼2 **
	グローバルインターンシップ(長期)	3.4	前・後		6				0						兼2
1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5 4	前・後		2				0	I		l	l	I	兼4

= 	•••	課	私	E	#	Ŧ	σ)	根	ŧ	要	<u>ī</u>			
里上字岩	昭情報理工学科) ┃				単位数	τ	捋	受業形!	惟		専任教	数員等。	の配置		
和 F									実						
科目 区分	授業科目の名称	配当	年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	グローバルインターンシップ(中期・高学年)	3.4	前		6				首 〇						兼1
	UDトラックスインターンシップ -A DOOR TO A														
	WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-(高学年)	3.4	前・後		2				0						兼1
	小計(80科目)	-		0	165	0		_	l	10	5	0	2	0	兼170
選択	上智大学(ソフィア)のルーツとアイデンティティ	1 • 2 • 3 • 4	後		2		0								兼6 オムニ
科	グローバル・コンサーンと平和の促進	1.2.3.4	後		2		0								兼12 ^{隔年}
目	諸宗教における自然と人間	1.2.3.4	後		2		0								兼5 オムニ
	'GOD, MAN AND THE WORLD':	1201	1/2		2)								AKO WELL
	INTERDISCIPLINARY PERSPECTIVES ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	東アジアの諸問題とイエズス会教育(上智・西 江共同開講科目)	1.2.3.4	後		2				0						兼1 共同
	変わりゆく世界における舞台芸術	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	脳とホルモンの行動学	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	EXPERIENCING THE MIRACLE OF LIFE	1.2.3.4			2		0								兼1
	共生社会創生論 知としての身体を考える	1.2.3.4	前後		2 2		0								兼6 オムニ 兼10 オムニ
	オリンピック・パラリンピック概論	1.2.3.4	仮 前		2		0								兼9 オムニ
	共生する社会と身体・スポーツ	1.2.3.4	前		2		0								兼10 オムニ
	パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生 社会	1.2.3.4	前		2		0								兼4 オムニ
	スポーツ心理学	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	レクリエーショナル・ニュースポーツ	1.2.3.4	前		1				0						兼1
	救急法の理論と実践	1 • 2 • 3 • 4	後		2			0							兼1
	スキースポーツの理論と実践	1 • 2 • 3 • 4	後		2			0							兼3 オムニ
	スクーバ・ダイビングの理論と実践	1.2.3.4	前		2			0							兼1
	人間と運動・スポーツ テニス初級	1 · 2 · 3 · 4	前前		2		0								兼1 兼1
	テニス	1.2.3.4	後		1				0						兼1
	バスケットボール	1.2.3.4			1				0						兼1
	水泳	1 • 2 • 3 • 4			1				0						兼1
	サッカー	1 • 2 • 3 • 4	前・後		1				0						兼1
	フットサル	1 • 2 • 3 • 4	前・後		1				0						兼1
	卓球	1.2.3.4	後		1				0						兼1
	ソフトボール	1.2.3.4			1				0						兼2
	バレーボール初級	1.2.3.4			1				0						兼1
	バレーボール フライングディスク入門	1 · 2 · 3 · 4			1 1				0						兼1 兼1
	フライングディスク	1.2.3.4			1				0						兼2
	バドミントン入門	1.2.3.4			1				0						兼1
	バドミントン	1 • 2 • 3 • 4			1				0						兼2
	エアロビクス	1 • 2 • 3 • 4	前・後		1				0						兼1
	日本の身体技法の理論と実践	1.2.3.4	後		2			0							兼1
	ヨーガの理論と実践ラージャヨーガからヨーガ の日本的展開	1.2.3.4	前		2			0							兼1
	エアロビクス&トータルフィットネス	1.2.3.4	前		1				0						兼1
	身体知演習 ボディーワーク	1.2.3.4	前・後		2			0							兼1
	身体知演習 ヨガ	1.2.3.4			2			0							兼1
	ダンスパフォーマンス		前・後		1				0						兼2
	ソマティック(身心)教育入門	1.2.3.4			2			0							兼1
	自己変容のための神経生理学 I 自己変容のための神経生理学 II	1 · 2 · 3 · 4	1,,,		2 2			0							兼1 第 1
	自己変谷のための神経生理学 II 食から見た、ウエルネスと身体	1.2.3.4			2		0								兼1 兼1
	アダプテッド・スポーツ	1.2.3.4			1				0						兼1
	女性のヘルスケアとフィットネス	1.2.3.4			2			0		I					兼1

一学生	教 育 情報理工学科)	課	利	¥	4	F	σ.)	栶	t	要	<u>.</u>				
上子言	的情報理工学件 <i>)</i>				単位数	[ž	受業形!	態		専任教	效員等	の配置			_
目分	授業科目の名称	配当	年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備	崩
,,				修	択	由	義	習	実習	授	教 授	師	教	手		
	バスケットボールの理論と実践	1.2.3.4	前		2		0		Ħ						兼1	_
	ダンスパフォーマンスの理論と実践	1.2.3.4	後		2			0							兼1	
	健康づくりの科学	1.2.3.4	後		2			0							兼1	i
	現代文化としてのスポーツ I	1.2.3.4	前		2		0								兼8	オ
	現代文化としてのスポーツⅡ	1.2.3.4	後		2		Ō								兼9	
	スポーツ人類学概論	1.2.3.4	後		2		0								兼1	1
	思考と対話	1.2.3.4	後		2		0								兼1	,
	情報リテラシー(情報検索)	1.2.3.4	後		2		0			1					7111-	ĺ
	情報フルエンシー(マルチメディア表現方法)	1.2.3.4	前		2		0			1						į
	実践英語ライティング -PRACTICAL ENGLISH WRITING-		後		2		0								兼1	
	文章構成法 I	1.2.3.4	前		2		0								兼1	l
	文章構成法Ⅱ	1.2.3.4	前		2		0								兼1	į
	文章構成法Ⅲ	1.2.3.4	後		2		0								兼1	
	文章構成法IV	1.2.3.4	後		2		0								兼1	į
	国語表現 I	1.2.3.4	前		2		0								兼1	į
	国語表現Ⅱ	1.2.3.4	後		2		0								兼1	١,
	国語表現Ⅲ	1.2.3.4	後		2		0								兼1	ĺ
	国語表現IV	1.2.3.4	前		2		0								兼1	į
	現代数学A	1.2.3.4	前		2		0			1					l ''' 8	>
	現代数学B	1.2.3.4	後		2		0			1						ľ
	論理の世界									1					兼1	
	質問力を磨く	1.2.3.4	後		2		0									/
		1.2.3.4	前		2		0								兼1	
	質問力で社会と向き合う	1.2.3.4	後		2		0								兼1	i
	クリティカルシンキング実践	1.2.3.4	前		2		0								兼1	į
	思考とコミュニケーション	1.2.3.4	前		2		0								兼1	!
	知の探求	1.2.3.4	前		2		0								兼1	į
	哲学対話	1.2.3.4	後		2		0								兼1	į
	データサイエンスと地域コミュニティ	1.2.3.4	前		2		0								兼1	
	情報フルエンシー(Cプログラミング) 情報フルエンシー(ウェブ開発のための	1.2.3.4	後前		2		0			1					兼1	
	JavaScriptプログラミング)															į
	情報フルエンシー(予測分析)	1.2.3.4	後		2		0			1						
	情報フルエンシー(Pythonプログラミング)	1.2.3.4	前		2		0						1			
	情報リテラシー(データの収集・分析・利用)	1.2.3.4	後		2		0				1				27	
	情報リテラシー(一般)	1.2.3.4			2		0								兼3	i
	情報フルエンシー(システム情報処理)	1.2.3.4	後		2		0				1					
	情報フルエンシー(プログラミング技法) 情報フルエンシー(システムコンサルティング)	1.2.3.4	前		2		0			,	1					!
		1.2.3.4	後		2		0			1						į
	情報フルエンシー(情報科学と人間)	1.2.3.4	前		2		0			1					27	į
	情報リテラシー(統計処理) データサイエンスとデータエンジニアリングの基 礎	1.2.3.4	後 前・後		2		0			2					兼1 兼1	オ
	人工知能基礎		26 M							,					26 .1	į
	ベエ 和 能 差 姫 データサイエンスと人 工 知 能 の 実 践	1.2.3.4			2		0			1	0				兼1	
	情報フルエンシー(HTMLとCSSを用いたWeb	1.2.3.4	後後		2		0				2				兼1)
	ページ作成技法) 情報リテラシー(情報学)	1.2.3.4	前		2		0				2					オ
	AI革命後の社会と仕事原理	1.2.3.4	後		2		0								兼1	l
	データ活用と経営戦略(データサイエンス基礎)	1.2.3.4	後		2		0								兼1	!
	アナリティックスによる事業戦略(データサイエ ンス応用)	1.2.3.4	前		2		0								兼1	
	プロセスマイニング実践講座	1.2.3.4	前		2		0								兼1	1
	情報化社会と情報倫理	1.2.3.4	前		2		0								兼1	ĺ
	マルチメディア情報社会論	1.2.3.4	前		2		0			1	1				兼10	z
	情報と職業	1.2.3.4	後		2		0			Ī -	1				兼1	

┰╩	教 育	課	租	륃	4	F	σ.)	栶	ŧ	要	<u>ī</u>			
_子	部情報理工字科 <i>)</i>				単位数	[授	受業形	態		専任教		の配置		
目分	授業科目の名称	配当年	丰次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	アナリティクス入門:社会で活用されるアナリ ティクス	1.2.3.4	前		2		0		I						兼1
			\/.												36
	ビジュアルデータアナリティクス入門	1.2.3.4	前		2		0								兼1 ∮
	データ分析の基礎	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	データ活用と人間行動	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	データサイエンス概論:日常生活とデータサイ エンス	1.2.3.4	前・後		2		0								兼2
	数学入門 I	1.2.3.4	後		2		0						1		
	数学入門Ⅱ	1 • 2 • 3 • 4	前		2		0			1					
	データサイエンスのための数学	1 • 2 • 3 • 4	後		2		0								兼1
	社会統計学 -国際的な統計データの解釈-	1.2.3.4	後		2		0								兼1
		1.2.3.4	後		2		0								兼1
	ANCIENT EGYPT TO THE PRESENT 文化復興と民族:北米先住民の現在	1.2.3.4	前・後		2		0								兼1
	CULTURAL REVITALIZATION AND COMMUNITY BUILDING	1.2.3.4	前・後		2		0								兼1 >
	東南アジアに学ぶA	1.2.3.4	1		2		0								兼1 >
	東南アジアに学ぶB	1.2.3.4	3		2		0								兼1 >
	メディア・対話・レトリック I	1.2.3.4	前		2		0								兼14 オ
	メディア・対話・レトリックⅡ	1.2.3.4	後		2		0								兼15 オ
	メディア・対話・レトリックⅢ	1.2.3.4	後		2			0							兼5 オ
	ナショナリズムと芸術	1.2.3.4	前		2		0								兼2 =
	赤十字と国際活動	1.2.3.4	後		2		0								兼13 =
	SUSTAINABLE DEVELOPMENT	1.2.3.4	(1)(3)		2		0								兼1
	JAPANESE POP CULTURE	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	経済と環境	1.2.3.4	後		2		0								兼1 >
	途上国の人間開発	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	グローバライゼーションの現状と思想	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	REIMAGINING EDUCATION TOWARDS SUSTAINABLE FUTURES	1.2.3.4	4		2		0								兼1 >
	地球環境学 I	1.2.3.4	前		2		0								兼14 オ
	地球環境学Ⅱ	1.2.3.4	後		2		0								兼14 *
	地球環境と科学技術Ⅰ	1.2.3.4	前		2		0								兼11 *
	地球環境と科学技術Ⅱ	1.2.3.4	後		2		0								兼13 *
	CONSERVATION	1.2.3.4			2		0								兼1
	ENVIRONMENTAL SCIENCE	1.2.3.4			2		0								兼1 >
	グローバルシティズンシップ:アフリカと共に考 える未来	1.2.3.4	0.0		2		0								兼1 >
	GLOBALIZATION AND ORGANIZATIONS	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	グローバル社会への招待	1.2.3.4	仮前		2		0								兼1
	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	持続可能な開発目標(SDGs)を学ぶ	1.2.3.4	後		2		0								兼1 オ
	思考	1.2.3.4	後		2		0								兼1 >
	DIVERSITY & INCLUSION: IDEAS TO BRING ABOUT EMPOWERING AND THRIVING SOCIETIES	1.2.3.4	前		2		0								兼1 >
	現代アジア社会の理解	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	グローバルメディアと日本	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	FUTURE ORIENTED SYSTEMS THINKING FOR SUSTAINABILITY IN TURBULENT	1.2.3.4	2		2		0								兼1
	TIMES		•												
	グローバル企業のリスクとその対応	1.2.3.4	後	l	2		0			I		I			兼11 オ

(=m - W +		課	租	呈	#	Ē	σ)	栶	ŧ	要	<u>ī</u>			
(理工学音	恐情報理工学科) ┃			単位数		単位数		授業形態			車任勢	分員等	の配置		<u> </u>
科目				<u> </u>					実	,بد					
区分	授業科目の名称	配当	年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助一	備考
				修	択	田	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	GENDER EQUALITY, INTERNATIONAL COOPERATION, UN, GLOBAL COMMUNITIES AND JAPAN	1.2.3.4	2		2		0								兼1 メディア
	HOW CHANGE HAPPENS: LEADERSHIP THAT HARNESSES AND ADVANCES DIVERSITY & INCLUSION	1.2.3.4	後		2		0								兼1 メディア
	DEBATE ON PEACEBUILDING	1 • 2 • 3 • 4	前		2		0								兼1
	グローバル企業のビジネス展開 -THE DYNAMICS OF A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-	1.2.3.4	後		2		0								兼15 オムニバス
	アフリカにおける開発援助とビジネス展開	1.2.3.4	後		2		0								兼1 オムニバス
	現代の証券市場と上場会社 企業のグローバル人材とリーダーシップ	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4	前後		2 2		0								兼1 兼1 オムニバス
	グローバルリスクの時代 - 目標達成のためのリスク管理と意思決定	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	国際開発金融機関入門	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	グローバル・ベンチャー	1 • 2 • 3 • 4	後		2		0								兼1 メディア
	グローバル化と国際貢献	1.2.3.4	後		2		0								兼1 オムニバス
	教養としてのインテリジェンス-国際情報リテラシーの課題と方法-	1.2.3.4	後		2		0								兼4 オムニバス
	グローバル・リスク論 グローバル化と言語の多様性	1.2.3.4	後		2		0								兼15 オムニバス
	グローバル・ビジネスの現状と課題	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4	後後		2 2		0								兼1 兼10 オムニバス
	企業経営論(エアライン)	1.2.3.4	後		2		0								兼1 オムニバス
	企業と社会	1.2.3.4	後		2		0								兼1 メディア
	経営社会と人間の行動	1 • 2 • 3 • 4	前		2		0								兼1 メディア
	結婚の哲学	1 • 2 • 3 • 4	前		2		0								兼1
	日本外交政策	1 • 2 • 3 • 4	後		2		0								兼6 オムニバス
	環境問題と科学技術 ナノテクノロジー	1.2.3.4	前		2		0								兼7 オムニバス
	技術の歴史	1 · 2 · 3 · 4	後後		2 2		0								兼2 オムニバス 兼1 メディア
	社会的価値創出のためのプロジェクト形成論	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	MIXED ROOTS IDENTITY AND TRANSNATIONAL IDENTITY	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	HUMAN BEHAVIOUR AND SOCIAL ENVIRONMENT	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	APPROACHES TO INTERCULTURAL COMPETENCE	1.2.3.4	後		2		0								兼1 メディア
	CULTURAL CONFLICTS AND INTERCULTURAL COMPETENCE	1.2.3.4	前		2		0								兼1 メディア
	文化人類学 I a	1.2.3.4	前		2		0								兼2
	文化人類学Ib	1 • 2 • 3 • 4	後		2		0								兼2
	西洋美術史 I	1 • 2 • 3 • 4	前		2		0								兼1 メディア
	西洋美術史Ⅱ	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	[漢文 I]中国古典入門 [漢文 II]中国の文学と文章	1 · 2 · 3 · 4	前前		2 2		0								兼1
	[漢文Ⅲ]中国の詩文を読む	1.2.3.4	前		2		0								兼1 兼1
	[漢文IV]中国文学と日本文学	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	ヨーロッパ文学のアダプテーション	1.2.3.4	後		2		0								兼7 オムニバス
	LITERATURE IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	LITERATURE IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	LITERATURE IN ENGLISH A2	1 • 2 • 3 • 4	後		2		0								兼1
	LITERATURE IN ENGLISH B2	1 • 2 • 3 • 4	前		2		0								兼1
	HISTORY IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	HISTORY IN ENGLISH B1 HISTORY IN ENGLISH A2	1.2.3.4	後後		2		0								兼1
	HISTORY IN ENGLISH AZ HISTORY IN ENGLISH B2	1 · 2 · 3 · 4	俊前		2 2		0								兼1 兼1
	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A1	1 · 2 · 3 · 4	前		2		0								兼1
			ua	I		I	\sim	I	ı	11	.	I	I		Z115.4

Г

丁学	教 育 賞	課	租	皇 等		の 概			既要						
<u> </u>					単位数	ζ	哲	受業形	_		専任教	数員等	の配置		
斗目 ≤分	授業科目の名称	配当年	年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0		首						兼1
	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	PHILOSOPHY IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	PHILOSOPHY IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	PHILOSOPHY IN ENGLISH A2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	PHILOSOPHY IN ENGLISH B2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	ECONOMICS IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	ECONOMICS IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	ECONOMICS IN ENGLISH A2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	ECONOMICS IN ENGLISH B2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	LAW IN ENGLISH A2	1 · 2 · 3 · 4	前		2		0								兼1
	LAW IN ENGLISH B2 INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1		後前		2 2		0								兼1
	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH AT		後		2		0								兼1 兼1
	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A2		前		2		0								兼1
	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (LITERATURE) A1	1.2.3.4	前		2		0								兼2
	JAPANOLOGY (LITERATURE) B1	1.2.3.4	後		2		0								兼2
	JAPANOLOGY (LITERATURE) A2	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (LITERATURE) B2	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (HISTORY) A1	1.2.3.4	前		2		0								兼2
	JAPANOLOGY (HISTORY) B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (TOURISM) A1	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (TOURISM) B1	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	JAPANOLOGY (TOURISM) A2	1.2.3.4	前		2		0								兼2
	JAPANOLOGY (TOURISM) B2	1.2.3.4	後		2		0								兼2
	フランス文学入門 I	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	フランス文学入門 II ドイツ文学案内	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	日本史	1 · 2 · 3 · 4	前後		2 2		0								兼1 第 1
	東洋史	1.2.3.4	俊前		2		0								兼1 兼1
	西洋史	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	東南アジア史入門Ⅱ	1.2.3.4	後		2		0								兼1 メ
	東南アジア史入門Ⅰ	1.2.3.4	夜 前		2		0								兼1
	音楽の歴史I	1.2.3.4	後		2		0								兼1 降
	音楽の歴史Ⅱ	1.2.3.4	後		2		0								兼1 降
	国語の歴史Ⅰ	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	国語の歴史Ⅱ	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	国語の歴史Ⅲ	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	日本辞書の歴史	1.2.3.4	前		2		0								兼1
	日本古典文学入門 I	1.2.3.4	後		2		0								兼1
	日本古典文学入門Ⅱ	1.2.3.4	前		2		0								兼1

日本近代文学入門 I 日本近代文学入門 II マス・コミュニケーション論 I マス・コミュニケーション論 II INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間 I 言語と人間 II 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	配当 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4	年 後後後前前後後前後前前	必修	単位数 選 択 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	講義	演習	態実験・実習	教授	専任者 准 教 授	講師	の配置助教	助手	備 ³ 兼1 兼1
日本古典文学入門III 日本古典文学とその継承 日本近代文学入門II 日本近代文学入門II マス・コミュニケーション論II INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間II 書語と人間II 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4	後後後前前後後前後前		択 2 2 2 2 2 2 2		義		験 ・ 実		教				兼1
日本古典文学とその継承 日本近代文学入門 I 日本近代文学入門 II マス・コミュニケーション論 I マス・コミュニケーション論 II INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間 I 言語と人間 II 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4	後後前前後後前後前	修	2 2 2 2 2 2 2	由	0 0	習		授		師	教	手	
日本古典文学とその継承 日本近代文学入門 I 日本近代文学入門 II マス・コミュニケーション論 I マス・コミュニケーション論 II INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間 I 言語と人間 II 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4	後後前前後後前後前		2 2 2 2 2		0		П						
日本近代文学入門 I 日本近代文学入門 II マス・コミュニケーション論 I マス・コミュニケーション論 II INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間 I 言語と人間 II 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4	後前前後後前後前		2 2 2 2		0								兼1
日本近代文学入門 II マス・コミュニケーション論 I マス・コミュニケーション論 II INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間 II	1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4	前前後後前後前		2 2 2		_			II					AK.T
マス・コミュニケーション論 I マス・コミュニケーション論 II INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間 I 言語と人間 II 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4	前後後前後前		2 2		0								兼1
マス・コミュニケーション論 II INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間 II 言語と人間 II 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4	前後後前後前		2 2		_								兼1 メ
マス・コミュニケーション論 II INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間 II 言語と人間 II 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4	後後前後前		2		0								兼1
INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS 言語と人間 I 言語と人間 II 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4	後前後前				0								兼1
言語と人間 I 言語と人間 II 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4 1·2·3·4	前後前				0								兼1 メ
言語と人間Ⅱ 生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4	後前		2		0								兼6 オ
生命倫理の世界 倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4	前		2		0								兼1 オ
倫理学入門 宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1·2·3·4 1·2·3·4			2		0								I
宗教学 簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1.2.3.4	月リ												兼1 集
簿記会計論 会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分				2		0								兼1
会計情報論 情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1.9.9.4	後		2		0			I					兼1
情報リテラシー(社会調査と社会調査データ分	1.2.3.4	後		2		0			I					兼1
	1.2.3.4	前		2		0			I					兼1
析への入門)	1.2.3.4	後		2		0								兼1
INTRODUCTION TO WORLD ECONOMIC HISTORY	1.2.3.4	前		2		0								兼1
新義レ ての終済知識	1.0.2.4	盐		9										兼2 メ
						_								兼2 メ
														兼1
	1.2.3.4	後		2		0								兼1
ESG概論 I	1.2.3.4	前		2		0								兼1
ESG概論 Ⅱ	1.2.3.4	後		2		0								兼1
法律学	1.2.3.4	後		2		0								兼1
経営学入門	1.2.3.4	前・後		2		0								兼1
マーケティング入門	1.2.3.4	前・後		2		0								兼1 メ
憲法	1.2.3.4	前・後		2		0								兼3
政治学	1.2.3.4	後		2		0								兼1
INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY	1.2.3.4			2										兼1
														兼2
						_								兼1 メ
S		1,7,7												
														兼1 メ
						_								兼1 メ
		_												兼1
	1.2.3.4	後		2		0								兼1 メ
	1.2.3.4	前		2		0								兼1
社会学	1.2.3.4	前・後		2		0								兼2 メ
社会学B	1.2.3.4	後		2		0								兼1 メ
農村と農業の社会学	1.2.3.4	後		2		0								兼1
教養としての社会保障	1.2.3.4	前		1		0								兼1
アフリカ研究入門	1.2.3.4	前		2		0								兼1 メ
														兼1
														兼1
									I					兼1
		-				_								I
									I					兼1
														兼1
	1.2.3.4	後		2		O			I					兼1
COMPARATIVE CULTURAL STUDIES (DISCOVERING RUSSIAN CULTURE)	1.2.3.4	後		2		0								兼1
地域研究の最前線	1.2.3.4	前		2		0								兼12 オ
イスパニア語圏の歴史と今	1.2.3.4	後		2		0			I					兼7 オ
		-												兼1
									I					兼1
									I					兼1
III PRO L. II Arbante () Arbante)								Ī						7H I
	1 · 2 · 3 · 4	前	1	2										兼1
	教養としての経済知識 経済学 国際高等教育論①(歴史と変遷) 国際高等教育論②(国際化と国際協力) ESG概論 I 法律学 経営学入門 マーケティング入門 憲法 政治学 INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY 心理学 I A 心理学 I B 立場の心理学1:マジョリティの特権を考える 立場の心理学2:特権の自覚と行動をつなぐ メディアと情報の社会学 社会学A 社会学 社会学B 農村と農業の社会学 教養としての社会保障 アフリカ研究入門 THE HISTORIOGRAPHY OF AFRICA AFRICAN CULTURE 現代ドイツの政治 中東イスラーム研究入門 I 中東イスラーム研究入門 I 中東イスラーム研究入門 II ロシア社会 COMPARATIVE CULTURAL STUDIES (DISCOVERING RUSSIAN CULTURE)	HISTORY 教養としての経済知識 1・2・3・4 経済学 1・2・3・4 国際高等教育論①(歴史と変遷) 1・2・3・4 国際高等教育論②(国際化と国際協力) 1・2・3・4 国際高等教育論②(国際化と国際協力) 1・2・3・4 法律学 1・2・3・4 法律学 1・2・3・4 経営学入門 1・2・3・4 シンディング入門 1・2・3・4 シンディング入門 1・2・3・4 シンディアと情報の社会学 1・2・3・4 シンボック・理学 I A 1・2・3・4 シンボック・理学 I B 1・2・3・4 シンボック・理学 I B 1・2・3・4 シンボック・理学 I B 1・2・3・4 シンボック・理学 I P 1・2・3・4 シンボック・理学 I P 1・2・3・4 シンボック・担対シャグ・理学 I P 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 社会学 1・2・3・4 オース・プーム研究入門 I 1・2・3・4 中東イスラーム研究入門 I 1・2・3・4 中東イスラーム研究入門 I 1・2・3・4 中東イスラーム研究入門 I 1・2・3・4 中東イステーム研究入門 I 1・2・3・4 中東イス・ア語圏の歴史と今 南アジア研究入門 東アジア研究入門 東南アジア研究入門 東南アジア研究入門 東南アジア研究入門 1・2・3・4 東アジア研究入門 東南アジア研究入門 I 1・2・3・4	お養としての経済知識	制STORY 教養としての経済知識	報義としての経済知識 1-2-3-4 前 2 2 国際高等教育論① (歴史と変遷) 1-2-3-4 前 2 2 国際高等教育論② (国際化と国際協力) 1-2-3-4 後 2 2 2 2 2 3 4 前 1 2 3 4 前 2 2 3 4 前 1	解養としての経済知識 1-2-3-4 前 2 1 1 2-3-4 前 2 1 2 1 2 3-4 前 2 1 2 3-4 前 6 後 2 1 2 3-4 前 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	解養としての経済知識	教養としての経済知識	新養としての経済知識	おき	制計 ORY 教養としての経済知識 1:2:3-4 前 2 国際高等教育論①(歴史と変遷) 1:2:3-4 前 2 国際高等教育論②(国際化と国際協力) 1:2:3-4 前 2 国際高等教育論②(国際化と国際協力) 1:2:3-4 前 2 ESG概論 I 1:2:3-4 後 2 ESG概論 I 1:2:3-4 後 2 EXは律学 1:2:3-4 後 2 EXは律学 1:2:3-4 後 2 EXは律学 1:2:3-4 前 後 2 EXは律学 1:2:3-4 前 後 2 EXは神 2 EXは神 3 EXは神 3 EXは神 4 EXは神 5 EXは神 6 EXは神 7 EXは神 7 EXは神 7 EXは神 8 History	History	Histoury 経済学	

育 課 程 等 ഗ 概 要 教 (理工学部情報理工学科) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 白 瀟 油 助 助 選 教 瀟 授業科目の名称 配当年次 必 験 備考 区分 教 修 択 由 義 習 実 授 師 教 手 授 習 グローバル社会への招待 前 兼1 平和構築入門 (4) 2 0 兼1 INTRODUCTION TO INTERNATIONAL 1 • 2 • 3 • 4 前 2 0 兼1 COOPERATION THEORY AND PRACTICE 国際協力概論-日本による開発援助の潮流と 2 \bigcirc 1 - 2 - 3 - 4 徭 兼1 INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION -OVERVIEW AND 1.2.3.4 前 2 0 兼1 MANAGEMENT METHOD OF JAPAN'S INTERNATIONAL COOPERATION -国際政治史入門 1.2.3.4 前 2 0 兼1 国際機構論 1 • 2 • 3 • 4 後 2 0 兼1 発生生物学入門 1.2.3.4 前 2 兼1 環境分子生物学入門 2 \bigcirc 1.2.3.4 前 兼1 入門畫物学 2 徭 \bigcirc 1.2.3.4 MODERN CHEMISTRY IN LIFE AND 後 2 0 1.2.3.4 兼1 SOCIETY 化学と生活Ⅲ-環境と生命-1 - 2 - 3 - 4 前 2 0 兼3 化学と生活 I -物質の理解-1.2.3.4 前 2 0 兼1 化学と生活Ⅱ-身のまわりの化学-1.2.3.4 後 2 0 兼2 オムニバン 情報フルエンシー(電気回路・電子回路) 1.2.3.4 前・後 2 0 図形の世界 1 - 2 - 3 - 4 前 2 1 数の世界 2 \bigcirc 1 - 2 - 3 - 4 徭 現代物理学の世界A(ノーベル賞のインパクト) 2 \bigcirc 1.2.3.4 前 兼3 オムニバス 現代物理学の世界B(ノーベル賞とテクノロ オムニバス 1 • 2 • 3 • 4 後 2 \circ 兼3 自然科学史Ⅱ 1.2.3.4 0 兼1 自然科学史 I 1.2.3.4 前 2 0 兼1 宇宙の科学 1.2.3.4 前・後 2 0 兼1 身近な物理 1.2.3.4 後 2 0 兼4 オムニバフ アフリカと開発:2030アジェンダと持続可能な社 1.2.3.4 前 2 兼1 会づくり 開発教育:開発をめぐる課題を世界はどのよう 後 2 0 1.2.3.4 兼1 に学ぶのか 自主研究(グローバル課題研究):人間の安全 1 • 2 • 3 • 4 前 2 0 兼1 保障と平和構築 国際緊急人道支援と強靭な社会づくり 0 兼12 留学準備講座 1.2.3.4 ①234 0 兼4 つくる I (キャリア形成 I) 1.2.3.4 後 2 0 1 兼3 オムニバフ LEARNING FROM THE INSIDERS: A FIELD STUDY COURSE ON THE SUSTAINABILITY 1.2.3.4 後 2 \bigcirc 兼1 OF RURAL SOCIETY 1 • 2 • 3 • 4 キャリアディベロップメント 前 2 兼3 キャリアディベロップメント(スキルアップ編) 1.2.3.4 後 2 兼1 東南アジアに学ぶ(実践型プログラム) A 1.2.3.4 前 2 \bigcirc 兼1 東南アジアに学ぶ(実践型プログラム) B 集中/メディ 1.2.3.4 後 2 兼1 ジュネーブ国際機関集中研修プログラム 1.2.3.4 2 \bigcirc 兼1 前 GLP グローバルリーダーシップ・プログラム 1 • 2 • 3 • 4 前 2 0 兼1 集中 国連の役割と機能(国連集中研修プログラム) 1.2.3.4 後 2 0 兼1 集中 インド・サービスラーニング・プログラム 1 • 2 • 3 • 4 前 4 0 兼1 集中 AJCU-AP サービスラーニング・プログラム 1.2.3.4 前 4 0 兼1 エストニア・スタディツアー:持続可能な社会構 1 - 2 - 3 - 4 後 2 \bigcirc 兼1 集中 築に向けた教育の可能性 インドの社会経済・人間開発に学ぶ:南インド 2 兼1 集中 1.2.3.4 前 のケララ州を実例に 国際公務員をめざして(実務型国連集中研修) 前 2 0 1.2.3.4 兼1

		教	ζ	育	課	乔	星	4	Ē	σ.)	概	ŧ	要	Ī			
(理	工学部	「情報理工学科)																•
								単位数	(授	受業形			専任教	 負等	の配置		
	科目 区分	授業科目	目の名詞	称	配当	年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
							修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
		ミャンマー・スタディーツ	アー		1.2.3.4	後		2				0						兼1 集中
		多文化共生社会のリー	ダーシ	ップ	1.2.3.4	後		2				0						兼1 集中
		インド・サービスラーニン	/グ・プロ	ログラム	1.2.3.4	後		2				0						兼1 集中
		アフリカに学ぶA			1.2.3.4	前		2				0						兼1 集中
		アフリカに学ぶB			1.2.3.4	後		2				0						兼1 集中
		グローバルインターンシ	′ップ (中	中期)	1.2.3.4	前		6				0						兼1 集中
		グローバルインターンシ	′ップ (短	豆期)	1.2.3.4	前・後		2				0						兼4 集中
		経済同友会連携インター	ーンシッ	ップ	1.2.3.4	前・後		2				0						兼1 集中
		UDトラックスインターンシ WORLD LEADER IN S TRANSPORT SOLUTIO	USTAI			前・後		2				0						兼1 集中
		身体のリベラルアーツ(教職課	程履修者用)	1.2.3.4	後		1			0							兼1
		小計(346科目)			-	_	0	677	0		_		12	7	0	2	0	兼461
語学	必修	ACADEMIC COMMUN	ICATIO	ON 1	1	前	2			0								兼23
科目	A 目	ACADEMIC COMMUN	IICATIO	ON 2	1	後	2			0								兼23
		小計(2科目)			-		4	0	0		_		0	0	0	0	0	兼24
		合計 (607 科	目)		-	_	46	1126	11		_		17	9	0	3	0	兼795
	学	位又は称号		学士 (理]	匚学)		学	位又は	は学科	中の分	野	理学	関係、	工学	関係			
		卒 業 要	件	及び	履	修	方	法						授	業期	間等		
修6. 位以	学科科目から94単位以上、全学共通科目から26単位以上(必修科目8単位、選択必修6単位(キリスト教人間学2単位、高学年向け科目4単位以上)、選択科目12単位以上)、及び語学科目から必修科目4単位以上を修得し合計124単位以上を修得 1学年の学期区分 2学期4クォ								クォーター									
すること。 なお、学科科目については、①理工共通科目 I 群から必修科目16単位、選択必修2 単位以上、②理工共通科目 II 群から選択必修科目22単位以上、選択科目12単位以 上、③学科コア科目から必修科目18単位以上、④学科専門科目から選択科目24単位(A群、B群、C群、、D群のうちの1群から10単位以上、上記の10単位を修得した									学期14週 クオーター7週									
群じ 単位	人外の郡 と以上を	B群、C群、、D群の 学、及び物質生命理 と含む)以上の94単位 目の登録の上限:半身	工学科 立以上	、機能創造理 を修得する、	里工学科 こと。							1 時限	の授	業時間	目		10	00分

 令和4年度
 入学 編入 収容 定員 学 定員
 令和5年度
 入学 編入学 収容 定員 定員 定員 定員 変更の事由

	~~	,	
上智大学			
神学部		3年次	
神学科	40	8	176
文学部			
哲学科	60	_	240
史学科	70	_	280
国文学科	60	_	240
英文学科	100	_	400
ドイツ文学科	50	_	200
フランス文学科	50	_	200
新聞学科	120	_	480
総合人間科学部	120		100
教育学科	60	_	240
心理学科	55	_	220
社会学科	60	_	240
社会福祉学科	60	_	240
在云袖仙子科 看護学科	70		280
	70	_	200
	1.00		C 10
法律学科	160	_	640
国際関係法学科	100	_	400
地球環境法学科	70	_	280
経済学部	1.05		000
経済学科	165	-	660
経営学科	165	-	660
外国語学部			
英語学科	180	_	720
ドイツ語学科	60	-	240
フランス語学科	70	_	280
イスパニア語学科	70	-	280
ロシア語学科	60	-	240
ポルトガル語学科	60	-	240
総合グローバル学部			
総合グローバル学科	220	-	880
国際教養学部			
国際教養学科	186	-	744
理工学部			
物質生命理工学科	125	_	500
機能創造理工学科	125	_	500
	130	-	520
<u> </u>	2,801	8	11, 220
上智大学大学院			
神学研究科			
神学専攻(M)	20	_	40
組織神学専攻(D)	4	_	12
文学研究科			
哲学専攻(M)	10	_	20
哲学専攻(D)	3	-	9
史学専攻(M)	10	-	20
史学専攻(D)	3	-	9
国文学専攻(M)	10	-	20
国文学専攻(D)	3	-	9
英米文学専攻(M)	10	_	20
英米文学専攻(D)	3	-	9
ドイツ文学専攻(M)	10	-	20
ドイツ文学専攻(D)	3	_	9
フランス文学専攻 (M)	10	-	20
フランス文学専攻(D)	3	-	9
新聞学専攻(M)	10	_	20
新聞学専攻(D)	3	-	9
文化交渉学専攻(M)	16	_	32
文化交渉学専攻(D)	3	_	9
実践宗教学研究科	J		J
死生学専攻(M)	10	_	20
死生学専攻(D)	3	_	9
·	<u> </u>		

令和5年度	定員	定員	定員	変更の事由
上智大学				
神学部		3年次		
神学科	<u>50</u>	8	<u>216</u>	定員変更(10)
文学部				
哲学科	60		240	
史学科 国文学科	70 60		280 240	
英文学科	100		400	
ドイツ文学科	50		200	
フランス文学科	50	_	200	
新聞学科	120	-	480	
総合人間科学部				
教育学科	60		240	
心理学科	55		220	
社会学科 社会福祉学科	60 60		240 240	
在云僧位子代 看護学科	70		280	
法 学部	10		200	
法律学科	160	_	640	
国際関係法学科	100		400	
地球環境法学科	70	-	280	
経済学部				
経済学科	165		660	
経営学科	165	-	660	
外国語学部 英語学科	100	_	720	
ディッ語学科	180 60		720 240	
フランス語学科	70		280	
イスパニア語学科	70		280	
ロシア語学科	60	-	240	
ポルトガル語学科	60	-	240	
総合グローバル学部				
総合グローバル学科	220	-	880	
国際教養学部 国際教養学科	106		711	
国际教養子科 理工学部	186	-	744	
物質生命理工学科	137	_	548	定員変更(12)
機能創造理工学科	137			定員変更 (12)
情報理工学科	<u>136</u>	_		定員変更(6)
計	2,841	8	11, 380	
上智大学大学院				
エョヘテハテル 神学研究科				
神学専攻(M)	20	-	40	
組織神学専攻(D)	4	-	12	
文学研究科				
哲学専攻(M)	10	-	20	
哲学専攻(D) 史学専攻(M)	3	_	9	
史字専攻(M) 史学専攻(D)	10 3	_	20 9	
国文学専攻(M)	10	_	20	
国文学専攻(D)	3	_	9	
英米文学専攻(M)	10	_	20	
英米文学専攻(D)	3	-	9	
ドイツ文学専攻 (M)	10	-	20	
ドイツ文学専攻(D)	3	-	9	
フランス文学専攻 (M)	10	-	20	
フランス文学専攻(D) 新聞学専攻(M)	3 10	_	9 20	
新聞子导及(M) 新聞学専攻(D)	3	_	9	
文化交渉学専攻(M)	16	_	32	
文化交渉学専攻(D)	3	-	9	
実践宗教学研究科				
死生学専攻(M)	10	-	20	
死生学専攻(D)	3	-	9	

学校法人上智学院 設置認可等に関わる組織の移行表

令和4年度	入学 定員	編入 学	収容 定員
総合人間科学研究科			
教育学専攻(M)	10	_	20
教育学専攻(D)	5	_	15
心理学専攻 (M)	20	_	40
心理学専攻(D)	5	_	15
社会学専攻(M)	10	_	20
社会学専攻(D)	3	_	9
社会福祉学専攻 (M)	10	_	20
社会福祉学専攻(D)	3	_	9
看護学専攻(M)	9	_	18
法学研究科			
法律学専攻 (M)	20	_	40
法律学専攻 (D)	4	_	12
法曹養成専攻 (P)	40	_	120
経済学研究科			
経済学専攻(M)	15	_	30
経済学専攻(D)	2	_	6
経営学専攻(M)	15	_	30
経営学専攻(D)	2	_	6
言語科学研究科	_		_
言語学専攻(M)	33	_	66
言語学専攻(D)	5	_	15
グローバル・スタディーズ研究科			
国際関係論専攻(M)	15	_	30
国際関係論専攻(D)	6	_	18
地域研究専攻 (M)	15	_	30
地域研究専攻(D)	5	_	15
グローバル社会専攻(M)	30	_	60
グローバル社会専攻 (D)	3	_	9
国際協力学専攻(M)	10	_	20
理工学研究科			
理工学専攻(M)	250	_	500
理工学専攻 (D)	20	_	60
地球環境学研究科			
地球環境学専攻 (M)	60		120
地球環境学専攻 (D)	10		30
計	782	_	1, 708
上智大学短期大学部			
英語科	250	_	500
計	250	-	500

令和5年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
総合人間科学研究科				
教育学専攻(M)	10	_	20	
教育学専攻(D)	5	_	15	
心理学専攻 (M)	20	-	40	
心理学専攻 (D)	5	_	15	
社会学専攻(M)	10		20	
社会学専攻(D)	3		9	
社会福祉学専攻(M)	10		20	
社会福祉学専攻(D)	3		9	
看護学専攻(M)	9		18	
法学研究科	3		10	
法律学専攻(M)	20	_	40	
法律学専攻(D)	4		12	
法曹養成専攻(P)	40		120	
経育後以等級 (F) 経済学研究科	40		120	
経済子切れ行 経済学専攻(M)	15		30	
	13 2			
経済学専攻(D)	15		6	
経営学専攻(M)			30	
経営学専攻(D)	2	-	6	
言語科学研究科	0.0		0.0	
言語学専攻(M)	33		66	
言語学専攻(D)	5	-	15	
グローバル・スタディーズ研究科				
国際関係論専攻(M)	15		30	
国際関係論専攻(D)	6	-	18	
地域研究専攻(M)	15	-	30	
地域研究専攻(D)	5		15	
グローバル社会専攻 (M)	30		60	
グローバル社会専攻(D)	3	-	9	
国際協力学専攻(M)	10	-	20	
理工学研究科				
理工学専攻(M)	200	-	400	定員変更(△50)
理工学専攻(D)	20	-	60	
地球環境学研究科				
地球環境学専攻 (M)	60	-	120	
地球環境学専攻(D)	10	-	30	
応用データサイエンス学位				研究科等連係課程実施基本組
プログラム (M)	<u>50</u>	-	<u>100</u>	織の開設(認可又は届出)
計	782	-	1,708	194 - 19484 (Mg 42 44 even Hall)
上智大学短期大学部				
英語科	250	_	500	
計	250	_	500	
н1	200		550	